

〈資料紹介〉

北海道立図書館所蔵マイクロフィルム「金田一京助採録ユーカラ・ノート」の細目次

林 誠

目次	はしがき
	凡 例
	Ⅰ 「金田一京助採録ユーカラ・ノート」
	Ⅱ その他の金田一京助採録ノート

はしがき

1 (紹介する資料の概要と紹介の目的) ここに掲載するのは、北海道立図書館北方資料室が所蔵するマイクロフィルム「金田一京助ユーカラ・ノート」の内容目次である。

この資料は、アイヌ語研究に大きな足跡を遺した金田一京助(1882-1971)によるアイヌ語・アイヌ文化の採録ノート41冊を、北海道立図書館が1973年度にマイクロフィルム6本に複写し収集したものである(資料番号HM416~420⁽¹⁾及びHM423)。ノートの日付は1907(明治40)年から1935(昭和10)年までを確認できる⁽²⁾。

(1) HM420の一部は知里幸恵ノート、HM421、422は鍋澤元蔵・萱野よね子ノートである。またHM405~415は金成マツ筆録ユーカラ・ノートである。これに「金田一京助ユーカラ・ノート」を併せた、HM405から423までのマイクロフィルム19本分が金田一京助旧蔵資料として道立図書館がマイクロ化したノート類になる。北海道立図書館北方資料室(編)『北の資料』第7号(北海道立図書館、1973年)を参照。

(2) ただし、後から書き込まれた部分も多く、実際の記述は金田一の晩年に至るまでのものがあると考えられる。

北海道立図書館には、この「金田一京助採録ユーカラ・ノート」の他にも、別途収集した金田一京助のアイヌ語採録ノートが2冊ある(請求番号ア. 92-ki。マイクロフィルムで閲覧できる)⁽³⁾。同じ北海道立図書館で所蔵する同じ採録者のノートだということで、今回はそれらについても細目次を掲載した。

当北海道立アイヌ民族文化研究センターの役割の一つは、アイヌ文化に関する調査研究機関であるとともに、公的な機関の責務として、アイヌ文化に研究情報や研究資料を収集・整理し、それらの成果をアイヌ文化の学習・研究・伝承活動に資するために提供していくことである。この考え方にに基づき、当研究センターでは、道内・外の諸機関が所蔵するアイヌ文化に関する資料に関する情報収集と資料整理に着手しているが、特に開設当初は、道立の機関が所蔵する資料の中でも、利用のための条件整備が求められる資料や、資料の劣化に対する保存等の措置が急がれる資料の複製作成に重点を置いてきた。

「金田一京助採録ユーカラ・ノート」も、このような趣旨のもとに、2000～2001(平成12～13)年度に北海道立図書館所蔵マイクロフィルムの複製とその紙焼き製本を行ったものである。そして2002～2003(平成14～15)年度にかけ、臨時研究補助員として勤務した林誠が、この紙焼き製本を通覧し、細目次等のデータを作成した。このほど、その成果をとりまとめ、ここに掲載する次第である。

2 (これまでの目録等の状況と本稿の意義) 「金田一京助ユーカラ・ノート」のマイクロフィルムについては、北海道立図書館北方資料室(編)『北の資料』第7号(北海道立図書館、1973年)の特集「48年収集アイヌ資料マイクロ・フィルム目録」の中でその概要が紹介されている。『北海道立図書館蔵書目録 第13分冊 北方資料篇3』(同、1981年)にもほぼ同じデータが掲載され、同じ目録には上述した2冊のノートも掲載されている。また現在では同館のインターネットホームページ上からも検索できるようになっている。

(3) この二冊は、それぞれ表紙に『土人語調査報告第一冊 蝦夷神曲和訳一』、『土人旧慣調査報告 蝦夷詞曲 其二「蘆丸ノ曲」』とあり、判型は前者が約33×21cm、197ページ、後者は約26×21cm、81ページである。道立図書館の記録によれば、同館が一括して古書店から購入したものである。

前者のノートは冒頭部分に「神曲和訳第一巻ヲ進献スルニ臨ミテ」と題した序文ふうの文章があり、文章の末尾は「前北海道長官中村純九郎殿現北海道長官西久保弘道殿京助ニ命ズルニ土人言語調査ヲ以テセラル〔中略〕茲ニ其ノ第一巻ヲ編成シテ進献スルノ期ニ達スルヲ得タリ依ッテ謹デ以聞ス」と結ばれ、「大正三年十二月廿五日 北海道庁嘱託金田一京助」と署名がある。後者のノートの冒頭部分には「「蘆丸の曲」解題」と題した文章があり、その末尾の日付は「大正九年五月八日」である。前者のノートは、上記の文章から推測すれば、金田一京助が北海道庁の嘱託としてアイヌ語調査の経費の補助を受けていた時代の報告、ないしはその一部だと考えられる。なお、『私の歩いて来た道』などの金田一の自伝・回想記や『金田一京助全集』(三省堂)等の年譜では、北海道庁の嘱託として調査旅行に出たのは1915年となっているが、この記述との関係についてはよくわからない。また、後者のノートの由来及びこれら二冊のノートが古書店に出た経緯については今のところ不明である。

(4) 金成マツノートについては、『アイヌ叙事詩・ユーカラ集』(全9冊、三省堂、1959～1975年)及び『アイヌ民俗文化財 ユーカラシリーズ』(北海道教育委員会、1979年から毎年1冊ずつ刊行中)によって順次翻訳が刊行されているほか、蓮池悦子「金成まつノート整理作業に当って」(全2回)『アイヌ文化』1、2(アイヌ無形文化伝承保存会、1976、77年)、同「「金成ノート」について」『エカシとフチ』(札幌テレビ放送、1983年)、同「伝承と伝承者 : 金成マツ」『岩波講座日本文学史第17巻 口承文学Ⅱ・アイヌ文学』(岩波書店、1997年)や、

ただ、これらの目録が掲載しているのは、ノート1冊ごとのおおよその情報（ノートの表題、採録地、年月日）までである。同じ金田一京助旧蔵ノートの中でも、金成マツノートや知里幸恵ノートについては、既に北海道教育庁が解読・翻訳事業を進め、幾つかの資料研究も刊行されている⁽⁴⁾が、この「金田一京助採録ユーカラ・ノート」についてはそのような整理作業の成果はあまり公開されていない。このノートのアイヌ語アイヌ文化資料としての重要性や、利用にあたって留意すべき事柄などを考えたとき、このノートの活用条件を整備するためには次のような作業課題がありえると考えた。

- 1) それぞれの口承文芸や聞き取り事項に関する内容目次を作成するとともに、それが、ノートのどのあたりにあるのか、という情報（フィルムのコマ数またはその目安）を加えること。
- 2) 承文芸について、ノートから確認できる範囲で、演唱形式などの情報を加えること。
- 3) その他ノートの記載内容や人名などに関する情報を補うこと。

「金田一京助採録ユーカラ・ノート」には、言うまでもなく、アイヌ語・アイヌ文化に関する重要な情報が豊富に含まれている。上記1)～3)のような情報を整理し提供することによって、ノートそのものの閲覧に際しての検索方法を整備することはもとより、金田一京助の著作をノートにたしかえて検討する作業などに関しても、基礎的な条件整備として、いささかなりとも今後の研究に寄与できるのではないかと考えている。

3（利用上の注意） なお、これらのノートは、金田一京助による聞き取りや観察の記録を主にした資料であり、そこにはいわゆるプライバシー情報が含まれていると考えられる。ノートはほとんどが採録から80年以上を経ているので、それらのプライバシー情報が当該個人の権利利益を損なうおそれは比較的減しているだろうと考えるが、それでも依然として、注意を促すべき点ではあろうと思う。このことを踏まえ、上記3)の作業においては、併せてプライバシーに抵触すると考えられる情報の点検も併せて行っている。この目次でも、それにかかわる具体的な記述は控え、備考において注意を促すにとどめている。

ノートの利用者は、くれぐれもこうした個人情報の問題について慎重であって欲しい。また情報の程度によっては、今後道立図書館において資料の一部について公開利用を制限することがあるかもしれないが、それはこのような事由によると了解していただきたい。（小川正人、林誠）

『金成マツ筆録ノート文字解読辞典』（白老楽しく・やさしいアイヌ語教室、2004年）などがある。当研究センターでも本田優子「[資料紹介]吉田菊太郎資料の中の金成マツ筆録口承文芸目録」『北海道立アイヌ民族文化研究センター研究紀要』第6号（2000年）は、金成マツによる筆録資料に関する有力なバックデータになりうる資料紹介である。また知里幸恵ノートについては、『アイヌ民俗文化財 口承文芸シリーズ 知里幸恵ノート』（北海道教育委員会、1982年から86年まで毎年1冊ずつ計5冊刊行）において一部が翻刻されたのち、全体の復刻版が刊行されている（『復刻版「知里幸恵ノート」』知里森舎、2002年）。復刻版の「解説」中には切替英雄・青柳文吉（編）「「知里幸恵ノート」内容及び書誌」があり、その後も知里森舎（編）「知里幸恵遺稿（ノート・日記・書簡・手稿）関係著作目録」『知里幸恵書誌』（同、2004年）、切替英雄『「アイヌ神謡集」関連書誌』『アイヌ神謡集辞典』（大学書林、2003年）がある。

凡例

1 (目録の概要) 本稿は、北海道立図書館が所蔵する「金田一京助ユーカラ・ノート」のマイクロフィルムの内容を通覧し、筆録された事項や口承文芸ごとの目次を作成するとともに、口承文芸のジャンルや被採録者の人名、採録地等の情報を整理したデータから作成した、このノートの細目次です。

ノートの内容確認及び目次の作成に当たっては、マイクロフィルムから北海道立アイヌ民族文化研究センターが作業用に紙焼きし製本したものを使用しました。

2 (目次採録の基準) 目次の区切りは、口承文芸や聞き取りなどの内容のまとまりを目安としています。

目次の区切り及びそれぞれの記述は、ノートの内容を編者(林)が確認した結果を最優先としています。このため、マイクロフィルムに付けられたターゲットに記録されている情報でも、この目次には採用していない場合があります。

3 (記載事項と書式) 目録は見開きになっています。

記載事項とそれぞれの書式等は次のとおりです。

- ・請求番号：北海道立図書館におけるマイクロフィルムの請求番号です。
- ・ノート：マイクロフィルムに撮影されているノートについて、フィルムごとに収録順に付けた連番です。なお、ノートの区切りの確認は、フィルム上でのみ行っていますのでご了解ください。
- ・ページ：フィルムからの紙焼き1枚(=フィルム1コマ)ごとに付けた連番です。

この番号は、マイクロフィルムのコマ番号におおよそ対応するはずなので、フィルム上でページの位置を探す際の手がかりになると思います。

マイクロフィルムはノートを見開きで撮影していますので、通常は1枚(1コマ)に2ページが入っています。この項に「左」「右」とあるのは、見開きでの左右の位置を示します。

- ・原ノート記入：原資料のノートにページ番号の記入を確認できた場合のみ、その数字を記入してあります。
- ・内容の種別：それぞれの目次ごとにその内容のおおよそを示しています。

ノートの本文に相当する箇所については、「伝承筆記」(ある程度まとまった内容の、口頭文芸や伝承の筆録)のほか、内容に応じて「単語調査」「日記」「雑記」等の言葉で示しました。

それ以外の、ノートの表紙やマイクロフィルム撮影時のターゲットなどの場合は、それぞれ「ノート表紙」「ノート裏表紙」「ターゲット」等と記しています。

- ・演唱形式：口頭文芸等の演唱の形式・ジャンル名に相当すると思われる記述がノートに確認できる場合、その言葉を転記しました。
- ・書き出し：それぞれの目次ごとの内容や記述の雰囲気を表すために、その最初の1～2行程の部分を転記してあります。なお、内容が多岐にわたるときや、本文中に目次あるいは見出しふうの項目が確認できるときには、もっと長い範囲を転記している場合もあります。

判読できない文字があった場合は、その箇所を___のようにして示しました。

- ・備考：その他編者が気付いたことがらを適宜記載しています。なお、「ターゲット」のコマについては、

そのターゲットの記載事項を { } で括って記入してあります。

一部の箇所では、その部分のノートの記述と金田一京助の著作との対応が推定できる場合に、どの著作のどの部分に該当するかを書いたところがあります。その際、『アイヌ叙事詩 ユーカラ集』（三省堂、全9巻）を除き、全て『金田一京助全集』（三省堂、全15巻）の巻数とページにより示しています。なお、この記述は、確認・推定できたうちのごく一部にとどまっていますのでご了解ください。

- ・年代：その聞き取りが行われた年代を記載しました。ノートに年月日が明記されている場合はそれを転記し、前後の記述等から推測した場合は()内に推定できる時期を記載しました。
- ・伝承者／調査地／出身地：ノートに被採録者の氏名や聞き取り調査を行った場所、被採録者その出身地などが書かれている場合にのみ、それを転記しました。なお、いずれも、ノートの記述によっているため、同じ人物でも複数の書が見られたり（例えば「金成マツ」では他に「イメカヌ」「マリア」など数種類あります）、地名の表記にも異同が見られる場合がありますので、ご了解ください。（なお、これらについても引き続きデータの整理を進めており、他日別途提供できるようにしたいと考えています。）

4（その他） 本稿及びそのもとになるデータは林誠が作成しました。

本稿を掲載する趣旨を述べた「はしがき」のみ、小川正人（北海道立アイヌ民族文化研究センター研究職員）が下書きしたものを林が確認して作成しました。また、凡例は林が作成したものをもとに林と小川でまとめました。

本稿の記述には遺漏も多いと思います。読み間違いなどもあると思います。また体裁や書き方も統一されていませんが、これから、多くの方が、このノートを、個人情報などに注意を払いつつ、より本格的に使って下さることで、この目次の内容が補充・訂正され充実されていけば嬉しく思います。

I 「金田一京助採録ユーカラ・ノート」

HM416				記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM416	(1)	1		【ノート表紙】		樺太オチョボカ ニテ／明治四〇年7月－8月／ハウキ(始)1－6コ
HM416	(1)	2		【ターゲット】		
HM416	(1)	3～4左		【調査記録】		oina ウタフ(huwa aan na huwa aan na/tuita ロデシャベル話
HM416	(1)	4右～45	1～63	【伝承筆記】	Oina Yukar	Oina Yukara/ponramorowa danonne chacha
HM416	(1)	46～47		【雑記】		ainu kara ike/Ponramorowa U…
HM416	(1)	48		【ノート裏表紙】		
HM416	(2)	49		【ノート表紙】		樺太オチョボカ ニテ／明治四〇年夏7－8月／64－82／83－99 II
HM416	(2)	50		【ターゲット】		
HM416	(2)	51		【雑記】		anechake hane/echakkere…
HM416	(2)	52～65		【日記】		八月八日 晴、北風、日アカへト…
HM416	(2)	66～74	83～99	【伝承筆記】	【Oina Yukar】	Tanonnenishpa taraskaesota…
HM416	(2)	75～81		【単語調査】		カラダ netopa 或ハ netopake.
HM416	(2)	82		【白紙】		
HM416	(2)	83～92	64～82	【伝承筆記】	【Oina Yukar】	Taporowano …
HM416	(2)	93～94		【単語調査、伝承日本語訳】		ani Nahta eomante e chi hi ? …
HM416	(2)	95		【雑記】		
HM416	(2)	96		【雑記】		弟へ chipeika／(市木甚助)
HM416	(2)	97		【雑記】		an nue kush
HM416	(2)	98		【ノート裏表紙】		
HM416	(3)	99		【ノート表紙】		ユーカラ終／III 100－102
HM416	(3)	100		【ターゲット】		
HM416	(3)	101～102		【雑記】		Ashiri moshiro Iura makan
HM416	(3)	103		【雑記】		安心宇宙ハー大学校…
HM416	(3)	104～113左		【単語調査、他】		kera-pu 甘キ
HM416	(3)	113右～		【雑記】		アイヌノ手紙(幸太郎。父へ)
HM416	(3)	137～138	100～102	【伝承筆記】	【Oina Yukar】	(II)ヨリ／Menokosara chio attuuta…
HM416	(3)	139～140		【単語調査】		釧路／(木)Mukkuri-Kani mukkuri
HM416	(3)	141		【伝承筆記】		antoraremaue wennechesh turanu
HM416	(3)	142～147		【単語調査、他】		ekoruka tan teita atui kushketa…

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
	1907.7~8		落帆	落帆
{Yukara (I) / 明治40年7~8月 / 金田一京助 / 樺太オチヨボカ}	1907.7~8		落帆	落帆
内容は伝承の種類と呼び名、そのあらすじや登場する単語など。	1907.7~8		落帆	落帆
原ページの1~21まで見開きの左側がメモになっている。また、ノートの表紙などにあるハウキという呼称はここには書かれていない。その他、ノート左側にあるメモは別の場所で記録したものであるふしがある(その部分に関しては年代は不明)(『金田一京助全集九』p10 からp86の11行目までにあたるものか。)	1907.7~8		落帆	落帆
子供の絵とメモ。人名らしきものがある。	1907.7~8		落帆	落帆
かすれて読みにくいがメモらしきものあり。	1907.7~8		落帆	落帆
先記載事項の他、筆記体にて、「pon'otashitunk」など物語の登場人物とおぼしき名前が書かれている	1907.7~8		落帆	落帆
{Yukara (II) / 明治40年7~8月 / 金田一京助 / 樺太オチヨボカ}	1907.7~8		落帆	落帆
動物の絵と筆記体のメモ。別に動物の名前などではなく、何か文の一部。メモは上下逆さまに書かれている。	1907.7~8		落帆	落帆
八月八日の日付で始まっている。樺太調査の日記。	1907.7~8		落帆	落帆
ノートを綴じ直した時に順番が狂ったか、原ページの番号が先のものより前にきている。HM416 83~92の続き(『金田一京助全集九』p110の2行目からp131の7行目までにあたるものか。)	1907.7~8		落帆	落帆
代名詞、副詞、形容詞などを書き連ねてある。	1907.7~8		落帆	落帆
	1907.7~8		落帆	落帆
ノートを綴じ直した時に順番が狂ったか、原ページの番号が83~99のページよりも後ろに来ている。末尾に(前へカヘル)と書いてある。HM416 4右~45の続き(『金田一京助全集九』p86の12行目からp110の1行目まで)。	1907.7~8		落帆	落帆
単語の用法、ハウキの内容訳などが書いてある。	1907.7~8		落帆	落帆
女性の絵と、字の練習? のような跡。	1907.7~8		落帆	落帆
アイヌ語で書かれた文章。手紙か?	1907.7~8		落帆	落帆
子供達を描いた絵の周りに、単語とその意味を書き留めたメモがある。	1907.7~8		落帆	落帆
「内」と「子」という字の練習の跡らしきものあり。	1907.7~8		落帆	落帆
その他、単語とその意味の書き取りがある(eiramushinne 安心シタカ等)。	1907.7~8		落帆	落帆
{Yukara (III) / 明治40年7~8月 / 金田一京助 / 樺太オチヨボカ}	1907.7~8		落帆	落帆
女性や子供の絵とアイヌ語のメモ、他。	1907.7~8		落帆	落帆
大正以降、代替わりした天皇に関する記述か?	[この部分は 大正以降か]			
樺太方言の調査。	1907.7~8		落帆	落帆
幸太郎なる人物に依頼されて書いたアイヌ語の手紙と、手紙に登場する表現を用いた例文など、以降、数ページに渡ってその調査がある。	1907.7~8		落帆	落帆
※(II)とあるのはp49のノート表紙についての番号。HM416 66~74の続き(『金田一京助全集九』p131の8行目から最後まで)。	1907.7~8		落帆	落帆
mukkuri, Sakorobe, Yukara, 等。末尾に人名あり。			釧路	
ローマ字によるアイヌ語の文。清書したものの様子。左肩に「悪イ所ノ訂正」とある。				
アイヌ語のローマ字での筆記の他、調査に使ったのか、色々な動物や人物の絵がある。	1907.7~8		落帆	落帆

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類別	演唱形式	書き出し
HM416	(3)	148		【ノート裏表紙】		ehoshi-…
HM416	(4)	149		【白紙】		
HM416	(4)	150	75	【伝承筆記】	uchashikoma	Ⅳヨリツヅク uchashikoma(ソーコンテ)／九月十二日／tuima anchikara …
HM416	(4)	151		【ターゲット】		
HM416	(4)	152～155	75～81	【伝承筆記】	uchashikoma	Ⅳヨリツヅク uchashikoma(ソーコンテ)／九月十二日／tuima anchikara …
HM416	(4)	156～164	82～98	【伝承筆記】	uchashikoma	Uchashikoma 九月十七日(清太郎 Uwekishiu)
HM416	(4)	165		【ノート裏表紙】		
HM416	(5)	166		【ノート表紙】		大正二年六月廿五日／WAKARPA YUKAR I Vol
HM416	(5)	167		【ターゲット】		
HM416	(5)	168～170左		【調査記録】		Menokoyukara/Otashutunmat…
HM416	(5)	170右～230左	1～120	【伝承筆記】	【yukar】	Okokko ituren chihoma
HM416	(5)	230右		【伝承筆記】	木遣歌	
HM416	(5)	231		【調査記録】		oabekamui—kamui huchi …
HM416	(5)	232左		【伝承日本語訳】		pon kanna kamui
HM416	(5)	232右～234		【伝承筆記】	【Kamui yukara】	sekoro itakanawa
HM416	(5)	235		【伝承筆記、日本語訳】	kamui oina	化物ハコロシタノハワカッタ… ※(ページ右側上部に kamui oina と書きこみあり。)
HM416	(5)	236右下部～236左		【伝承日本語訳】		
HM416	(5)	237右下部～236右上部		【伝承筆記】	Kamui yukara	akorpetpo tayemkota poro to … ※(ページ左上部に Kamui yukara と書かれている)
HM416	(5)	237右上部		【伝承日本語訳】		
HM416	(5)	238左		【雑記】		kamui ekashi -shindarankuru …
HM416	(5)	238右		【伝承日本語訳】	Upashkuma	網ノモト Upashkuma
HM416	(5)	239左		【伝承日本語訳】		幌泉ノ女子供ヲダイテ浜へ出テ…
HM416	(5)	239右		【単語調査】		etashpe トド
HM416	(5)	240左		【単語調査、他】		
HM416	(5)	240右		【雑記】		Nupurean-Iyeankuru-…
HM416	(5)	241		【ノート裏表紙】		
HM416	(5)	242		【メモ】		
HM416	(6)	243		【ノート表紙】		WAKARUBA/YUKARA／Ⅲ VOL
HM416	(6)	244		【ターゲット】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
アイヌ語のメモがあるがよく読めない。				
ノートの左側のページに白い紙が掛かっている。印刷ミスか。右肩には小さく27と書かれている。				
この頁はターゲットを挟んでもう一度収録されている。				
{Ucashikoma / (IV vol ノート欠 / 金田一京助)} 「IV Vol ノート欠」となっているが、HM419に収められているものがこれにあたるか。				
最初のページは150のものと同じ。また、末尾には計算の跡がある。				
ページ余白にあらすじらしき書き込みがある				
書きこみなし。				
ところどころかすれて読みにくい字がある。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
{Kutune shirika / 虎杖丸の曲 / 大正2年6月25日 / 金田一京助 / ワカルパ / 東京(本郷)}	1913. 6. 25		東京(本郷)	
menokoyukar と書かれた文字の下に登場人物の名前がある。Oina と Yukar の比較の後、義経伝説等の調査。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
クトゥネシリカ (1) ワカルパ伝承の虎杖丸。「ki rok kusu」で中断している	1913. 6. 25		東京(本郷)	
木遣歌の歌詞。余白には Kesorap や Popokichi などの単語がある。また、下の方に、演唱してくれた人のものか、人物に関する記述がある。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
abekamui, wakka ush kamui など、神々の名前と説明。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
人間の男に恋慕して、その妻を亡き者にしようとした kannakamui の妹が兄によって罰せられ、makayo にされる話の日本語訳。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
okikurumi の息子 (pon' okikurumi) がかつて父の殺した tukushish など怪物を再び退治しに沼へ行く話。P234に(kane kaun kaun)という sakehe と kamui yukara という書きこみがある。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
物語(Kamui oina)の日本語訳。石狩の川尻にいたカムイが、どこからか現れて人を殺していた化物を退治する。ページ右から左へと続く?(ページ右のローマ字での伝承から、続きがページ左に日本語で表記されている模様)。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
海の鳥、海の魚がいるという不思議な沼の話。十勝が舞台。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
沼の神々の Kamui yukar. 左から右へと書かれている。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
ミソサザイと okikurumi の伝承。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
伝承者の家系図。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
upaskuma の日本語訳。網を使った漁法の起源。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
物語の日本語訳。鯨が寄り上がるようになったわけ。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
魚や海獣の名前、他。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
【左側上部に単語とその意味。下部には鍋澤コボアヌさんが訪ねてきた時にいったらしき言葉を書いたアイヌ語の文がある。】	1913. 6. 25		東京(本郷)	
人名と計算跡。そして家系図。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
計算の跡あり。	1913. 6. 25		東京(本郷)	
{金田一京助 採録 / 『ワカルパ ユーカラ』 / II vol 欠}	1913. 6. 25		東京(本郷)	
ノート上部に K... Chishnap Munch... Tupesakkami...とある。作品のタイトルだと思われる。				
{・Kina chishinap mun chisinap / Tupesamkamimanit otumi oshima (I) / (八串の肉串戦物語) / 大正2年 / ワカルパ / 東京(本郷)}	1913 /		東京(本郷)	

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM416	(6)	245		【ターゲット】		
HM416	(6)	246左		【調査記録】		へび____ノ中 ____サンタ事／へび Yaikokemnu
HM416	(6)	246右～301	1～110	【伝承筆記】	【韻文】	Kina Chishinap Mun Chishinap
HM416	(6)	302		【ターゲット】		
HM416	(6)	303		【表題】		TUPESANKANIMANIT/OTUMI OSHIMA
HM416	(6)	304～319左	1～30	【伝承筆記】	【韻文】	Tupesamkamimanit otumi oshima／八串の肉串戦物語／ [1] Wenkuru huchi Wenkuru yupu ireshpa hine
HM416	(6)	319右		【調査記録】		
HM416	(6)	320		【ノート裏表紙】		
HM416	(7)	321		【ノート表紙】		大正二年七月／TUPESAN. HAU. /SAMPUTUNKURU/ PONKEMARATKI/WAKARUBA/YUKARA /Ⅳ VOL.
HM416	(7)	322		【ターゲット】		
HM416	(7)	323		【ターゲット】		
HM416	(7)	324左		【調査記録】		肉ノウマイ所 mesashi kirip/mesashi (hi) タテガミノ下／ 一等オシイ所…
HM416	(7)	324右～349	31～80	【伝承筆記】	【韻文】	Kamui kuroro yaikara humi sak
HM416	(7)	350		【ターゲット】		
HM416	(7)	351		【表題】		HAU／萱野君と 4 2 . 1 1 . 2 0 . 読み
HM416	(7)	352～370	1～36	【伝承筆記】	【韻文】	iresha sapo ireshpayupi/iresha hine …
HM416	(7)	371		【ターゲット】		
HM416	(7)	372		【表題】		SANPUTUNKURU/OTUMIOSHIMA/poi ノトメサンベツ 川ノ川口ノ村
HM416	(7)	373左		【単語調査】		ikmawre ゲップ／yomkur シャックリ …
HM416	(7)	373右～389	1～32	【伝承筆記】	【韻文】	Kamui katchashi upshorooroke
HM416	(7)	390		【ターゲット】		
HM416	(7)	391		【表題】		PONKEMARATKI/shirapipi
HM416	(7)	392～399	1～15	【伝承筆記】	【韻文】	Ireshu yupi iresu sapo
HM416	(7)	400～401		【調査記録】		
HM416	(7)	402		【ノート裏表紙】		O! easkai shiri オー上手デスネ

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
{Kina chishinap mun chisinap／大正2年／ワカルバ／東京(本郷)}	1913/		東京(本郷)	
蛇に関するたりの調査? Tusu に関係する話でもあるらしい。他、計算跡。				
『ユーカラ集Ⅹ』に収められたものか。	1913/		東京(本郷)	
{Tupesamkamimanit otumi oshima(I)／(八串の肉串戦物語)／大正2年／ワカルバ／東京(本郷)}	1913/		東京(本郷)	
『SAMPUTUNKURU/OTUMI OSHIMA』と書いていたのを消した跡がある。なお、次の頁にある TUPESAMKAM の方が正しいと思われる。	1913/		東京(本郷)	
末尾に「八串の戦物語／ツヅクⅣへ」とある。『ユーカラ集Ⅹ』に収められたもの。	1913/		東京(本郷)	
八串の肉串戦物語のあらすじと、お産に関する調査記録がある。よく読めない書き込みあり。何かの詩文か。	1913/		東京(本郷)	
採録した作品のタイトルと演唱者の他、「大正二年七月」と日付がある。	1913. 7/			
{・Tupesamkamimanit otumi oshima(Ⅱ)／(八串の肉串 戦物語)／・Hau／Sumputunkuru otumi oshima・Ponkematraki(I)／大正2年7月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913. 7/		東京(本郷)	
{Tupesamkamimanit otumi oshima(Ⅱ)／大正2年7月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913. 7/		東京(本郷)	
主に単語調査。その他、このノートに収められた伝承筆記のタイトルとページ数がある。				
Tupesamkamimanit otumi oshima(2)。『ユーカラ集Ⅹ』に収められたもの。Ⅲ(HM416(3)304～319左まで)の続き。	1913. 7/		東京(本郷)	
{Hau／大正2年7月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913. 7/		東京(本郷)	
タイトルの下にある書き込みは採録時の年代と別だと思われる。	1913. 7/		東京(本郷)	
「Hau／昭和43. 10. 9. 萱野茂君といっしょに読む」と書き込みがあるが、p351に書かれたものと日付が異なる理由は不明。	1913. 7/		東京(本郷)	
{Sumputunkuru otumi oshima／大正2年7月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913. 7/		東京(本郷)	
	1913. 7/		東京(本郷)	
原文のページ数が途中から左肩に移る。	1913. 7/		東京(本郷)	
{Ponkematraki(I)／大正2年7月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913. 7/		東京(本郷)	
rap にハネ、ipi に沈メ、と注釈がある	1913. 7/		東京(本郷)	
Ponkematraki (1)	1913. 7/	【ワカルバ】	東京(本郷)	
末尾に「第五巻へツヅク」とある。なお、伝承者に関する記述はこの部分にはない。伝承者名はHM417(1)4左の目録を参考にしている。				
他所から弔問に来た人が、Kamuihuchi に祈る言葉。また、それに対する主の対応など。401ページから400ページに向けて書かれている。	1913. 7/		東京(本郷)	
上下逆さに書いてある。	1913/		東京(本郷)	

HM417				記載内容		
ノート		ページ・コマ		内容の種別	演唱形式	書き出し
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入			
HM417	(1)	1		【ノート表紙】		PONKEMARATKI WENDARAP. / KANIESAMAN. / 大正二年八月 / WAKARUBA/YUKARA / 大正二年 / V VOL.
HM417	(1)	2		【ターゲット】		
HM417	(1)	3		【ターゲット】		
HM417	(1)	4左		【内容目次】		第十卷{Ponkematrki(続) / Wendarap yukar 77
HM417	(1)	4右~40	1~73	【伝承筆記】	【韻文】	an ruwe ne Kimundo un mat...
HM417	(1)	41		【ターゲット】		
HM417	(1)	42	75	【表題】		Wendarap yukara, ____ / Kotan echikchik moshiri echikchik
HM417	(1)	43~53	76~97	【伝承筆記】	【韻文】	Wenkuru ekashi wen kuru huchi...
HM417	(1)	54		【調査記録】		akoro chashi chashi enka/oshinta atte...
HM417	(1)	55		【ターゲット】		
HM417	(1)	56	99	【表題】		KANI ESAMAN
HM417	(1)	57~79左	101~141	【伝承筆記】	【韻文】	Kane Esaman / kamui katchashi upshoro ro ke...
HM417	(1)	79右		【単語調査】		
HM417	(1)	80		【ノート裏表紙】		
HM417	(2)	81		【ノート表紙】		KANESAMAN. HURENUINA/MUK TRENMAT/menok-oyukara (Kopoanu ヨリ) / Iyochiunkut / shinutapkaunmat / 大正二年八月十日夕 / WAKARUBA/YUKARA / VI Vol / 大正二年
HM417	(2)	82		【ターゲット】		
HM417	(2)	83		【ターゲット】		
HM417	(2)	84左		【単語調査、内容目次】		apekkes-o 火ガタツク / 蒙古斑 kamui tekkot ノナイ子ハ / 長生キシナイト / 云フ
HM417	(2)	84右~93	1~19	【伝承筆記】	【韻文】	Kokirunoine hawashiwa...
HM417	(2)	94		【ターゲット】		
HM417	(2)	95	21	【表題】		muk 秘メタル / ヒソカニ mutku? / MUKTURENMAT / ponchupka un mat / Kanemutku turenmenoko
HM417	(2)	96左		【調査記録】		ソノ一人 / shinepehe / 三句補入 / O areshpa poka eyai ko ramu ...
HM417	(2)	96右~117	23~45	【伝承筆記】	【韻文】	MUKTUREMMAT / kamui katchashi upshoro ro ke
HM417	(2)	118		【ターゲット】		
HM417	(2)	119	47	【表題】		FURENUINOKA / RETANNUINOKA
HM417	(2)	120左		【調査記録】		kanto ri kotan / 天高村 / ...

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
採録した作品のタイトルと演唱者の名、日付がある。	1913/		東京(本郷)	
{Ponkematki (前承)(Ⅱ)／・Wendarap yukara.／Kotan echikchik moshiri echikchik／Kane esaman(Ⅰ)／大正2年8月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913/		東京(本郷)	
{Ponkematki (Ⅱ)／(前承)／大正2年8月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913/		東京(本郷)	
ノートに収録されている内容、というよりはワカルバから採集した物語の目録のようなもの。	1913/		東京(本郷)	
Ponkematki (2) Ⅳからの続き。なお、伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためHM417(1) 4左の目録を参考している。	1913/	【ワカルバ】	東京(本郷)	
{Wendarap yukara. Kotan echikchik moshiri echikchik／大正2年8月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913/		東京(本郷)	
「？」が後から書き加えられている。	1913/		東京(本郷)	
「萱野君はこれを絶賛ス“anu ushke an!”と。」「第十巻ノ／(続)」「十月十四日アナタニ聞ク」等と余白の部分にメモ有り。また、末尾には「43・10・14日 萱野茂君とともに読み了る」とある。なお、伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためHM417(1) 4左の目録を参考している。	1913/	【ワカルバ】	東京(本郷)	
ノート内の気になる個所や伝承者の名前、yukarの出自(元々はどこのyukarなのか)などを抜き書きした模様。	1913/		東京(本郷)	
{Kane esaman (Ⅰ)／大正2年8月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913/		東京(本郷)	
	1913/		東京(本郷)	
Kane esaman (1)。なお、伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためHM417(1) 4左の目録を参考している。	1913/	【ワカルバ】	東京(本郷)	
単語 inu に関する調査。 書きこみなし。	1913. 7. 30		東京(本郷)	
	1913. 7. 30		東京(本郷)	
{・Kane esaman (前承)(Ⅱ)／・Muktürenmat／・Furenuinoka retannuinoka /・Iyochiunkur／・Shinutapka un mat (Ⅰ)／ワカルバ／コボアヌ／東京(本郷)}	1913. 7. 30		東京(本郷)	
{Kane esaman (前承)(Ⅱ)／大正2年8月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913. 7. 30		東京(本郷)	
単語調査ふうのメモの後に、このノートの内容目次が続く。	1913. 7. 30		東京(本郷)	
Kane esaman (2) 「kane esaman(続キ)Vから」と書き出しあり。なお、伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためHM417(1) 4左の目録を参考している。	1913. 7. 30	【ワカルバ】	東京(本郷)	
{Muktürenmat／大正2年8月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913. 7. 30		東京(本郷)	
	1913. 7. 30		東京(本郷)	
本文に足した句を書き出している。	1913. 7. 30		東京(本郷)	
Muktürenmat. ページ右側にある原ノートの番号は、「49」の次から「31」となり、以下「33」「35」…となっている。この話だけで何枚かを数えようとした結果、そのようになったのだろうか。なお、伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためHM417(1) 4左の目録を参考している。	1913. 7. 30	【ワカルバ】	東京(本郷)	
{Furenuinoka retannuinoka／大正2年8月／ワカルバ／東京(本郷)}	1913. 7. 30		東京(本郷)	
	1913. 7. 30		東京(本郷)	
Yukara (hurenuinoka retannuinoka)のあらすじ。	1913. 7. 30		東京(本郷)	

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種別	演唱形式	書き出し
HM417	(2)	120右~137	1~18	【伝承筆記】	【韻文】	kamui katchashi upshoro ro ke
HM417	(2)	138		【ターゲット】		
HM417	(2)	139~153	1~16(5)	【伝承筆記】	【韻文】	Akoroyupi ireshpa wa
HM417	(2)	154		【ターゲット】		
HM417	(2)	155~161	1~7	【伝承筆記】	【韻文】	Akoroyupi ireshpa wa okaanike setunnawa
HM417	(2)	162		【ノート裏表紙】		
HM417	(3)	163		【ノート表紙】		KOPOANU/YUKARA/VOL. VII
HM417	(3)	164		【ターゲット】		
HM417	(3)	165		【ターゲット】		
HM417	(3)	166左		【内容目次】		menokoyukar ……1/-Shinutapkaun mat- 六巻よりの続/Wendarap yukara ……27/最後のユーカラ……41/Shamuwepekere……71/タイノアシより/唾物語……89/◎Kuruisse yukara……99/コボアヌ ユーカラ(大物)/Uwepekere……134/Uwepekere……140/タイノアシ所伝
HM417	(3)	166右~179	1~26	【伝承筆記】	【韻文】	amma shiran ak awenkoru sapo
HM417	(3)	180		【ターゲット】		
HM417	(3)	181~181左	27~28	【伝承日本語訳】		Wendarap yukara/Tekeash wenkuru Wendarap/沙流川ノ上流 nukapira tu
HM417	(3)	182右~186	29~39	【伝承筆記】	【韻文】	Nukapira turashi arapa a an/shukush pet putu ta poro chise an
HM417	(3)	187		【伝承日本語訳】		
HM417	(3)	188		【ターゲット】		
HM417	(3)	189~202	41~67	【伝承筆記】	【韻文】	Wenkuruhuchi ireshpapoka/eyaikoramu petet ne kane
HM417	(3)	203~204	68~70	【調査記録】		手 ashke sakehe teke ウデ+手
HM417	(3)	205		【ターゲット】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
Furenuinoka retannuinoka 左記「原ノート記入」に記したのもも含め、ページ番号が二通り記されている。一つはこの記録のみの番号(左記「原ノート記入」の番号)、もう一つはノート全体の通し番号らしいのだが、後者は49から59へと一気に飛んでいる。間に何か書かれていたのかどうかは不明。 伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためHM417(1) 4左の目録を参考に行っている。	1913. 7. 30	【ワカルバ】	東京(本郷)	
{Iyochiunkur/大正2年8月/コポアヌ/東京(本郷)}	1913. 7. 30		東京(本郷)	
Iyochiunkur Kinasarunmat 左記「原ノート記入」に記したのもも含め、ページ番号が二通り記されている。一つはこの記録のみの番号(左記「原ノート記入」の番号)、もう一つはノート全体の通し番号である模様。ただし前者は見開きごとに1ページとなっている。また、後者は91からが抜けているので、実質的には15ページである。 伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためHM417(1) 4左の目録を参考に行っている。	1913. 7. 30	【コポアヌ】	東京(本郷)	
{Shinutapka un mat (I)/大正2年8月/コポアヌ/東京(本郷)}	1913. 7. 30		東京(本郷)	
Shinutapka un mat 左記「原ノート記入」に記したのもも含め、ページ番号が二通り記されている。一つはこの記録のみの番号で、もう一つは見開きごとに1ページ。最後のページには「1956. 2. 14. 記」と書かれている。 伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためHM417(1) 4左の目録を参考に行っている。	1913. 7. 30	【コポアヌ】	東京(本郷)	
書きこみなし。				
余白に収録された伝承のタイトルと、各伝承が始まるページ番号があり、内容目次を兼ねている。	1913/		東京(本郷)	
{・Shinutapka un mat (前承)(II)/・Wendarap yukara/・Yukara (最後のユーカラ)/・Shisam uwepekere/・Uwepekere (唾の昔話)/・Kuruisse yukar/・Uwepeker/・Uwepeker/大正3年/コポアヌ/タイノアシ}	1913/		東京(本郷)	
{Shinutapka un mat (II)/(前承)/コポアヌ}	1913/ 1913/		東京(本郷) 東京(本郷)	
Shinutapka un mat p166からp168までは上部の余白に日本語訳あり。その後、p173からp175にも上部の余白に日本語訳あり。最後にp177左下段から全体を通した日本語訳に。 伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためHM417(1) 4左の目録等を参考に行っている。	1913/	【コポアヌ】	東京(本郷)	
{Wendarap yukara/コポアヌ}	1913/		東京(本郷)	
wendarap yukar のあらすじ。なお、伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためノート表紙の目録等を参考に行っている。	1913/	【コポアヌ】	東京(本郷)	
Wendarap yukara. P182右上部にある書き込みは有珠岳に関する別の記録らしい。なお、伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためノート表紙の目録等を参考に行っている。	1913/	【コポアヌ】	東京(本郷)	
Wendarap yukara. の日本語訳。伝承の最後の部分のみ。なお、伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためノート表紙の目録等を参考に行っている。	1913/	【コポアヌ】	東京(本郷)	
{Yukara/最後のユーカラ/コポアヌ}	1913/		東京(本郷)	
最後のユーカラ。上部余白に日本語訳あり。	1913/	【コポアヌ】	東京(本郷)	
先の yukar に出た単語、SishamUwepekere に登場する単語、あらすじの一部、tusukuru について。	1913/		東京(本郷)	
{Shisam uwepekere/大正3年3月24日/タイノアシ}	1913/		東京(本郷)	

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM417	(3)	206~212	71~82	【伝承筆記】	【散文】	ShisamUwepekere/Tainoash ヨリ／○大正三年三月廿四日記／Pishun machiya kimun machiya…
HM417	(3)	213		【ターゲット】		
HM417	(3)	214~216	83~87	【伝承筆記】	【散文】	akkari ne arasui ne otke ranke/koro an…
HM417	(3)	217		【調査記録】		shirepa maka yara ! シシャム ウエベケレ デハコーイフ
HM417	(3)	218		【伝承筆記】	【散文】	neita arapa yakka chish koro patek/apkash pe ne ap …
HM417	(3)	219		【ターゲット】		
HM417	(3)	220~223	89~95	【伝承筆記】	【散文】	Aonaha anine oka an
HM417	(3)	224		【ターゲット】		
HM417	(3)	225~243	96~133	【伝承筆記】	【韻文】	Akot turesh areshpa poka
HM417	(3)	244		【ターゲット】		
HM417	(3)	245~246 右上段	134~137	【伝承筆記】	【散文】	Uwepeker/pase kamui ane hine an an. …
HM417	(3)	246右下段~	137~139	【伝承日本語訳】		アイヌ サケ送り カムイノミセバ…
HM417	(3)	248		【ターゲット】		
HM417	(3)	249~251	140~145	【伝承筆記】	【散文】	Uwepeker tainoash 大正三年／四月四日夜記／inne kotan an hine oka an hike …
HM417	(3)	252		【雑記】		ヌッキベツ (平取カラ六里奥)／黒川ツナレ
HM417	(3)	253		【ノート裏表紙】		
HM417	(4)	254		【ノート表紙】		YUKARA／Ⅷ－Ⅸ
HM417	(4)	255		【ターゲット】		
HM417	(4)	256		【ターゲット】		
HM417	(4)	257		【内容目次】		Ⅷ－(東京ニテ、Kopoanu ヨリ大正六年四月中)／1. Shupneshirika…(コボアヌ 終戦)…1／2. Kamui oina “no on”…47／日出ヅル時、__ヲ敷ク。日神女ノ嫉妬／3. Hau(新冠 Yepisama 所傳)クルイセ説話。利尻彦…61／4. Kamui yukara “pauchoachopahumhum” 狐夢ニ現ズ…91／5. Uwepekere (ipetam) ……93／6. upo po…104／7. Uwepekere (Ranke kanto koro kamui tureshi reshu) ……107／8. Hau(新冠ノ Hau. Sangereki 妻所傳 ソラプチ、タライカノ地名出ヅ)……114／9. Yaishamane……136／Ⅸ－／(大正七年夏巡歴中各地ニ蒐集セルモノ)／1. Tuitak(昔話)。十勝伏古村。丸山ハナヨリ…(大正七、八—)……1／2. Oina(I) 釧路。春採ニテ。Sanotkemat(老婆)ヨリ…7／〃 (Ⅱ) 〃／〃 (Ⅳ) 〃／〃 (Ⅲ) 〃／3. Oina Sakorope 北見美幌村ニテ、坂井イソ ヨリ……32
HM417	(4)	258		【ターゲット】		
HM417	(4)	259左		【内容目次】		Shupneshirka 終戦 コボアヌ 女 ヤヤシ／1-44／Kamui oina 47-／hau/Uwepekere 「ipetam」17／hau/Yaishamane /Tuitak 十勝 大正七年
HM417	(4)	259右~281	1~45	【伝承筆記】	【韻文】	rai heneya mokoro heneya…
HM417	(4)	282		【ターゲット】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
鬼鹿毛物語 ※p212で中断、別のターゲットを挟むが、内容はp214に続いている模様。	1913/	【タイノアシ】	東京(本郷)	
{Uwepekere 唾の昔話/タイノアシ} ターゲットの位置がずれている。	1913/		東京(本郷)	
鬼鹿毛物語。p212の続き。部分的に日本語訳がついている。p214にメモが貼られているが、これは p219に改めて集録されている。	1913/	【タイノアシ】	東京(本郷)	
シサムウウェベケレ独特の言い回しと数の数え方について。				
p214に張ってあるメモ(p214では読めないものを改めて撮影している)。				
{Kuruisse yukar(コボアヌ ユーカラ)/コボアヌ} ターゲットがずれている。	1913/		東京(本郷)	
「唾」の昔話。なお、伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためノート表紙の目録等を参考にしている。	1913/	【タイノアシ】	東京(本郷)	
{Uwepeker/タイノアシ} ターゲットがずれている。	1913/		東京(本郷)	
「コボアヌ ユカラ Kuruisse/yukar」とある。	1913/	【コボアヌ】	東京(本郷)	
{Uwepeker/タイノアシ} ターゲットがずれている。	1913/		東京(本郷)	
伝承者に関する記述はこの部分にはない。そのためノート表紙の目録等を参考にしている。	1913/	【タイノアシ】	東京(本郷)	
先の伝承の日本語訳らしいが、末尾に「女ハ神言ハイフモノデモ キクモノデモナイカラ/シラス」とある。伝承者がタイノアシだとすれば、訳だけ別の人(コボアヌか?)に聞いたものか。				
{Uwepeker/大正3年4月4日/タイノアシ} 日付を見るとこのターゲットの通り。	1913/		東京(本郷)	
原ノートのページ番号に欠落がある。	1913/	【タイノアシ】	東京(本郷)	
地名(ヌッキベツ)とこのノートにはない演唱者(黒川ツナレ)の名前。	1913/		東京(本郷)	
書きこみなし。	1913/		東京(本郷)	
手書きではなく印字されたもの。	1913/		東京(本郷)	
{・Shupneshirika/・Kamui oina/・Hau/・Kamui yukara. Pauchoachopahum-hum/・Uwepekere/・Upopo/・Uwepekere/・Hau/・Yaishamane/大正6年4月/コボアヌ/東京}	1913/		東京(本郷)	
{・Tuitak/・Oina/・Sakoro/大正7年/北海道(十勝・伏古; 釧路・春採; 北見・美幌)}	1913/		東京(本郷)	
{Shupneshirika/大正6年4月/コボアヌ/東京}				
ノートⅧに納められた記録のタイトルを書き出している。				
「Shupneshirika コボアヌパッコ ―(Yayash)―大正六年四月六日森川町ニテ。」という書きこみあり。末尾は日本語訳にして端折っている模様。	1917. 4. 6	【コボアヌ】	森川町	
{Kamui oina/大正6年4月/コボアヌ/東京}				

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM417	(4)	283～289 右 上段	1～13 上 段 (47～ 59上段)	【伝承筆記】	【韻文】	Kamui oina/“No-ou no ouo”/akoro yupi ireshpa poka
HM417	(4)	289 右下段～ 290		【伝承 日本語 訳】		ナニ モトカト タヅネテ 六人合併シテ…
HM417	(4)	291		【ターゲット】		
HM417	(4)	292～305 左	1～26 (61 ～86)	【伝承筆記】	Hau	Hau 新冠 yepirama 所傳/Ponrishirunkuru tu iriwak ne wa …
HM417	(4)	305 右～306	27～28 (87～88)	【伝承筆記】	【韻文】	利尻彦/ussiu olope ka ene hawash …
HM417	(4)	307		【ターゲット】		
HM417	(4)	308～309	1～2 (91 ～92)	【伝承筆記】	【韻文】	Pauchochopahumhum/____ノ オカイボ アイヌ ア ッシベ チェブネ ロクス シネチェブアエ アヒ/ shikot emkota poro to an…
HM417	(4)	310		【ターゲット】		
HM417	(4)	311～316	1～11 (93 ～103)	【伝承筆記】	Uwepeke re	Uwepekere(ipetam)/neun iki wa okaike ane yaka/aeram- ishikareno…
HM417	(4)	317		【伝承筆記】	【歌】	
HM417	(4)	318		【ターゲット】		
HM417	(4)	319～320	105～106	【伝承筆記】	【歌】	noka an 海デシヌヤツ 海カラ上ルコト/船デ ソ コデ/nokan kaipo henunanke …
HM417	(4)	321		【ターゲット】		
HM417	(4)	322～325	1～7 (107 ～113)	【伝承筆記】	Uwepek- ere	Uwepekere/Ranke kando koro kamui shine tureshnu wa /an ruwe ne. …
HM417	(4)	326		【ターゲット】		
HM417	(4)	327～337 左	1～21 (114～ 134)	【伝承筆記】	Hau	Hau 新冠ノ Hau/Akoro yupi akoro sapo…
HM417	(4)	337 右～338	135～136 (22～23)	【伝承筆記】	iyaiochishi	iwankeno kan ruwe ne/hamachono okami san …
HM417	(4)	339		【ターゲット】		
HM417	(4)	340	137	【伝承筆記】	【歌】	Yaishamanena kimoyakeru…
HM417	(4)	341	138	【伝承筆記】	Upopo	Upopo/topattumi—wen inonnoitak シテ村人ヲ/コロス
HM417	(4)	342～345		【白紙】		
HM417	(4)	346		【ターゲット】		
HM417	(4)	347		【ターゲット】		
HM417	(4)	348～351 左	1～6	【伝承筆記】	Tuitak	Tuitak chashkot/tapkorai 濱ノ方円イ山アリ ソコ ノ話。/teeta shian nuru utara okai. …
HM417	(4)	351 右～352	7～9	【伝承筆記】	Uchash- kuma	(I)an kotan ta okai an. …
HM417	(4)	353～354	10～13	【伝承筆記】	Oina	(II)/mareure./choricho “ ”/mareure tono …
HM417	(4)	355～362	14～28	【伝承筆記】	【韻文】	1918. 8. 14. 春採ニテ。イムーフチ/(III)/ankoroyupi iushokoro an ruwe ne
HM417	(4)	363		【ターゲット】		
HM417	(4)	364～366	28～32	【伝承筆記】	Oina	(IV)/Oina/kerepe-chika hoshi pe-chaka

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
原ノートのページ番号は、「47」から「59」までが記されている上から、「1」から「13」までが書かれている。				
p283～289右上段までの伝承の日本語訳。				
{Hau/クルイセ説話・利尻彦/大正6年4月/コボアヌ(新冠・イエビサマ 所伝)/東京}				
クルイセ説話。 ページ番号が二通りある。一つはノート全体を通してのもの、一つはこの話だけのもの。		【Yepirama】		
途中で終わっている模様。次の記録との間に2ページ分の差がある。				
{Kamui yukara./Pauchoachopahumhum/大正6年4月/コボアヌ/東京}				
ページ番号が二通りある。一つはノート全体を通してのもの、一つはこの話だけのもの。通し番号のほうは、先の記録との間に2ページ分の差がある。				
{Uwepekere/ipetam/大正6年4月/コボアヌ/東京}				
ページ番号が二通りある。一つはノート全体を通してのもの、一つはこの話だけのもの。				
Upopo の歌詞を採集したもの。上部には伝承者の名前がある。				
{Upopo/大正6年4月/コボアヌ/東京}				
p317もこの一部であると思われる。				
{Uwepekere/Ranke kanto koro kamui tureshi reshu/大正6年4月/コボアヌ/東京}				
Ranke kanto koro kamui tureshi reshu				
{Hau/(新冠の Hau)/大正6年4月/コボアヌ(サンダレキの妻 所伝)/東京}				
新冠の Hau。				
叙情歌の歌詞。Iyaiochishi と書かれている。				
{Yaishamane/大正6年4月/コボアヌ/東京}				
Yaishama の歌詞。また、末尾にはこの歌の成り立ちについて若干の説明がある。				
歌の歌詞。				
{・Tuitak/・Oina/・Sakorope/大正7年/北海道(十勝・伏古; 釧路・春採; 北見・美幌)}				
{Tuitak/大正7年8月11日/丸山ハナ/北海道・十勝国・伏古}				
「大正七年夏ノ収穫/大正七年/1818(1919).8.11.十勝伏古丸山(Sakorope)」とある。伝承者と採集地、採集年だと思われる。間に遊び紙が入っているが、内容は p351左まで続いている。	1918. 8. 11?	【丸山】	十勝伏古	
「Uchashkuma “Oina”」とある。(I)が Uchashkuma で、(II)が Oina だと思われる。上部余白に「釧路」「Sanotke machi」「佐野ヶ町」という書き込みがある。				
	1918. 8. 14	【イムーフチ】	釧路 春採	
{Oina/大正7年/サノケマツ/北海道・釧路国・春採}				
今までなかったターゲットがここに来たものと思われる。				
ページ左側は p362の再録。				

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM417	(4)	367		【ターゲット】		
HM417	(4)	368		【ターゲット】		
HM417	(4)	369		【ターゲット】		
HM417	(4)	370		【ターゲット】		
HM417	(4)	371~391	32~73	【伝承筆記】	Sakorobe	北見 Sakorobe(kamui Huchiノ)/阪井イソ 阿寒ノサ コロベ/nekon shiriki wa/ainu ka sakno...
HM417	(4)	392左		【伝承日本語 訳】		妹モキカナイカラ ...
HM417	(4)	392右		【調査記録】		Patum Kamui 来ルトキフセグ儀式
HM417	(4)	393		【白紙】		
HM417	(4)	394		【単語調査】		ipehunar 食物人ニヤルノヲオシガル...
HM417	(4)	395~396		【白紙】		
HM417	(4)	397		【単語調査】		chi=Kuchikare
HM417	(4)	398		【ノート裏表 紙】		
HM417	(4)	399		【ターゲット】		
HM417	(5)	400		【ノート表紙】		コボアヌ昔噺/〃 〃 /コボアヌ Yukar/Ⅱ./大正 十年コボアヌ/大正十一年コボアヌ/〃 幸恵
HM417	(5)	401		【ターゲット】		
HM417	(5)	402		【白紙】		
HM417	(5)	403		【内容目次】		○ 大正十年暮(コボアヌ)/Kamui Uwepekere 国ノ東ヲ 領スル神ニ国ノ中央ヲ領スル神アリ アザムカレテ前者 ノ東海ノ鬼ヲ討チニ行ッテ死ニ、母モ死ニ、ソノ子後仇 討スル話。 1/三人称説述 スラへト口語ニ近ク ヨム ニヤスキ文/Kamui yukara 11/Mindara Kamui ノモト ノモト/Kamui Uwepekere/21/Moshiri kesh epunkine kamui/ ramusuye 27/urekrek 33/Ashiri uwepekere(左 ノ方) 36/yukara(Ete 女ヨリ傳ヘタルモノ Kopoanu ガ)長大ナモノ 37/Yaisamane/Penampe panampe (Ⅰ)/Penampe panampe(Ⅱ)/Kamui upashkuma(Chi- ronnup kamui)コタンコロ神トオキクルミト/隣同士
HM417	(5)	404		【内容目次】		大正十一年 コボアヌ/Kamui yukara(Rimsinna Rimna to
HM417	(5)	405		【ターゲット】		
HM417	(5)	406~411	1~10	【伝承筆記】	Kamui uwepeker	Kamui uwepekere/大正十年十二月五日/Kopoanu/ Moshinnoshki epunkine kamui an. ...
HM417	(5)	412		【ターゲット】		
HM417	(5)	413~419	11~20	【伝承筆記】	kamui yu- kara	Kamui yukara/Akoro yupi ireshpa wa...
HM417	(5)	420		【ターゲット】		
HM417	(5)	421~423	21~25	【伝承筆記】	Kamui uwepekere	Kamui uwepekere/Moshirikesh epunkine kamui ane hine /anan. ...
HM417	(5)	424		【白紙】		
HM417	(5)	425		【ターゲット】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
{Oina/大正7年/北海道・釧路国・春採} 今まで挟まれなかったターゲットがまとめてここにある。				
{Oina/大正7年8月14日/北海道・釧路国・春採} 今まで挟まれなかったターゲットがまとめてここにある。				
{Oina/大正7年/北海道・釧路国・春採} 今まで挟まれなかったターゲットがまとめてここにある。				
{Sakorope/大正7年/坂井イツ/北海道・北見国・美幌} 冒頭は p366に納められたページの再録。		【坂井イツ】	北見	
Sakorope の内容訳。				
疫病を避けるときの儀式。				
ipehunar, wenshinukarep など。				
書きこみなし。				
{金田一京助 ユーカラ/X vol 欠} 「X」は「欠」と書いているが、HM423にあるものがこれか。 Ⅱ 採録内容のタイトルと演唱者。				
{・ Kamui uwepekere/Kamui Yukara/・Kamui uwepekere. Moshiri kesh epunkine kamui/・Ramusuye/・Urekrek/・Ashiri uwepekere/・Yukara/・Yaishamane/・Penampe panampe/・Panampe penampe/・Kamui upashkuma/・Kamui yukara Rimrimna rimna to/・知里ユキエ 聞記/大正10年12月5日/11年4月30日/11年5月20日/コボアヌ/知里幸恵}				
	1921			
{Kamui uwepekere/大正10年12月5日/コボアヌ} 「Moshiripa 東 北 ekoipokun moshirkesh 西 南 ekoikaun」と余白にメモ。	1921. 12. 5	【コボアヌ】		
{Kamui yukara/大正10年12月/コボアヌ} p416から左側のページが余白になり、そこにメモを書き込むようになってる。P418のものだけは p403の内容目次にあった「Mintara Kamui ノモトホ」に関するもので、この伝承には直接関係しない。なお、伝承自体は p418で終了。P419は余白のメモのみである。				
{Kamui uwepekere/Moshiri kesh epunkine kamui/大正10年12月/コボアヌ} ページ余白に内容に関する書き込みあり。				
{Ramusuye/大正10年12月/コボアヌ}				

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM417	(5)	426～428	27～31	【伝承筆記】	【歌】	コドモダマシニイフモノナラン/Ramusuye(ダマス) / onne paskuru ine/tara tak wa isam…
HM417	(5)	429		【白紙】		
HM417	(5)	430		【ターゲット】		
HM417	(5)	431～432	33～35	【伝承筆記】		Mui oro uwekarip ye!
HM417	(5)	433		【ターゲット】		
HM417	(5)	434左	36	【伝承筆記】	Uwepek- ere	Ashiri uwepekere/Ishukarunainu anihine anan ike …
HM417	(5)	434右～460	37～89	【伝承筆記】	【yukara】	akoro yupi toitoi ainu akoro yupi toitoi hayokpe …
HM417	(5)	461		【ターゲット】		
HM417	(5)	462～463		【伝承筆記】	【Yaisha mane】	Yaishamane. / I. / Toritakne/Chikaptakne…
HM417	(5)	464		【ターゲット】		
HM417	(5)	465～467		【伝承筆記】	【散文】	Penampe an panampe an /anine shiran, …
HM417	(5)	468		【ターゲット】		
HM417	(5)	469～470		【伝承筆記】	【散文】	Panampe an penampe /an hine shiran. …
HM417	(5)	471		【ターゲット】		
HM417	(5)	472～473		【伝承筆記】	【kamui upashkum a】	「大正十年」暮 /kotan koro kamui …
HM417	(5)	474		【単語調査】		ep isam rok aine chepekot 食物ナクテ死ス
HM417	(5)	475		【ターゲット】		
HM417	(5)	476～478左		【伝承筆記】	【kamui yukara】	大正十一年四月三十日/Rimrimna rimna to/kenash- shokata hushkotoiwa …
HM417	(5)	478右～482		【調査記録】		wen inonno itak マホーツカヒ / =ponitak マホー
HM417	(5)	483		【ターゲット】		
HM417	(5)	484～485		【知里幸恵 聞記】		大正11. 5, 20. 知里ユキエ聞記/chironnup turenkuru / Yukara K …
HM417	(5)	486左		【雑記】		ネットルシップ アイヌ伝道セントス Batcheler …
HM417	(5)	486右～493		【知里幸恵 聞記】		ofuofu …
HM417	(5)	494		【白紙】		
HM417	(5)	495左		【単語調査】		inclusive—a koshirepa …
HM417	(5)	495右		【雑記】		標準語法精説 小林好日/ 鯨蕃語集/三十九年三月/台 湾総督府民生部警察本署
HM417	(5)	496		【ノート裏表 紙】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
短い文芸が数曲納められている。その他、余白には中で使われている単語に関する調査などもある。				
{Urekrek／大正10年12月／コボアヌ}				
謎々、または謎を尋ねるときの表現。その他、余白には蝸牛で遊ぶ時の文句など、子供の遊びについて書き込みがある。				
{Ashiri uwepekere／(左頁)／大正10年12月／コボアヌ}				
「iramante トルコトニマタギスル」と余白に有り。				
「Ete カラ訊イテ来タ、」とのこと。 ※ターゲットが無い。P441からは左側が余白になる。また、p444は丸々調査記録のみとなっている。		【コボアヌ】		
{Yaishamane／大正10年12月／コボアヌ}				
{Penampe panampe／大正10年12月／コボアヌ}				
子育てしている母カラスに魚を与え、お礼を貰う話。作中に登場するカラスについて余白にメモあり。				
{Panampe penampe／大正10年12月／コボアヌ}				
死んだフリをして山の動物たちを欺いて殺し、大もうけする。				
{Kamui upashkuma／大正10年12月／コボアヌ}				
	1921			
Kamui upashkuma 中の単語や表現に関して質問したものか。				
{Kamui yukara.／Rimrimna rimna to／大正11年4月30日／コボアヌ}				
sakehe の Rimrimna rimna to は木の葉が散る音、と余白にメモ。	1922. 4. 30	【Kopoanu】 〔コボアヌ〕		
呪いについての調査に始まり、その他単語調査など。				
{知里幸恵 聞記／大正11年5月20日／知里幸恵}				
単語などの調査。	1922. 5. 20			
宣教師とその元で母がローマ字などを学んだこと。	1922. 5. 20			
単語などの調査。その他、鳥やカッパにまつわる言い伝えユカラの筋などを日本語で書いている。	1922. 5. 20			
読みにくい資料のタイトルなどを走り書きしたものか。				
人の顔のようなものと、何か動物の顔、あるいは人体のようなものが描かれている。				

HM418				記載内容		
ノート		ページ・コマ		内容の種類別	演唱形式	書き出し
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入			
HM418	(1)	1		【ノート表紙】		YUKARA/Ⅷノ続
HM418	(1)	2		【ターゲット】		
HM418	(1)	3		【伝承筆記】	【歌】	Yaishamanena-/Korope tono tananto ota …
HM418	(1)	4		【調査記録】		
HM418	(1)	5		【調査記録】		kukoro okkaypo shisam ene kusu …
HM418	(1)	6		【白紙】		
HM418	(1)	7		【調査記録】		Otashamunkuru/石狩カラ …
HM418	(1)	8		【調査記録】		rorunpuvara
HM418	(1)	9左		【調査記録】		石狩カラ七里/pishampetu (日本人イフ) …
HM418	(1)	9右~29		【伝承筆記】	【韻文】	ireshapsa ires yupi …
HM418	(1)	30		【白紙】		
HM418	(1)	31~32		【伝承筆記】		Kamui/yenhoroketa kamui chikap an …
HM418	(1)	33~43左		【伝承筆記】	【韻文】	Poyambe/Repunotunkuru akoro ainu …
HM418	(1)	43右~44		【伝承筆記】	【散文】	Tukinoeye/tan tukinoeye ekopi erenka tumi …
HM418	(1)	45~46		【白紙】		
HM418	(1)	47		【調査記録】		パッコ _____/_____/ミトリ シエエ タシユクマ …
HM418	(2)	48		【ノート表紙】		大正十一年コボアヌ 来(ツヅキ)/Ⅷ.
HM418	(2)	49		【ターゲット】		
HM418	(2)	50		【内容目次】		日本昔噺ノアイヌ語譯一(コボアヌ)/ウエベケレ(ニシバデモナシエンクルデモナシ、食フ事ハデキルモノ)/色タノコトバツキ/ウエベケレ(ユブツ [*] ンクルーイクレシユイ)一(ナカ)/昔話 幌泉ノ女/ウエベケレ(イクレシユイ)/ニエンアプカシ/幸恵聞記
HM418	(2)	51~56		【伝承筆記】		posak kun ne kusu kakko arapawa …
HM418	(2)	57		【調査記録】		hawe ne yakun ソーユウモンデ/ソンドラバ アッタラバ …
HM418	(2)	58~62		【伝承筆記】	【散文】	Nishpa ka shomone wenkuruka shomone …
HM418	(2)	63~66		【単語調査】		akoipakna 叱ル …
HM418	(2)	67~76左		【伝承筆記】	【散文】	Ikureshui へ _ Iput unkuru/Yupet un kuru tono ko uimam /ma …
HM418	(2)	76右~91		【伝承筆記】	【散文】	arapa an ruwe ne orowano …
HM418	(2)	92		【伝承筆記】	【歌】	子守歌/oiya hao hao/Kamui shinda ranra/…
HM418	(2)	93左		【単語調査】		“teeta kane aerok pe ta …
HM418	(2)	93右~94		【伝承筆記】		enrum kamui ホロイヅミ/kopoanu ヨリ/Aoron/kanna kamui tu iriwak newa …
HM418	(2)	95~107右上部		【伝承筆記】	【散文】	Ikureshui nishpa anehine anan …
HM418	(2)	107右下部~108		【伝承筆記】		ranke ke perepe eshonkoechiu …
HM418	(2)	109~110		【単語調査】		kane ト ari ト …

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
Ⅶの最後は知里幸恵聞記。Yukara ということは、コポアヌの伝承の続きということか。				
{Yukara / (Ireshsapo) / (Kamui) / (Poyampe)}				
Yaishama の歌詞。冒頭に「昔十勝ニユク _____ シテ行ク …」と状況を示す言葉があるが、読み取れない。				
船の図と各部名称をアイヌ語で表記。	1914. 4. 23		東京(本郷)	
アイヌ語で年配の女性から誰かに語りかけた文。	1914. 4. 23		東京(本郷)	
	1914. 4. 23		東京(本郷)	
Otasham の位置についての説明か。	1914. 4. 23		東京(本郷)	
家屋内部の平面図。アイヌ語による各部名称有り。	1914. 4. 23		東京(本郷)	
地名とその説明。				
本編は途中で中断している。31からはまた別の内容。	1914. 4. 23		東京(本郷)	
	1914. 4. 23		東京(本郷)	
酒盛りに呼ばれなかった kapachiri が招かれた upashchironnup を妬んで悪さをする。それを kotan koro kamuy が仲裁する。Kamuiyukar か。	1914/		東京(本郷)	
	1914/		東京(本郷)	
昔話。Tukinoeye という人の物語。途中で中断か。	1914/		東京(本郷)	
	1914/		東京(本郷)	
聞き取りしたものをカタカナで書き表したものの。「バッコ」と最初に書かれているから語り手はコポアヌか。部分的に日本語が混じるが、ほぼアイヌ語。文中に登場する名前から鍋沢ミドリに当てたかと思われる。	1914/		東京(本郷)	
	1914/		東京(本郷)	
{・日本昔噺のアイヌ語訳 / ・ウエベケレ / ・いろいろの言葉つき / ・ウエベケレ / 昔話 / ・ウエベケレ / 幸恵聞記 / 大正11年4月24 / 28日 / コポアヌ / 鍋沢ナカ / 知里幸恵 / 東京(本郷・森川町)}				
	1915. 8/		魯礼	
日本昔噺のアイヌ語訳。 大変な財産を持った殿様がいたが、子供もなく、毎日宝を眺めてばかり暮らしていた。ある日、自分の持つ宝と家来達の持ち寄った宝を比べて見ようと思立ち…。	1915. 8/		魯礼	
構造の似ている言葉のそれぞれの用法について調査している。	1915. 8/		魯礼	
ニシパでもないが、貧乏人というほどでもない人がいた。ある日、噂に聞いたことには神のように立派な人がやってきて、村ごとの長の家を泊まり歩いているという…。	1915. 8/		魯礼	
単語や表現の調査。	1915. 8/			
イベッの川奥、川中、川口にそれぞれニシパがいた。ある時飢饉になって…。	1915. 8. 11		大谷	
途中から始まっている模様。Kamui tono (Shisam?) の娘が行方不明になり、どうしても見つからない。そこで、アイヌは巫術を良くするので、主人公の元に話がやってくる…。	1915. 8/		大谷	
日本語訳つき。	1915. 8. 12			
食べたい、飲みたいなどの言い回し。	1915. 8/		魯礼	
enrum kamui(幌泉)。 upopo などにもある、浜に鯨が寄り上がるようになった訳の説話。Kopoanu.	1915. 8. 14	【Kopoanu】 【コポアヌ】	魯礼	
「十一年 四月サハト」と書き込みあり。	1915. 8/			
ニウエンホリッパについて。	1915. 8/			
	1915. 8/			

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種別	演唱形式	書き出し
HM418	(2)	111左～111 右上部		【調査記録】		kannamoshiri paye an ro! …
HM418	(2)	111右下部～ 114右上部		【伝承筆記】		Peutanke, /”Shinutepunki kamui epunki …
HM418	(2)	114～120左		【知里幸恵 聞記】		Yukara ekirushi …
HM418	(2)	120右		【雑記】		言語学科 藤村義助 …
HM418	(2)	121		【雑記】		
HM418	(2)	122		【ノート裏表 紙】		
HM418	(2)	123		【メモ】		
HM418	(3)	124		【ノート表紙】		X V. /幸恵聞記/雪聞記
HM418	(3)			【ターゲット】		
HM418	(3)	126		【内容目次】		知里幸恵聞記/鍋沢ユキ聞記/神曲 “Hennoye”(mintu- chi) 25/○〃 “Hanchikiki(鳥ノ集会)” 35/○哀歌 Yaisamane 40/〃 “Horehore(瀧壺ニ白銀ノ銚 子ト白銀ノ柄杓)” 47/〃 “Turera rerera pitumtum 狼 ノ子 58/〃曲 “Shinutapka Hure komnitai/Kunne kom- nitai 69/神曲 “Apto sasun sasun”ケソラブカムイ 99 /Pishkataoa pishka
HM418	(3)	127		【ターゲット】		
HM418	(3)	128～137	1～19	【知里幸恵 聞記】		知里幸恵サンニ聞イタ話
HM418	(3)	138	20～21	【知里幸恵 聞記】		宮田孫一來訪 大阪ヨリ名寄太へ帰村ノ途 …
HM418	(3)	139	22～23	【知里幸恵 聞記】	yaishama	yaishama/雨竜山/ヤイサマ ネ ナ/toshi wen yama /シルン/Uriuno …
HM418	(3)	140		【ターゲット】		
HM418	(3)	141左	24	【鍋沢ユキ聞 記】		大正十二年五月十四日大阪ヨリ、東京/enetokoho ta…
HM418	(3)	141右～146 左	25～34	【伝承筆記】	【韻文】	Hennoye/mokorokurehe an …
HM418	(3)	146右～148	35～39	【伝承筆記】	【韻文】	Hanchikiki/Shine amampis
HM418	(3)	149～150	40～43	【伝承筆記】	【歌】	Shomo okaipe yaikotanoro …
HM418	(3)	151	44～45	【単語調査】		sata ekashi 祖父/makta ekashi 祖父ノ父 …
HM418	(3)	152～157左	46～56	【伝承筆記】	【韻文】	シタンチ utareash(幸太郎)/Rera sama …
HM418	(3)	157右	57	【調査記録】		Nisoshitchiwi 天ト土トツヅイテル所 …
HM418	(3)	158～163左	58～68	【伝承筆記】	【韻文】	Turera rerera petuntori setamikhau/setana kuru kuru/Pon horokeu/ane wa …
HM418	(3)	163右～176 右上部	69～95	【伝承筆記】	【韻文】	Shinutapkata/ne ene iki wa/ampe ane ya ka …
HM418	(3)	176右下部～ 178左	95～98	【調査記録】		Kaikumaノ Unarape/八郎ノ妻ノウナラベへ遊ビニ行ッ テキイタ …
HM418	(3)	178右～185	99～113	【伝承筆記】	【韻文】	Aptosasun sasun/akoroyupi/irespha ki wa …
HM418	(3)	186～189左	114～120	【伝承筆記】	【韻文】	Pishkato a pishka 鳴 声(Kesorap kamui yayeyukara)/ akot tutto ireshpawa/ramma kane …

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
ihumke に関する記述などもあるが、主に人が死んだ時の話。	1915. 8/			
p114右の一部だけこの伝承の続き。Peutanke の話。	1915. 8/			
内容目次の後、単語の意味から伝承の筆記まで。	1915. 8/			
言語学科、国文学科などと記した下に人名が書かれている。 attus などに用いられている文様。また、室内の平面図(畳や押入れなどといった書き込みが見られる。日本風家屋かと思われる)。	1915. 8/		シララカ	
書きこみなし。	1915. 8/		シララカ	
「XⅢ・XⅣ vol.は知里幸恵ノートに付/知里幸恵ノートの個所に/まとめた。」と、ノートを編集する際につけられたメモがある。	1915. 8/		シララカ	
ノート上部に単語の聞き取りが書いてある。	1915. 8/			
{・知里幸恵聞記/・鍋沢ユキ聞記/・Hennoye(mintuchi)/・Hanchikiki(鳥の集会)/・Yaisamana・Hore hore(瀧壺. 白銀の銚子に白銀の柄杓)/・Turera rerera petuntori(狼の子)/・Shinutapka. Hurekomnitai Kunne komnitai/・Apto rasun rasun/・Pishkatoa pishka/(鍋沢) 大正12年5月10日/知里幸恵/鍋沢ユキ}	1915. 8/		白浦	
	1915. 8/			
{知里幸恵 聞記/知里幸恵}	1915. 8/			
主に単語や言い回しについての調査。P138のものは幸恵本人ではなく、他人のもの。		【知里幸恵】		
個人情報のみで構成されている。				
{鍋沢ユキ聞記/大正12年5月10日/鍋沢ユキ}	1915. 8/			
1ページだけだが、アイヌ語での表現についての調査も書かれている。	1915. 8~9/			
ミンツ [*] チの kamui yukara	1915. 8~9/		タライカ	
「Hanchikiki チュチュト イフ_____」とある。	1915. 8~9/			
本文だけでは Yaisama かどうか確定不能。	1915. 8~9/			
先の頁に出た表現を調査。	1915. 8~9/			
Hore hore (shirokane etunup konkane etunup)。日本語訳、カタカナでの表記を経て、ローマ字での伝承筆記。	1915. 8~9/	【「五十嵐 kashiorte」 「八郎サン」】		
Nishoshitciwi, 他。鶴川、五十嵐 kashiorte(サトー)に関して少しメモ有り。Hore hore の類話を他の伝承者に求めたものか。また、夫に先立たれた寡婦を誰が面倒を見るかについても言及あり。	1915. 8~9/		タライカ	
人間の狩人が預かっていた狼神の子供が、化け物に欺かれる。狩人は殺され、狼神の子も化物と相討ちになるが、狼神の父のおかげで生き返る。	1915. 8~9/			
P176の下の部分から調査記録になっている。	1915. 8~9/			
Yukar 中に出た表現などを調査。	1915. 8~9/			
貧乏な子供が kamuicikap を射落として帰る。Huci に inaw を作るよう頼むが inawke は男しか出来ないなので断られる。Kesorap kamui はこの子が大きくなるまで守護することに。	1915. 8~9/			

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM418	(3)	189右～190	121～123	【伝承筆記】	【韻文】	Rikun kanto ta rikun kanto un kamui …
HM418	(3)	191～192左	124～126	【調査記録】		Shikosanke shik oroho sanke …
HM418	(3)	192右～194左	127～130	【伝承筆記】		Eyororope/Yairesupo ane wa ananhike …
HM418	(3)	194右～200左	131～143	【伝承筆記】		Aunuhu Ireshu wa anan hike
HM418	(3)	200右		【調査記録】		kai kai untu/ユカラ 一人ガ一人ヲソダテルノニモ ereshpa トイフ
HM418	(3)	201		【ノート裏表紙】		
HM418	(4)	202		【ノート表紙】		ユキ集(最後ノ巻)/コボアヌ/大正十四年八月/X VI.
HM418	(4)	203		【ターゲット】		
HM418	(4)	204		【内容目次】		コボアヌ/カムイオト/ユキ/Ponotashutunkur…1/ Panambe penambe…15 “フクロ!”山男ノ宝へ/新 年ノコトバ 34/Sam uwepekere(争ヒノ傳説 …38/コボアヌ大正十四年八月十日 東京/yukar (カムイオトプシ チリシナイデカ、ル)/(大物)/ X VI/大正十四年コボアヌ出京/Yukar “Kamui otopush akoro yukpi”/X VIIヘツヅク
HM418	(4)	205		【ターゲット】		
HM418	(4)	206左		【雑記】		
HM418	(4)	206右～213 左	1～14	【伝承筆記】	【韻文】	Ponotashutunkuru ユキ/akoroacha akoro unarape/irespha ki wa …
HM418	(4)	213右～222 右上部	15～33上 部	【伝承筆記】	【散文】	Panampe an:penampe an,/hine shiramike …
HM418	(4)	222右下部	33下部	【調査記録】		Tane ashiripa ek kusu …
HM418	(4)	223	34～35	【調査記録】		Kusapo eyairaikere/ekoro pirka keutum …
HM418	(4)	224	36～37	【調査記録】		irankarapte iyaikoirushkare
HM418	(4)	225～228	38～45	【伝承筆記】	【散文】	Pishum machiyakot tono an : …
HM418	(4)	229		【調査記録】		イツカラトモナク 夢ウツツ/ハジメテ目ヲアケ …
HM418	(4)	230		【ターゲット】		
HM418	(4)	231～267左	1～72	【伝承筆記】	【韻文】	第九冊/大正十四年八月十日 紫雲古津 コボアヌ出京 /Kamui otopush akor yupi/Hushkotoiwa …
HM418	(4)	267右		【雑記】		
HM418	(4)	268		【調査記録】		
HM418	(4)	269		【メモ】		
HM418	(5)	270		【ノート表紙】		あいぬ傳承/ainu uwepekere(狼ヲ養フ パコロ神ノ話) …1/Kamui uwepere(狐、オキニ シカラレル話)…9/ 〃 〃 狐神メノコヲラントシ妹ニ懲ラサレル話)… 16/Sam uwepekere(小栗判官)…20/〃 〃 (三年歳 四年歳)…41/Kamui upekere(雪狐)…46/Sam uwepek- ere(孝女酒泉ヲ発見スル話)…52/〃 〃 (和人ノ女 才智ノコト)…58/〃 〃 (三輪山伝説)…66/Ainu uwepeker(雁ノ…)…70/大正十四年八月 コボアヌ 成宗ニ於テ/Ainu Uwepekere(狐ノ頭領)…74/Isoitak (コボアヌ幼時ノ化物)…90

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
okikurumi kamui の着物に焦げた模様がある訳	1915. 8～9/			
各種慣習、木の名称、言い回し等。	1915. 8～9/			
Yaireshupo の自叙伝。	1915. 8～9/		タライカ	
	1915. 8～9/			
伝承形式によって言い回しに変化が生じるか、等。	1915. 8～9/			
書きこみ無し	1915. 8～9/			
	1915. 8～9/			
{・鍋沢ユキ／・Ponotashutunkuru／・Panampe penampe／・新年のことば／・Sam uwepekere／・コボアヌ／・Yukar. Kamui otopush akor yupi}	1915. 8～9/		シララカ	
	1915. 8～9/			
{鍋沢ユキ聞記／鍋沢ユキ}	1915. 8～9/			
「第九冊／エンダラブユカラ ガ聞キドコロアル」と書かれている。「Wakarpa/Yukara／II Vol」と書いたのを消した跡もあり、編集時に表紙に書かれた番号「XⅣ」に改められたと思われる。				
13と14(p212右と213左)は単語調査。	1915. ? 9/	【ユキ】	シララカ	
…山に行くと、木から袋がぶら下がっていた。その袋を殴りつげるとなんと手が袋にくっついてしまい…。	1915. ? 9/	【ユキ】		
新年のことば	1915. ? 9/	【ユキ】	シララカ	
223左上段に2月と七月は sinnurappa スとある。本文の内容は、姉の訃報を聞いて、それを信じられずに言った言葉なのだろうか。	1915. ? 9/			
あいさつ、その他	1915. ? 9/			
sam uweprkere	1915. 9/	【ユキ】		
物語の日本語訳。Yukar の一節らしいが不明。	1915. 9/			
{Yukar. /Kamui otopush akor yupi/大正14年8月10日/コボアヌ/東京}	1915. 9. 15			
p243上部に伊福部宗男(イヨマッテ)氏、及び門別町富川中学校扇谷教師に関する情報あり。話は途中で中断している模様。		【コボアヌ】		
267左にも既にあるが、出鱈目な線が書き取った内容の上にかかっている。それから人の顔。子供の落書きのようで、金田一の手によるものとは思えない。				
日本語で詩のような内容を綴ってある。しかしこの部分だけずいぶん痛んでおり、内容が読み取りにくい。書き方も縦書きになっている。端が擦り切れて他のページより一回り小さくなっているようだが、ひょっとして後からここに貼り付けられたものか？ また、このノートは裏表紙の写真が無い。ひょっとしてこれがそうなのだろうか。				
{金田一京助ノート／XⅦ vol 欠}	1915. ?			
内容目次を兼ねている。	1915. ?			

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM418	(5)	271		【ターゲット】		
HM418	(5)	272～275 右 上部	1～7上部	【伝承筆記】	【散文】	Uwepekere ainu nishpa, horkew resu/パコロカムイノ 話/ayupi anine oka an. aacha ireshpa wa …
HM418	(5)	275右下部～ 276右上部	7下部～9 上部	【調査記録】		chokchok-se-kara 接吻 chokchok …
HM418	(5)	276右下部～ 279	9下 部～ 15	【伝承筆記】		ramma kane shirika nuye patek …
HM418	(5)	280～281	16～19	【伝承筆記】		Iwan ayupihine anine okaan. …
HM418	(5)	282～291	20～39	【伝承筆記】	【散文】	Use tono ne/pishun machiya kot tono an …
HM418	(5)	292～294	40～45	【伝承筆記】	【散文】	Unuhu neyakka rikta rikta inkara …
HM418	(5)	295～297	46～51	【伝承筆記】	【散文】	Kamui uwepekere/aekorerameunin kamui ane hine …
HM418	(5)	298～300	52～57	【伝承筆記】	【散文】	Sam uwepekere/Use tono nekorka kamui tono …
HM418	(5)	301～304	58～65	【伝承筆記】	【散文】	chape/use tono ne yakka kamui tono …
HM418	(5)	305～306	66～69	【伝承筆記】	【散文】	Shisam Uwepekere/use tono nekorka kamui tono okka- shiketa …
HM418	(5)	307～308	70～73	【伝承筆記】	【散文】	Ainu Uwepekere (Kuitop)/Shino nishpane kuru anehine anan …
HM418	(5)	309～315	74～87	【伝承筆記】	【散文】	Ainu Uwepekere/Shino nishpane kuru anehine anan …
HM418	(5)	316	88～89	【単語調査】		heta entura 大指/ne unhe 人指 …
HM418	(5)	317～318左	90～92	【伝承筆記】	【散文】	ソレ ハナス eisoitak/kupon ine kukoreakashi kukoro huchi …
HM418	(5)	318右	93	【調査記録】		三上梅子聞記/オ産ノオモイ時ニ皆来テ …
HM418	(5)	319～320	94～96	【白紙】		
HM418	(5)	321		【ノート裏表 紙】		
HM418	(6)	322		【ノート表紙】		あいぬ傳承/Yukara(最後ノユカラノ末尾)……1/ AinuUwepeker (Kishinninu)……12/〃〃 (川ニ子 ガ流レテ来タ。拾ヒアゲテソノ親ヲ訊ネル)……27/ Irankarapitak……39/AinuUwepeker (川瀬自分ニ化ケテ 妹ニ通ヒ来ル話)……40/〃〃 (Kaneran)……50/雑 話(熊オクリ。病氣祈禱ノ話)……63/KamuiUwepeker(鳥 ノ形シタ刀ヲ守リトスル話)……63/XⅧ/大正十四年 八月コボアヌ 成宗ニオヒテ
HM418	(6)	323		【ターゲット】		
HM418	(6)	324～329	1～11	【伝承筆記】	【韻文】	vol.Ⅶニアル 最後ノユカラノ末尾/Kimun to unkur ene turupakun hure maupo …
HM418	(6)	330～338左	12～28	【伝承筆記】	【散文】	Ainu uwepekere (koshinninu)大事ニスル/オマモリニス ル/Aonaha an aunuhu an hine oka an …
HM418	(6)	338 右～343 左	29～38	【伝承筆記】	【散文】	子ヲ棄テル uwepeker/ene iki wa an pe ane hika aeram- peutek …
HM418	(6)	343右	39	【伝承筆記】		Iramkarapte yaikoirushkare …
HM418	(6)	344～348左	40～48	【伝承筆記】	【散文】	Ainu uwepekere/Atureshi anine okaan. …
HM418	(6)	348右	49	【調査記録】		iani 物ヲモッテ来テクレル OKノ妹 …
HM418	(6)	349～354	50～61	【伝承筆記】	【散文】	Kaneran uwepekere/十勝リクンベツノアイヌ/Shino nishpa anewa anan/sumkeirenka ikkairanka …

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
{・Ainu uwepekere (狼を養う パコロ神の話)／・Kamui uwepekere (狐。オキにしかられる話)／・Kamui uwepekere (狐神。メノコをとらんとし妹に懲らされる話)／・Sam uwepekere (小栗半官)／・Sam uwepekere (三年歳四年歳)／・Kamui uwepekere (雪狐)／・Sam uwepekere (孝女酒泉を発見する話)／・Sam uwepekere (和人の女才智のこと)／・Sam uwepekere (三輪山伝説)／・Ainu uwepekere (雁の話)／・Ainu uwepekere (狐の頭領)／・Isoitak (コボアヌ幼時の化物)／大正14年8月／コボアヌ／東京(杉並・成宗)}	1915.?			
275右下段から調査記録になっている。	1915.?			
単語調査、kamui の子孫の系譜、その他、神々についての話を調査。	1915.?			
守護していた国土の人間を死なせてしまった狐の頭領の話。末尾は本編中の語の調査資料。	1915.?			
人間の娘に恋慕した兄を兄弟(兄妹?)の末の子がたしなめる。	1915.?			
	1915.?			
	1915.?			
upascironnup が飢饉を救う。	1915.?			
	1915.?			
	1915.?			
	1915.?			
(Kuitop1)。2とは別の話。主人公には子供がないが、珍しく、主人公が老いても食べていけるような魔法の品をくれる代わりに、子供は授けない。				
(Kuitop2)。1とはまた別の話。こちらは子供をもうける。	1915.?			
指の呼び名、色々な遊び、鳥の鳴き声、等。	1915.?			
	1915.?			
難産の時にどうするかなど。	1915.?			
	1915.?			
書き込み等は無し。	1915.?			
	1915.?			
{・Yukara (最後のユーカラの末尾)(Ⅶ vol のつづき)／・Ainu uwepeker (koshinninu)／・Ainu uwepeker (川に子が流れてきた。拾ひ上げてその親を訪ねる)／・Irankarapte／・Ainu uwepeker (川獺 自分に化けて妹に通い来る話)／・Ainu uwepeker (kaneran)／・雑話 (熊おくり 他)／・Kamui uwepeker／大正14年8月／コボアヌ／東京(杉並・成宗)}	1915.?			
vol Ⅶ(HM417(2) p189～202) の続き。	1915.?			
Ainu uwepekere	1915.?			
kamui karpe eekiritek kane	1915.?			
この他、mintuci にまつわる話のメモがある。	1915.?			
川獺が自分に化けて妹に通ってくる。	1915.?			
刺青に関する伝説、等。	1915.?			
リクンベツのカネランの物語。	1915.?			

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種別	演唱形式	書き出し
HM418	(6)	355左	62	【調査記録】		山ハナ ドロヘツイテル金色ノモノ、…
HM418	(6)	355右～357	63～67	【調査記録】		熊/Aknokuru ニ射殺セシメル …
HM418	(6)	358～364左	68～80	【伝承筆記】		Shino nishpa ane hine anan …
HM418	(6)	364右～365		【単語調査】		ナニシニ来タ hamanda ekar e ek? …
HM418	(6)	366		【雑記】		コボアヌ 六十八姫 …
HM418	(6)	367		【単語調査】		yaiewen/yayepuri wen …
HM418	(6)	368～369		【白紙】		
HM418	(6)	370		【表題】		大正十年六月二十二日/イソソノアシニツイテ
HM418	(6)	371左		【雑記】		
HM418	(6)	371右		【調査記録】		幌尻山 一里四方 大沼アリ …
HM418	(6)	372左		【雑記】		エイコヌク (カネカツクノ弟) 二十村 …
HM418	(6)	372右～374 左		【伝承日本語 訳】		Acha ト unarpe トイレシテタ …
HM418	(6)	374右		【調査記録】		hoshkino nomi kamui shirampa kamui …
HM418	(6)	375		【雑記】		母/Usatakara/弟 sankirotte …
HM418	(6)	376		【ノート裏表 紙】		tukkakashi …
HM418	(7)	377		【ノート表紙】		
HM418	(7)	378		【ターゲット】		
HM418	(7)	379		【表題】		昭和二年/金成マツ 虎杖丸/XX
HM418	(7)	380		【雑記】		昭和二年八月五日東京出発/六日朝仙台下車大学病院入院ノ稲子さん/を見舞ふ …
HM418	(7)	381～382 左 上部		【雑記】		淡斎如水(松前の学者)俳人 …
HM418	(7)	382左下部		【雑記】		マリアサン十五 …
HM418	(7)	383左		【調査記録】		Imekanno サント語ル …
HM418	(7)	383右		【調査記録】		Paunde フチ、ナンデモデキル…
HM418	(7)	384左		【雑記】		死霊ニツカマラスヨウ キタナクヨブ …
HM418	(7)	384右上部		【雑記】		イツモノ通り細タニイフ Omommomo …
HM418	(7)	384右下部		【単語調査】		oturaisampe aekotekara 沙流 …
HM418	(7)	385左		【調査記録】		korshi オラノワラシ(人ノ子デモ) …
HM418	(7)	385右～386 左上部		【伝承筆記】	【歌】	inau shiroshi—Hashinaukor kamui/Karapto Kotan mindarapake oshinot ramke/kaye kaye …

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
単語調査の他、個人情報あり。何か化物と同じ名前だったためか、その名を呼ぶ不気味な声を聞いたとして名前を変えた人の逸話がある。	1915.?			
熊送りの様子。日本語で段取りを説明してから、アイヌ語での祈りの言葉を書いている。その他、病気の時の祈り、家系図などがある。	1915.?			
p71からノートのページ番号が無くなっている(ページがついていれば、80)。	1915.?			
色々な言い回しについて。	1915.?			
コボアヌさんについてのことと、このメモをとった時の状況が書かれている。	1925. 8. 10			
puriwen について。	1915.?			
「イソソノアン」かも	1915.?			
なんのためのものか不明	1921. 6. 22			
幌尻山の伝説。Noya op の話。	1915.?			
個人情報。系図あり。イソソノアンという名前がある。	1915.?			
ユーカラの日本語訳。主人公は赤子の時に船に入れられて流されてきたが、それを小父、小母が拾い上げて育てていた。やがて家の手伝いをするようになった頃、遠くから戦争の音が聞こえてくる。小母は泣き泣き主人公の生い立ちを聞かせ、あの音は主人公の実の兄が戦いながら、主人公を捜し求めている音だと言う。	1915.?			
神への祈りの言葉と、repunnot un kuru にさらわれた弟のこと。				
系図。主にアイヌ語名でp372のものとはまた別。				
読みにくい文字が書いてある。所々焼けて見えない。	1915.?			
黒く塗りつぶされたようになっている。	1915.?			
{虎杖丸 (Kutune shirka) (I) / 昭和2年 / 金成マツ}	1927/			
予定表のようなメモの他、伝承者の名前、単語調査などがメモされている。				
淡斎如水なる人物(松前の学者・俳人)に関する調査。亀屋七郎右エ門、号を如水とした人物について。亀屋は亀谷とも書かれている様子であるが、同一人物の変名か、それとも別の人物なのか、詳細は不明。この人物が書いた著書と、この人物が登場する著書の署名が載っている。				
金成マツ(洗礼名マリア)が15歳の頃、事故で怪我をした時の話らしい。ekasi が神に談判し、tusu をする huci に悪神を降ろしてこのような事件を起こした理由を問いただし、これを鎮めた経緯がページを前後して書かれている。なお、ページ右側上段は病床の石川啄木に関する記述である。				
葬儀の時や、何か異変が起こった時にする、または出来る歌や踊りなどを調査したものか。ページ右側はサイモンに関する記述。色々な方法があるらしいことが書かれている。ここでは伝承者の知る一例を挙げている。	__ . 8. 13		近文	
サイモン(ムン?)に関する記述。色々な方法があるらしいことが書かれている。ここでは伝承者の知る一例を挙げている。				
金成家の家系図。また、それぞれの名前のおいわれなども聞いている。				
結婚の話。近親婚は避けられていたこと、妻に先立たれたとき、後添えに妻の姉妹を買ったことなどが書かれている。また、パチェラー氏の義父に関する話もある。				
単語調査。Yukar に出てくる言い回しか。沙流と幌別で比較している。				
子供の呼び方、名前の付け方。実名が入っている。				
歌の歌詞を調査(karapto kotan mindarake oshinot ranke)。細部が違う歌詞を幾つか並べているので地方による差を比較しようとしたのかと思われるが、その割には地域を推測できる記述が“金成”と“幌別”しかない。				

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM418	(7)	386左下部～ 387左		【調査記録】		
HM418	(7)	387右～397 右上部	1～21上 部	【伝承筆記】	【韻文】	Kutune Shirka/okokko ituren oyoyoituren/Kannari matsu/ iresu yupi iresu sapo …
HM418	(7)	397右下部	21下部	【雑記】		
HM418	(7)	398～413左 上部	22～53上 部	【伝承筆記】	【韻文】	II/Shineantota itakan hawe ene okahi:—
HM418	(7)	413左下部～ 413右	53下部～ 54	【調査記録】		rai neyakka sem katu ne …
HM418	(7)	414～441		【伝承筆記】	【韻文】	III/Kamui otopush matkosanu …
HM418	(7)	442左		【調査記録】		今年 Chikapoi …
HM418	(7)	442右～452 左		【伝承筆記】	【韻文】	Anoeramanno kotuikosanu …
HM418	(7)	452右		【雑記】		Menoko sama kor ituren kor shiretok kamui …
HM418	(7)	453右		【単語調査】		ek kusu ne anun …
HM418	(7)	454		【雑記】		
HM418	(7)	455		【調査記録】		
HM418	(7)	456		【ノート裏表 紙】		
HM418	(8)	457		【ノート表紙】		
HM418	(8)	458		【ターゲット】		
HM418	(8)	459		【表題】		金成マツ/虎杖丸後半/XXの続
HM418	(8)	460		【ターゲット】		
HM418	(8)	461		【表題】		Kutuneshirka 末尾 金成マツ/ユキ諸伝
HM418	(8)	462～490左	1～56	【伝承筆記】	【韻文】	Kurkashike ashiotuyeyara …
HM418	(8)	490右		【調査記録】		petetne 麻痺ス サムサニシビレテウゴカナクナル事
HM418	(8)	491		【伝承筆記】	【歌】	ihumke 小守歌/aho he aho …
HM418	(8)	492		【伝承筆記】	【歌】	ahu ahi ahu wa …
HM418	(8)	493		【ターゲット】		
HM418	(8)	494～504		【単語調査】		tuikosanu ドシン tuinatara ドシンドシン …
HM418	(8)	505		【白紙】		
HM418	(8)	506		【ノート裏表 紙】		
HM418	(9)	507		【ノート表紙】		
HM418	(9)	508		【ターゲット】		
HM418	(9)	509		【表題】		VI ?
HM418	(9)	510		【白紙】		
HM418	(9)	511～512		【伝承筆記】		Ainu neyakka shisam neyakka …
HM418	(9)	513左		【単語調査】		
HM418	(9)	513右～516		【伝承筆記】	【歌】	Toshiratorpe shirun ratorpe, …
HM418	(9)	517～522		【伝承筆記】	【歌】	Hemanda nekusu — Teeta wano …

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
物語の登場人物の名前とその由来、物語のあらすじを書いている。p386 右側には子供達の髪型の謂れ、イヌンベサウシベの謂れがある。p387 左側は作品中に出てくる情景を調査したもの。				
金成マツ伝承の kutune shirka(1)。		【金成マツ】		
他の yukar の紹介 (Samptutukurur kane kishiki)。他の伝承者の名前、等。				
金成マツ伝承の kutune shirka(2)。		【金成マツ】		
yukar 中の言い回しについて。413右側は別の伝承者の名前(知里高吉さんの祖母)と、人間が今の形で子作りをするようになった訳。単語、nunuke の説明、等。				
金成マツ伝承の kutune shirka(3)。		【金成マツ】		
調査した場所(地名)の記録か。				
金成マツ伝承の kutune shirka(4)。		【金成マツ】		
金田一氏に当てた葉書が貼ってある。内容は近況報告のようで、「高央も良き成績にて商業を卒業致し」とある。				
単語調査の跡。ek kusu など。手紙が張ってあって見えなかった部分を、手紙をめくりあげて撮影。よって左側は452 左に同じ。				
葉書の宛名側。金成マツさんから金田一氏に当てたものだと分かる。				
様々な熊の呼び名(悪い瘦せた熊、牝熊、一パン大キイ熊)。狸を何というか、等。				
書き込み無し。				
書き込み無し。				
{金成マツ、虎杖丸(Ⅱ)／鍋沢ユキ、ユキ聞記／(金成マツ)昭和2年2月1日／(鍋沢ユキ)昭和3年2月1日／金成マツ／鍋沢ユキ／東京}				
{虎杖丸(Ⅱ)／昭和2年／金成マツ}				
金成マツ伝承の kutune shirka(5)。		【金成マツ】		
単語の調査と、行数を計算した跡。				
子守歌(1)。子守歌の歌詞を記述。ページ右側は pakor kamui などの悪神が避けて通る魔よけの品について。				
(1)とは別の歌詞の子守歌。				
{鍋沢ユキ聞記／昭和3年2月1日／鍋沢ユキ／東京}				
擬声音他、単語調査。	1928. 2. 1			
書きこみ無し。				
書きこみ無し。				
{アイヌ語資料／昭和3年頃}				
神による人間創生の話の類話? アイヌとシサムが既にこの創生の段階から登場している。神々はアイヌを石で、シサムを柳でこしらえようとするが、伝言をおおせつかった川瀬があべこべに伝えてしまう。以来、忘れっぽいものなことを川瀬のようだ、というようになった次第である、とのこと。				
単語調査。Yaishikarun, 等。				
郷愁の歌。p513右上部、および p516の下部に伝承者の情報(Piraturu Huyu)がある。本文は Yaishama か何かなのか、自分の生まれた村を思う余り、鳥になって村を訪れる、という内容である。		【フヨ】		
本文中の一節によると kukor sinotca。風になりたいのに風にもなれない、鳥になりたいのに鳥にもなれない、という内容。		【Kotankare /平目耕一郎】		

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM418	(9)	523		【調査記録】		kaノ代リニ昔ハ左ノ如キモノヲ用ヒテ刺繍ス
HM418	(9)	524左		【調査記録】		ikewehumusuノムカワカラ来ル人男ハ刀、女ハ杖
HM418	(9)	524右～525 右上部		【伝承日本語 訳】		三人兄弟カリシテ日本ヘドンナイコロカヒ物ニユク …
HM418	(9)	525右下部		【伝承日本語 訳】		urashpetunku ハ山ヘ行ッテ
HM418	(9)	526左		【伝承日本語 訳】		urashpetunkur ハ Uwepeker ノ ikkewe
HM418	(9)	526右		【調査記録】		Intok Intok iyuta ash
HM418	(9)	527左		【調査記録】		Kenashkounarpe ihumke/pesh ran peshran
HM418	(9)	527右～528 右上部		【調査記録】		epashte 半分ハシッタヤウ半分罰アタヘル
HM418	(9)	528右下部		【単語調査】		千歳 石狩/hapo 父 hampe
HM418	(9)	529左		【雑記】		1. Kamui kari sapa Kamui kara tumam/2. Kanokampe karitempe/3. Shisui apkash kari apkash/4. retar moko- riri/5. Rikunnai un mat/6. Shipakkai un mat/8. Kem- kakarip/9. Poisamorunkur/10. Kani kishka/11. Uchiu ninkari/12. Kunne tashiro/13. Konkane kirau/14. Chi- tuimaninip chihankeninip
HM418	(9)	529右		【調査記録】		Penetopok 第一ノ窓ノ上、ノ雀ガ巣ツクリナドスル所
HM418	(9)	530左上		【雑記】		Nempak-父 …
HM418	(9)	530左下～右		【調査記録】		uparasoitak
HM418	(9)	531～533左		【伝承筆記】		Oro hushkore nep chikap neyakkano …
HM418	(9)	533右		【雑記】		1. Iyochiunmat Kamui resu mat/Shine anchikar iwaisui suke/2. Kutkorkamui kot tureshi/Shirutunkani rekutunkani enupurmat/3. Kuruise mat/4. Inakpaipeop/5. Pesuikaun- kur/6. Repunnot-un-mat
HM418	(9)	534左		【雑記】		Paunde/itorse/Ashiro …
HM418	(9)	534右～535 左		【伝承筆記】	【歌】	Yaisamanena/Kamui ka tapne …
HM418	(9)	535右～538 左		【伝承筆記】	【歌】	Yaisamanena/Tonoi renka/Shisam irenka …
HM418	(9)	538右上部		【単語調査】		pi 解ク/amip -キモノヲ解ク
HM418	(9)	538右下部		【調査記録】		pauchi
HM418	(9)	539左		【調査記録】		ワルイヤツ蛙ニサレル手ヤロニ入墨シタ蛙ガイル
HM418	(9)	539右		【伝承筆記】		Taraikaunmat Shitoki kor mat
HM418	(9)	540右～541 左		【調査記録】		a chikar ”キタナイモノミタトキ …
HM418	(9)	541右～542 右上部		【伝承日本語 訳】		村造神ツクリ トンムテカネツクッテ 土テ女ツクリ、 ソノ女
HM418	(9)	542左下部～ 542右		【調査記録】		ベンベニ ジャタイト ヤラシケブ ト ニツ turen シタ女
HM418	(9)	543左～543 右上部		【調査記録】		アベアルアン～ トイフト…
HM418	(9)	543右下部～ 545右上部		【調査記録、雑 記】		Porosara ノ媼 蛇ト クモノツク…

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
糸の代わりに何を用いて刺繍をしたかに始まり、風俗、文化についての調査。	1928. 8. 22	【金成マツ】		
単語の意味というよりは動作として行っている時の様子を説明したものか。	1912～1926			
物語の日本語訳。交易で針を手に入れてきた若者の話。	1912～1926			
物語の日本語訳。Kenash kor unarpe の鍋の話。	1912～1926			
物語の日本語訳。他の神が人間を誉めそやすのを聞いて気に食わなく思い、試しに殺そうとやってくる話。	1912～1926			
歌の歌詞か。ari erum itak と結びにある。	1912～1926			
ケナシコロウナラベについて、鳴き声に関する記述がある。	1912～1926			
道に迷ったとき、ということなので、kenashkounarpe の話の続きかと思われる。	1912～1926			
千歳と石狩で父母の呼び方の違いを比較。死を表す言葉について。	1912～1926			
金成マツ伝承の話の目録。	1912～1926			
物語に登場する事々を質問したもの。	1912～1926			
家系図。				
病気の名前とそれらの平癒祈願(epotara)の祈り、など。右側は動作の主体となる人物の変化による人称接辞の変化。				
全ての鳥の源流となった、鳥達の母にまつわる話。母が病気になる時、刺青の途中なのにすぐに駆けつけた雀は穀物を、刺青が完成するまでこなかった esoksoki(アカゲラ=キツツキの一種)は虫を食べて暮らすようにされたという。なお、カラスは悪戯者だったので、刺青の墨を溶かした水を頭からかけられて真っ黒になった。末尾には鳥の名前と、目上の人の前での座り方などが書かれている。	1912～1926			
金成マツ伝承の話の目録。	1912～1926			
家系図。下部には Sapaunpe などの単語のメモがある。	1912～1926			
アイヌ語による Yaishama の記述。	1912～1926			
アイヌ語による Yaishama の記述。	1912～1926			
単語調査。Pi(解く)。	1912～1926			
pauchi の話の他、死人を表す語の調査記録。	1912～1926			
根性の悪い人間が蛙にされた話	1912～1926			
「浦川ノフチガ函館デヤッタモノ」とある。伝承の一部のみを抜き出したものか。	1912～1926			
間投詞や名前の付け方など。	1912～1926			
最初の人間(女性)と現在の人間がどのようにして生まれたか。	1912～1926			
二つの憑き神を持った女の話。たやすいことは蜘蛛の神の、難解なことは蛇の神の力を借りて解決する。ローマ字でその女性が神に祈った時の sinotca(tusu の歌詞の事か)も筆記。	1912～1926			
tusu の結果、分かったことを述べたものか。日本語で筆記。また、それに類した話も記録している。	1912～1926			
他の伝承者の紹介から始まって、単語調査、その後、埋葬に関する調査、家系図、など。	1912～1926			

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種別	演唱形式	書き出し
HM418	(9)	545左下部～ 545右		【伝承日本語 訳】		esaman! 忘レヤスイヤツ
HM418	(9)	546～547左		【調査記録、雑 記】		nupurノ_____ chian noyeノヨホドツヨイトイフ事 ヨクミル人ミルト…
HM418	(9)	547右		【調査記録、雑 記】		chihukaye=Kamui eokte …
HM418	(9)	548左		【調査記録】		昔アイヌ髪ヲ結ッテヨト…
HM418	(9)	548右		【調査記録】		__三類ノetutanne/erairai…
HM418	(9)	549～550左 上部		【単語調査】		tumuan nanka/tumuan shir ka yaikorpae…
HM418	(9)	550～551		【調査記録】		メツチノ小児ノヤウ 二尺カ クライ…
HM418	(9)	552		【調査記録】		peka-no マッスグニノナランデ …
HM418	(9)	553		【調査記録】		meyo イソギンチャク 歯ノヤウナモノアル、ダカラ …
HM418	(9)	554～555		【調査記録】		opesh 一ツノ コトバ…
HM418	(9)	556～557左		【調査記録】		謎ノKusuri o poisu hoka atte wa …
HM418	(9)	557右		【伝承筆記】	【歌】	Yaisama/shineantota pirkashiri …
HM418	(9)	558		【調査記録】		Wen panampe, /toi panampe! …
HM418	(9)	559～560左		【伝承筆記】	【歌】	Karapto kotan mindara pake …
HM418	(9)	560右上部		【調査記録】		女来テ kahopiuki シテル _____ イフ ダマッテル …
HM418	(9)	560右下部～ 561右上部		【調査記録】		Apesampeka somo ayep ノ話ノsaye sawo saye …
HM418	(9)	561右下部～ 562左上部		【調査記録】		yayoyukar
HM418	(9)	562左下部～ 565左上部・ 右下部566左 下部		【調査記録】		chikuni ahupte ahupte! トイッタラ …
HM418	(9)	565左下部～ 右上部		【雑記】		Pilsudski ノ片影 …
HM418	(9)	566左上部		【雑記】		セイコー会、ノAndere サン カントク…
HM418	(9)	566右～567		【調査記録】		Topse …
HM418	(9)	568		【伝承筆記】	【韻文】	短イカムイユカラ 狐ノ女イフノNepekuni hekachi taan …
HM418	(9)	569～570		【調査記録】		熊ガ秋味トリニ _____ 岸ニユク …
HM418	(9)	571～572		【雑記、調査記 録】		tanpakno kue …
HM418	(9)	573～574左 上部		【調査記録】		chipiyep マザッタモノ 相ノ子 …
HM418	(9)	574左下部		【雑記】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
忘れっぽい川瀬の話。日本語訳。	1912～1926			
有珠と幌別のアイヌプリの違いについて調査したものか。中にはちらほらと人名も見られる。食事の時の行儀など、特に他の地方と比較せずに調査したものもある。				
つれあいが悪いことをしたせいで、夫婦の片割れに不幸が訪れる話を何編か紹介。				
物語中に見るアイヌの髪型や、末子相続制など。				
単語調査(蚊の呼び方、等)。他にアイヌ語の文(何か長い文の一部と思われるものの言い回し、一族のものも他所の人も一つの一族として、悪い考えをもってはいけない、と道理を説く言葉)。				
単語調査(tumuan nanka 他、寡婦の呼び方、等)。				
メンツチ(河童に似たもの)について。また、Kosinpuk(旭川ではkosimpui)について。日本語であらすじを交えながら。最後の方はアイヌ語における言い回しの調査(お前は何か欲しいんだ、等)。				
単語調査(pekano、等)。下の方に昔、幌別の若者二人が賭けをした話のあらすじがある。				
蛇避けの呪文。悪い熊の呼び名、等。				
単語調査(opesh、等)。戦争や殺し合いに関する単語、言い回しも採取している。また、何十年か前に死んだという人の情報もある(フチと縁続き)。				
謎々と、謎かけをするときの表現を紹介。主にアイヌ語で表記。P557は物語の一節を取り出したかのようなアイヌ語の文。				
伝承元がそうなのか、金成太郎の名前がある。しかし末尾には「外ノ女ガトッテシマッタ意」とあり、作中の呼びかけも「koi yupo yupo」である。				
Penampe panampe の一節。ペナンベがパナンベの成功談を聞いて、悔しがってという台詞。ページ右側には、huci に得意な歌を歌ってくれとせがむ言い方が書かれている。				
歌の歌詞が書かれている。				
物語の訳を書いていたものようだが、断片的でよく分からない。	1917. 4/		東京	
伝承の筆記と言うよりは、その中の気になる部分を抜き出したものか	1917. 4/		東京	
ミンツチと産婆の話。	1917. 4/		東京	
色々な物語のあらすじ。出だしだけのものが多く、断片的。化物はものを言いつけられるとよく聞く、という話、熊が maratto になる話、赤ん坊が何か来たのを察して夜泣きする話など。単に紹介しただけか。	1917. 4/		東京	
平取にてピウスツキにあったことが書かれている。ウェベケレなどを採集していったとのこと。	1917. 4/		東京	
パチェラー氏とその周囲の人々、伝道学校の話など。Netoroship さんとの軋轢など。個人情報多いので注意。	1917. 4/		東京	
単語、言い回しなどの調査。	1917. 4/		東京	
狐の女の言うカムイユカラ。	1917. 4/		東京	
uwepeker や oina のあらすじ。一部アイヌ語での筆記。	1917. 4/		東京	
p571上部は単語調査(pakno)。その後は幌別の伝承者達の話。また、それらの人が演唱した inonnoitak などもある。家系図などプライバシー情報多いので注意。	1917. 4/		東京	
単語調査、他、混血や、ahunrupar などについて。	1917. 4/		東京	
伝承者の縁者の話。個人情報多いので注意。	1917. 4/		東京	

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種別	演唱形式	書き出し
HM418	(9)	574右～577		【調査記録】		humpe aye aye …
HM418	(9)	578		【伝承筆記】	【歌】	Yairaike pon shinotcha/Pase ikkewe an kusu …
HM418	(9)	579左		【雑記】		平村武夫 昭和四年四月二日朝来ル
HM418	(9)	579右～580		【調査記録】		カムイオトプシノ弟/Kusunapa unkur …
HM418	(9)	581～585		【伝承日本語 訳】		シスタブカタ トミサンベツ ク エンクル エカシ …
HM418	(9)	586～589左		【伝承日本語 訳】		Kannakamui/シスタプトイフ所ニ ネテ …
HM418	(9)	589右		【調査記録】		Itakkor …
HM418	(9)	590～593左 上部		【調査記録】		八月廿二日 樺太ニテ向濱ニテ 惣吉トチカマノ夫 …
HM418	(9)	593左下部～ 594左		【雑記】		ピルスト ^o スキノ子 …
HM418	(9)	594右		【調査記録】		ヌスムモノ指キル アマリハゲシイヌスミシタカラ …
HM418	(9)	595		【白紙】		
HM418	(9)	596		【調査記録】		pekere nusa 熊送ノ時ノヌサ
HM418	(9)	597～601		【調査記録】		{Raruyonnai 兄 バカ …
HM418	(9)	602		【調査記録】		iso トハ山デハイハヌ 怒ッテカヽルカラ …
HM418	(9)	603		【調査記録】		Chisesoi ush inau karush …
HM418	(9)	604左上部		【雑記】		mahta ekashi/ekashi …
HM418	(9)	604左下部～ 605左		【調査記録】		anokai atchiu
HM418	(9)	605右～614		【伝承筆記】		Lanke pettorantom makun petrantom …
HM418	(9)	615		【雑記】		ブラブラ散歩して、小高イ家ニ/昔のよし子に出逢う。 …
HM418	(9)	616左上部		【雑記】		鷓川 ^(ママ) 荒井田 sambeye…
HM418	(9)	616左下部～ 616右		【調査記録】		oina kamui オキクルミニ同ジナルベシ …
HM418	(9)	617～637		【伝承筆記】		Yupetemko unkur ane hine oka an …
HM418	(9)	638～641左		【単語調査】		ekiru ソレカヘセ
HM418	(9)	641 右～643 左		【調査記録】		イクヘアソビニユク…
HM418	(9)	643右		【雑記】		貝沢善助 親ハ貝沢シランベノ…
HM418	(9)	644～645		【伝承日本語 訳】		Ararasushi/nishkohetari …
HM418	(9)	646		【調査記録】		昭和七年八月廿九日 久保寺方ニオヒテ …
HM418	(9)	647左		【調査記録】		poknamoshiri ニ イイ人ハヤハリヨククラシテタ …
HM418	(9)	647右		【雑記】		五月八日夜 樺太ノ青年ヨリ …
HM418	(9)	648～649		【調査記録】		optateshle
HM418	(9)	650		【雑記】		森久吉/サリキテ…
HM418	(9)	651		【白紙】		
HM418	(9)	652右～653		【調査記録】		yaikakik/kashi-e-piru/kashi-e-kik} …
HM418	(9)	654		【白紙】		
HM418	(9)	655		【雑記】		
HM418	(9)	656		【見返し】		
HM418	(9)	657		【ノート裏表紙】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
鯨のことや単語調査(o)。p575左下部は Sisam uwepeker(浜の若殿と山の若殿)。その後また単語調査に(土中の生き物、難産の時、など)、歌や囃子の説明など。P576左には個人情報が多いようなので注意。	1917. 4/		東京	
Yairaike pon shinotcha 情報提供者が変わったということか。家系図などのプライバシー情報があるので注意。	1929. 4. 2	【平村武夫】	東京 東京	
Kusunapa un kur の話。日本語でのあらすじと伝承の出だしのみがある。カタカナで物語を筆記。出だしはアイヌ語だが、途中から日本語訳に。末尾には伝承者から、この話を残すことに関してのメッセージがある。			東京 東京	
kannakamui とタイトル有り。カタカナで物語を筆記。日本語訳。なお、間に別の調査が入る(P587)。			東京	
ローマ字で伝承の一部とおぼしき部分を書き出した後、アオイナカムイの伝承をカタカナで筆記している。末尾にはアオイナカムイがどういう神なのかを筆記。			東京	
「八月二十二日 樺太ニテ、白浜ニテ、惣吉ト チカマノ夫」とある。正月についてや、病気の時など質問した事柄に対する答えを日本語で書きとめてある。前後するが、次ページに当時の日程表があり、その後、また調査記録となる。昭和四年の調査とのことである。	1929. 8. 22		東京	
家系図などプライバシー情報多いので注意。 単語調査と一緒に書かれている。			東京	
罪状と罰について、盗みや姦淫など。			東京	
熊送りについて調査。			伏古	
物語中に出てくる事柄の調査。末尾に伝承者の名前がある。P590にある人物のことであろう。			伏古	
単語調査。			釧路	
主にアイヌの風習に関連すること。			釧路	
内藤宗吉なる人物の話			釧路	
単語調査、他、アイヌの風習について。末尾に人名あり。			釧路	
ローマ字にて、アイヌ語の物語を筆記。 樺太での日記。随筆集にも載った話。			釧路	
鶴川の伝承者について。				
Oinakamui について説明。				
留萌。イクレシュイ(勇ベツンクル)の物語。ローマ字でアイヌ語を筆記。			美幌	
単語調査。			美幌	
物語のあらすじ。			美幌	
プライバシー情報あり注意。 Arasarushi の話、日本語訳。				
単語調査、他、物語の筆記。 「知里君談」とある。	1932. 8. 29			
プライバシー情報あり注意。 単語調査と、それに関する話の採集。				
単語調査と、それに関する話の採集。				
手紙の記録。				
ひょっとしてこちらが本来の表紙か？				

HM419		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM419	(1)	1		【ノート表紙】		傳説／第一冊／WAKARBA/WAKA
HM419	(1)	2		【ターゲット】		
HM419	(1)	3左		【内容目次】		Kamui yukara/Hemnoye(シビチャリ カッパ入婿)／shata tori paina(月中の人)／turerer rerera petuntun(太刀魚)訳 ダケ、enrum/ritunna(雷神)不完、沙流ノ山コウス話
HM419	(1)	3右		【雑記】		石狩辺ノアイヌ勉学スルト東京へ出シタモノ何人モアリ …
HM419	(1)	4～7		【伝承筆記】		Kamui upashkuma／十勝ノ名ノ訳
HM419	(1)	8左～8右 上部		【調査記録】		eshikikippo 小鳥／Kandokorokamuiノ神ノ…
HM419	(1)	8右 下部～9左		【雑記】		Imusaka…
HM419	(1)	9右		【調査記録】		ムカシチナミアリ皆山ヘニゲル 七八九十ノ唄ハ…
HM419	(1)	10左		【調査記録】		日高国沙流郡紫雲古津 鍋沢 Ureshpatok 姉…
HM419	(1)	10右		【調査記録】		沙流郡シャラバ村 鍋沢 一郎/shisam kotan ta kan yakka shiyeye sakno/kanna nu yan…
HM419	(1)	11～13		【調査記録】		hn ta entura アッチヘオレツレテ行ケ
HM419	(1)	14～15		【伝承筆記】	【韻文】	十勝ノユカラ／otasutunkuノミデ ソレト戦フノハ
HM419	(1)	16～17		【伝承筆記】	【韻文】	月ニスム人ノ短い／Kamui yukara
HM419	(1)	18～23右 上部		【調査記録】		kekeutum wen アナン…
HM419	(1)	23右 下部～24右 上部		【雑記】		chupki 後光(月ナドノ)…
HM419	(1)	24右 下部～29		【単語調査、他】		shirampa kamui／大抵ノケモノノ主神
HM419	(1)	30～31左 上部		【調査記録】		新年ニ人ヲ呼ンデノアイサツ koikara 倣フ 写ス
HM419	(1)	31左 下部～33左		【調査記録】		Sake hau ハ意味ナキ音ノ連続ノミ。ソレデモ…
HM419	(1)	33右		【伝承筆記】	【韻文】	Kamui Yukara(enrum トイフ 語アリ)／Turerer rerera petum turi／(太刀魚ノ事)
HM419	(1)	34		【調査記録】		Ukoiyochikiki 旅ノ人酒出ス／大樽カラ小樽ヘ…
HM419	(1)	35～37		【調査記録】		同ジ事。Tunash ek!/tunashino ek!…
HM419	(1)	38		【伝承筆記】	【韻文】	雷神ハ／北海道ミタクテ上ッタ ケライタチト。
HM419	(1)	39～41左		【調査記録】		毎日 ___バカリカカル／shiri pechi pechik shiri an?…
HM419	(1)	41右～43左		【調査記録】		祈ノ言葉
HM419	(1)	43右		【調査記録】		カッパ。(抱瘡神 Patum kami?)
HM419	(1)	44		【調査記録】		Shiri seisek kotan orota patek…
HM419	(1)	45		【調査記録】		死___ 神ノタマシハイリ イキタトキノアイヌノ言葉 デ イヒツケル事デキヌ…
HM419	(1)	46		【ノート裏表紙】		
HM419	(2)	47		【ノート表紙】		大正二年七月三十日／WAKARUBA/AINU FOLKRORE/ MISERANIUS／II VOL.／(Soseiao?)
HM419	(2)	48		【ターゲット】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
{伝説(Ⅰ)／大正2年／ワカルバ}				
アイヌ人名録。開拓使仮学校に行った人物に関するものか。				
十勝という名前がついた理由。日本語訳とローマ字による伝承の筆記がある。				
人間世界が飢饉に見舞われて、kanto koro kamui の元にオキクルミから使いの小鳥が行く。				
鍋沢家の家系図。立ち木の神を舟に作る話の日本語訳(一部)と、沙流の伝承者の名前(Sankerekki、Kasenkauk)、Okilkurumi の伝承、など。				
蟬の Upashkuma、日本語訳。 伝承者によるアイヌ語をローマ字で筆記したもの。話題は主に自分のことらしい。		【鍋澤 Ureshpatok】 【鍋澤ウレ シバトク】		
伝承者によるアイヌ語をローマ字で筆記したもの。話題は主に自分のことらしい。		【鍋澤一郎】		
単語調査とそれに関する話。12ページはアイヌ語による会話の例か？				
十勝の Yukara。Otashutunkuru が主人公。間に単語調査が入っている。				
怠け者の子供が月に送られる話。				
神に対する言葉のローマ字、及びカタカナによる筆記。また、単語調査とそれに関わる語なども調査。				
家系図と先祖の逸話を紹介。				
単語調査とそれに関わる語なども調査。短めの話の訳なども入っている。				
新年に人呼んでの挨拶。				
Sake haw に関する調査。他、短めな物語の訳。				
Kamui yukara の日本語訳。				
有珠焼山のサカナという人とピタカアイヌが、どちらがニシパか競い合う話の日本語訳。				
単語調査とそれに関する話。				
雷神の kamui yukara。日本語訳と本文。一部のみ。				
アイヌ語での文の筆記と単語調査。及びそれらの単語に関わる話。				
祈り言葉。及びそれに関連する事柄の調査。				
カッパの元(オキクルミカムイが作った人形がカッパになった)について、日本語。				
アイヌ語による文を筆記。伝承者の村の、近代の歴史を語ったものか。				
死んだ人への祈り。表紙裏に当たる部分には植物の枝が描かれている。				
同じ字を幾つも書いている。「金田一京助」のサインか。その字で四角い囲みを作っているようだが、意図は不明。				
	1913. 7. 30			
{伝説(Ⅱ)／大正2年7月30日／ワカルバ}				

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM419	(2)	49左		【内容目次】		Kamui Yukara Niperok / Yaiparu / Ohu tena tena u (pon ok.) / Onou (舟ノ名ドコロ) / Otusunabanu (ツノサメ) / (ヤイシャマネ) / Oua tenru tenru (狼ノ子術比ベ マンルム) / O Koinawashi (瀧ノ上ノ木) / OSutu Koiranna koi ranna / Oweiweino (熊ノ子早ク大キクナッテ人食ヒタイ) / penru (途中カラ) / Yukara / I vol ニアルモノ / Okanekaunkaun (夏日ハヌモノ) ponok / O atui pawaho (病ノ起源) / I ニアルモノ、完全ノハ / OSantatoni paina (月中人) / 内III ニアルモノ / Oashushun (夏イハヌモノ / ok ト sam) / O(kopoanu)
HM419	(2)	49右～51左		【雑記】		
HM419	(2)	51右～60		【調査記録】		nusakoro kamui ハダレノハタラ、ダレノシゴトデモ …
HM419	(2)	61～63		【伝承筆記】	【韻文】	hu tenatena u / Pon OK ガ姉ト居ル …
HM419	(2)	64左		【調査記録】		shiri koro kamui (木) ハ色々アリテ又一々名アル
HM419	(2)	64右～67左		【伝承筆記】		kotanatakka moshiri at yakka / Oina kamui kamui ekashi
HM419	(2)	67右～70左 上部		【伝承筆記】	【韻文】	tusunapanu / サマイウングル / Oki クルミ ウツラヒネ …
HM419	(2)	70左下部～ 79		【調査記録】		K'aki kukaruku! →
HM419	(2)	80		【調査記録】		刀ノタカラ (アイヌノヌイシタモノデナク)
HM419	(2)	81～83左		【伝承筆記】	【歌】	Yaishamanena / Tapan kuyainu nekona akaraya …
HM419	(2)	83右～84		【伝承筆記】		カムイユカラ (turera rerera pentun turi ハホントーハ / uatenru tenru ト昔オヤジ云ッタノナリソノ方正シ)
HM419	(2)	85～93左 上部		【伝承筆記】	【散文】	Koinawashi / Koinawashi sorakkipet …
HM419	(2)	93左下部～ 94		【雑記】		永田氏 …
HM419	(2)	95～97左		【伝承筆記】	【韻文】	eani anakne teeta ekashi orowa …
HM419	(2)	97右		【調査記録】		Kukaruku nishpa utaraorohe …
HM419	(2)	98		【ノート裏表紙】		
HM419	(3)	99		【ノート表紙】		WAKARUBA / FOLKLORE / III VOL.
HM419	(3)	100		【ターゲット】		
HM419	(3)	101		【伝承筆記】		Uwerangarap / Kukaraku - nishpa utara oroke - he
HM419	(3)	102～103左		【伝承筆記】	【祈り言葉】	病氣ノ平癒ノ祈禱 / Huchi へ。 / Moshiri koro huchi kuitak chiki / pirkano nu! ereshparokpe chihorakore
HM419	(3)	103右～104 左		【調査記録】		アイヌノ手紙 / Yuki ekte kampi kunukarawa, …
HM419	(3)	104右上部		【伝承筆記】	【歌】	Chupka wa kamui ran iwani tekka oreu …
HM419	(3)	104右下部～ 105左		【伝承筆記】	【韻文】	雷神 / Nochiu kanto shinish kando …
HM419	(3)	105右		【調査記録】		Shinutapka 大キナ スタブ
HM419	(3)	106		【伝承筆記】	【韻文】	Kukoro heperepo earapashiri …
HM419	(3)	107		【調査記録】		Uwepekere / 童話 モ子供ニ …
HM419	(3)	108		【伝承筆記】	【祈り言葉】	Ukewehomshu / Tan poro kotan kotan seremaka …
HM419	(3)	109～110左		【調査記録】		ukoiki kata itak ramat ne / ashiturente
HM419	(3)	110右～111 右上部		【伝承筆記】	【カムイユカラ】	Ashushun ashushun (カムイユカラ) / shakshomoayep / Tapan poroto to noshkike …

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
日高アイヌの家系図。および言い伝え(最後に婚姻の話が出てくる)。nusa と様々な祈り、儀式について。祈り言葉の演唱がローマ字で記録されている。祈りの内容も毒の神への祈りや、仕掛け弓を掛けたときの祈りなど、女性の演唱者からは聞けないものが多い。また、言い伝えの日本語訳もある。				
日本語訳の後、演唱を筆記。				
神の名前とその説明、祈りの言葉の伝承。チャランケの筆記、他物語がいくつかあり。				
チャランケやそれに対する答え、挨拶などをローマ字で筆記したもの。	1921 6.			
tusunapanu. がサケへ。ツノサメとオキクルミの話。一度書いたものを消した跡がある。	1921			
呼びかけの種類(弟、甥、小父、兄、等)、Okikurumi の出自について、手紙の文、祈りの言葉、神や化物の説明、その他単語調査等。	1921			
刀の名称、ユーカラの名称目録、その他。	1921			
yaishama、馬追、upopo、疱瘡が流行った時の祈り。	1921			
uua tenru tenru がサケへ。	1921			
koinawashi(立ち木の神を舟にする話)。P89から Sutu Koiranna koiranna に変わる。	1921			
言い伝えとそこに登場するアイヌの系譜。個人情報が含まれているので注意。				
オキクルミの神への祈り言葉が書かれている。その後、熊の子が大きくなったら人を食い殺したいと望む話に(サケへ=Wei weino)	1921~1922		東京	
病気平癒の祈りのようにも思えるが、ただ、挨拶をしているだけか。書き込み無し。	1921~1922		東京	
	1921		東京	
{伝説(Ⅲ)／大正2年／ワカルバ}	1921		東京	
uwerangarap(挨拶の辞)。P97右にあったものと同じ。	1921		東京	
病気平癒の時の祈符。一柱の神ではなく、色々な神に祈る。祈りの言葉が記録されている。	1921		東京	
手紙の文。付記あり。	1921		東京	
歌の歌詞。	1921		東京	
雷神が人間の村を見にやってくる。	1921		東京	
sinutapka 説明(地図による nutap 解説有り)。	1921		東京	
サケへは Nou ou であるらしい。	1921		東京	
単語調査(Uwepekere の意味、等)と、手紙への返事。ユカラ目録(一部、その内容訳あり)など。	1921		東京	
祈り言葉。Ukewehumshu(神へ対するものと、アイヌへのもの)、安産への感謝の祈り。	1921		東京	
煙草について、病気が流行ったと聞いて慌てている文、単語調査、死者を葬る時の言葉?	1921		東京	
Ashushun ashushun(Shak shomo ayep)	1921		東京	

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM419	(3)	111右下部～ 112		【単語調査】		Uweshikarun 逢ヒタイミタイト思フ
HM419	(3)	113～116		【伝承筆記】	【韻文】	Ashushun ～ シシリムカ ウクランネ
HM419	(3)	117～118		【伝承日本語 訳】	【Uwepek- ere】	Uwepekere/Shino nishpa アリ パキソソコイサンムクル ナシ …
HM419	(3)	119		【調査記録】		タネニサッタデンボカラパレクス ネアプオロタ …
HM419	(3)	120～131左		【伝承筆記】	【menoko yukara】	menoko yukara/(Otasamun mat 兄ト妹トデ)/アコロロビ アコロサボ/irespha poka …
HM419	(3)	131 右～132 左		【伝承日本語 訳】		シリベナンクルニアヅケタモノ シリベナンクル 各六人ノ子モチ/poi ハイキレバソノ六人 …
HM419	(3)	132右		【調査記録】		樺太/Oina 男モヤル/女ガヤル
HM419	(3)	133		【雑記】		
HM419	(3)	134～135		【伝承筆記】		Urekereku
HM419	(3)	136左		【調査記録】		shipship tepa iwan tepa …
HM419	(3)	136右		【伝承筆記】		Charanke (Taian)/rikun kanto ta ainu moshiri aoranke kuru …
HM419	(3)	137		【単語調査】		epotara
HM419	(3)	138左		【内容目次】		I Okokko ituren
HM419	(3)	138右		【伝承筆記】	【折り言 葉】	Ukewehomshu/Ku-kon rok nishpa utara orokehe …
HM419	(3)	139		【白紙?】		
HM419	(3)	140		【ノート裏表 紙】		
HM419	(4)	141		【ノート表紙】		大正三年/sisam uwepekere (タイノ) …
HM419	(4)	142		【ターゲット】		
HM419	(4)	143		【ターゲット】		
HM419	(4)	144左		【内容目次】		Sam uwepekere(タイノ)…1 Wen shisam pakko/〃 〃 〃…8 Teda tono/hawe an, shiri an ナドノ例 27 /Menoko yukara 〃 47/Uwepekere(タイノ) 82 センタカイスノ男喰う妾/ウレシバトノ喰う話 93
HM419	(4)	144右～146	1～5	【伝承筆記】	【sisam uwepeker】	SISHAM UEPEKERE/Wen shisam pakko anine shir' an.
HM419	(4)	147	6～7	【伝承筆記】	【散文】	Apasamun Kuchittek シテ出テ行ク
HM419	(4)	148		【ターゲット】		
HM419	(4)	149～151	8～13	【伝承筆記】	【sisam uwepeker】	Teda tono anine shiran, hike …
HM419	(4)	151右下部～ 152	13～15	【伝承日本語 訳】	【sisam uwepeker】	自ラ程ノカネモツ人ニヤルト…
HM419	(4)	153		【ターゲット】		
HM419	(4)	154	16～17	【調査記録】		Kamui ノ__アルトテ汝一旦アヤマッタノナラ …
HM419	(4)	155	18～19	【白紙】		
HM419	(4)	156		【ターゲット】		
HM419	(4)	157～167左	25～44	【伝承筆記】	【Menoko yukara】	Menoko yukara (コボアス)/Akoru yupi irespha poka

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
単語調査(災害の呼び名、地名)など。	1921		東京	
オキクルミとサマイクルについて説明。その後、伝承の筆記。内容はp110右のものと同じ、shaksomoayep が出るもの。P114右~115左は別の伝承の筆記が混入したものらしい。P125左の続きだろうか。	1921		東京	
トミサンベツの人の評判が余りに高くて、それに嫉妬してやって来た熊の話。日本語訳。	1921		東京	
アイヌ語の手紙。カタカナで筆記したもの。その後にローマ字で筆記したものが続くが、内容は別(あるいは続きなのだろうか)。	1921		東京	
Otasamunmat の話。	1921		東京	
物語の日本語訳。	1921		東京	
樺太における Oina の説明(演唱出来る人や登場人物など)。	1921		東京	
北見に関する情報。伝承者とその時注目していたらしい事柄の記録。	1921		東京	
遊びについて。Urekereku(Urekrek?) 謎々、Uwekariparo、など。	1921		東京	
遊びの続きだと思われる。	1921		東京	
Charanke(Taian、または Taino、Tainoash とある。演唱者が大吉ことタイノアシだということか)	1921	【タイノアシ】	東京	
単語調査。主に祈禱や凶兆について。	1921		東京	
ワカルパから伝承された物語の目次。編集後のノートの番号と履歴が書いてある。	1921		東京	
Ukewehomshu とそれを用いる時の状況について。	1922/		東京	
後から貼り付けた紙のようだが、意味不明の線が描かれているだけである。	1922/		東京	
雛人形の男雛の頭部らしき絵と線を引いたようなインクの跡、それから何かの文がある。	1922/		東京	
大正三年の年号の後に、収録した内容の目次、Wepekere というタイトル、そして日本語でつけられたタイトルが書かれている(目次を見ると menoko yukara など含まれている。むしろ伝承者によってまとめたものか)。	1922/		東京	
{・Sisham uwepekere/・Sisham uwepekere/・Hawe an Shiri an などの例 / ・Menoko yukara/・Okkayo yukara/・Uwepekere / 他 / 大正3年4月 / 鍋沢タイノアシ / コボアヌ}	1922/		東京	
{Sisham uwepekere / 大正3年4月4日 / 鍋沢タイノアシ}	1922/		東京	
末尾に、「タイノアシはコボアヌの息子 / 大吉ノコト」とある。	1922/		東京	
大正三年四月四日夜、鍋沢タイノアシ。Shisam uwepekere(ある貧乏な女とその息子の話)	1922/	【タイノアシ】	東京	
人の死に様は生まれた時から決まっているという話。	1922/		東京	
{Sisham uwepekere / 大正3年4月14日 / 鍋沢タイノアシ}	1922/		東京	
四月十四日。殿様が一人娘に婿を取ろうとする話。	1922/		東京	
殿様が一人娘に婿を取ろうとする話の日本語訳。末尾に作中に登場する語の調査有り。	1922/		東京	
{Hawe an. Shiri an / 他. / 大正3年4月23日 / 鍋沢タイノアシ}	1922/		東京	
「断片 大吉 廿三日ノ夜」とあり。主に単語調査のようだが、出だしは人としての心得を説いている。	1922/	【タイノアシ】	東京	
右肩にページ数のみ有り。	1922/		東京	
{Menoko yukara / 大正3年4月23日 / コボアヌ}	1922/		東京	
シヌタブカに育てられていた娘はイヨチの若者と許婚になっていたが…。	1922/	【「コボアヌ」】	東京	

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM419	(4)	167右~168	45~46	【伝承日本語 訳】	【Menoko yukara】	イヨチウクルニコシスルト妹ニ教ヘテタ...
HM419	(4)	169		【ターゲット】		
HM419	(4)	170~187	47~81	【伝承筆記】	【Okkayo yukara】	Okkayo yukara(コボアヌ)/akoro sapo ireshpawa
HM419	(4)	188		【ターゲット】		
HM419	(4)	189~194左	82~92	【伝承筆記】	【Uwepeker】	大正三年四月/uwepekere(二十三日夜大吉)/Ayupi ani ne oka an pakison Kuru ...
HM419	(4)	194右~205	93~115	【単語調査】		Urenpauk
HM419	(4)	206	116~117	【白紙】		
HM419	(4)	207左	118	【単語調査】		Kunure chinure/enure echinure ...
HM419	(4)	207右	119	【雑記】		
HM419	(4)	208~213	120~131	【白紙】		
HM419	(4)	214		【ノート裏表 紙】		
HM419	(5)	215		【ノート表紙】		大正四年八月採集/アイヌ語資料/I。魯礼惣吉
HM419	(5)	216		【ターゲット】		
HM419	(5)	217		【ノート表紙】		大正四年八月採集/アイヌ語資料/I。魯礼惣吉
HM419	(5)	218		【内容目次】		アイヌ語資料及び樺太アイヌ語資料 ノート/大正4 年8月-9月採集
HM419	(5)	219		【単語調査】		ichipe 匙/ikunish=ikupasui(北)
HM419	(5)	220~221		【伝承筆記】		Hushko ainu/ikante, tokiora, pishaku.
HM419	(5)	222~223		【調査記録】		八月十二日 イソフカ ヒョーテ方にて
HM419	(5)	224左		【調査記録】		{魯礼のハウキ}
HM419	(5)	224右~252	1~57	【伝承筆記】	【韻文】	Tanushko chashi tan raine chashi ...
HM419	(5)	253~260		【伝承筆記】		Ankorekashi poniorowano/eyaykoreshke ...
HM419	(5)	258右		【伝承筆記】		タニバクノ オタシュツ [*] ン...
HM419	(5)	261		【白紙】		
HM419	(5)	262		【調査記録】		Kotankarpe(天地創造ノ神)/コノ 神時ウゴカセバ ...
HM419	(5)	263		【白紙?】		
HM419	(5)	264		【雑記】		
HM419	(5)	265		【ノート裏表 紙】		une echotcha shikikiki/wakkata omare ik カツギ ...
HM419	(6)	266		【ノート表紙】		トヤッテ/Turikutainu/Chutaro(82p)/大正四年八月/ 樺太アイヌ語資料/II vol.
HM419	(6)	267		【ターゲット】		
HM419	(6)	268~275左		【伝承筆記】	【ハウキ】	シララカのトヤッテ ハウキ/ankotchashi chiatkechashi
HM419	(6)	275右~299 左		【伝承筆記】		turi-kut-ainu/Ponramorowa renishpa an ne kusu ...
HM419	(6)	299右~311		【伝承筆記】		hachiko orowano shine noyaineshke an
HM419	(6)	312		【調査記録】		小ハウキナド 神ヨリ下サレタ ハウキ ...
HM419	(6)	313		【ノート裏表 紙】		
HM419	(7)	314		【ノート表紙】		Kinlanchi?/敷香 多来加/(ワレラン)/大正四年八月 -九月/樺太アイヌ語資料/III vol.
HM419	(7)	315		【ターゲット】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
menoko yukar の日本語訳。	1922/	【「コボアヌ」】	東京	
{Okkayo yukara／大正3年4月23日／コボアヌ}	1922/		東京	
末尾に部分的な解説あり。	1922/		東京	
{Uwepekere／大正3年4月23日／鍋沢タイノアシ}	1922/		東京	
	1922/		東京	
単語調査、その他。P195右中ほどには伝承者の名前有り。	1922/		東京	
右肩にページ数のみ有り。	1922/		東京	
単語調査。	1922/			
コボアヌとその家族が東京に来た時期、その時の目的を記録。人名有り。	1922/			
番号のみ右肩に有り。	1922/		東京	
書き込み無し。				
	1915. 8/			
{アイヌ語資料(I)／(樺太)／(ハウキ 他)／大正4年8月／惣吉(魯礼)}				
P215と同じコマか。	1915. 8/			
「ページ右側には「山田藤作七十八?／ペナコリ(樺太アイヌ)」とある。	1915. 8/			
「大正四年／八月十一日夜大谷ニ於テ」とある。主に単語調査。	1915. 8. 11			
物語の伝承。演唱形式その他に関しては記述無し。	1915. 8/			
あるいは「イリフカ ヒョーラ方」か。主に樺太と北海道での演唱形式の差異を調査。	1915. 8/			
ハウキの中に登場する語のメモ。	1915. 8/			
「八月十四日 魯礼 惣吉ヨリ」	1915. 8/			
魯礼は地名。「惣吉」の苗字は聞かなかったのかもしれない。惣の字も最初は宗だった。				
タイトル無し、ページ数無しの伝承。末尾に「北海道ハウキの名人」として黒川甲太郎なる人物の情報有り。	1915. 8/			
カタカナで縦に書かれている。途中からのようだが、ローマ字による筆記は259右に続いており、これが何なのかは不明。	1915. 8/			
	1915. 8/			
Kotankarape(天地創造神)にまつわる話。その他、物語に登場する事柄の説明。	1915. 8/			
何か書こうとした跡がある。文字というよりは図形に近い。	1915. 8/			
子供の顔の絵。モデルになった子の名前か、それぞれに名前が書いている。	1915. 8/			
伝承の一部か、表現のみを採集したかったのか、逆さにメモ書きがある。	1915. 8/			
	1915. 8/			
{樺太アイヌ語資料(II)／大正4年8月}	1915. 8/			
	1915. 8/			
Turikutainu の物語。高山トリコタイヌのことだろう。語り手自体が本人か。p276と277は重複。	1915. 8/			
「忠? 重太郎 八月廿四日 白浦ニテ」とあるが、演唱形式その他は不明。途中からカタカナ表記に。	1915. 8. 24			
ハウキについて、説明。	1915. 8/			
書き込み無し。				
	1915. 8. 19			
{樺太アイヌ語資料(III)／大正4年8～9月}	1915. 8/			

ノート	ページ・コマ			記載内容			
	請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM419	(7)	316			【単語調査、 他】		八月三十一日 タライカに於テ/neshke=teshke raiki=taiki
HM419	(7)	317			【調査記録】		
HM419	(7)	318	1		【伝承筆記】	【ハウキ】	九?月十日夜 ワレラン ハウキ/Ponramorowano ankochacha
HM419	(7)	319左			【伝承筆記】	【ハウキ】	音吉ノハウキノ冒頭ヲ、パトランケ云ヒ直シタルモノ。 /hachiko orowa annachaha ireshke arun chise
HM419	(7)	319右~320	2~4		【伝承筆記】	【ハウキ】	(八月十日ワレラン ハウキ)/taiyankemoshiri
HM419	(7)	321			【伝承筆記】		杯ヲヤッタトキ行クラ送ルイミニテ。/九月四日 ホトクチン/tan taraika kotan irai ki kotan
HM419	(7)	322~336左	5~33		【伝承筆記】	【ハウキ】	Kopeurari eremappakoroneshi
HM419	(7)	336右~360	1~48		【伝承筆記】	【ハウキ】	“ウヌモイサム オナモイサム” ハウキ/Yainupa orowano neita he ne
HM419	(7)	361			【ノート裏表紙】		
HM419	(8)	362			【ノート表紙】		多来加一敷香 ソウコンテ ハウキ(77-音吉 パトランケ/大正四年八月-九月/樺太アイヌ語資料/IV vol.
HM419	(8)	363			【ターゲット】		
HM419	(8)	364左			【雑記】		小田洲デハサンボロク 一人 ハウキシル …
HM419	(8)	364右~389左	1~50		【伝承筆記】	【韻文】	九月二日 多来加ニ於イテ/潭音吉(Hotokchin)/Ponramorowa anacha utari ireshkaike
HM419	(8)	389右~400左	51~72		【伝承筆記】		九月四日ノ夜 三島屋ノ一室ニ於テ/パトランケ/Yainupa oro tan onne chacha ireshke
HM419	(8)	400右~401左	73~74		【伝承筆記】		パトランケ(東カヨの兄キ)/Sanoipesh temonimakko
HM419	(8)	401右~402左	75~76		【調査記録】		ihonke /hekachi henke hau …
HM419	(8)	402右~412左	77~96		【伝承筆記】	【散文】	uchashkoma. Sokonte-重太郎ナドト親セキ/シララカノアイヌ/9. 16/rurupun okkaipo(Rurupa kotan)/Ponromorowano an kamui henki
HM419	(8)	412右			【調査記録】		okoteshe purupuruke …
HM419	(8)	413			【ノート裏表紙】		
HM419	(9)	414			【ノート表紙】		大正四年九月/樺太アイヌ語資料/V vol.
HM419	(9)	415			【ターゲット】		
HM419	(9)	416~421	1~13 (7, 8 抜き)		【伝承筆記】		九月十五日夜 Turikutainu/Rapush nupuru pe/Ponramorowa shisak pon chase/chasetuyonnai yai nupa orowa
HM419	(9)	422~423	14~17		【雑記】		
HM419	(9)	424	18~19		【白紙】		
HM419	(10)	425			【ノート表紙】		^(ママ) 大正十年/旭川-樺太 1935
HM419	(10)	426			【ターゲット】		
HM419	(10)	427			【白紙】		
HM419	(10)	428~429			【伝承筆記】	【韻文】	Oina shitumpe kamui/ノ-ノ- アイヌコタン シネア-ントタ
HM419	(10)	430~433			【調査記録】		妹 姉/シクンチコ トカチコ ママ母ガ二人の娘 …
HM419	(10)	434~436右上部			【伝承筆記】	【韻文】	ムイ/イレスユビ フー イレスフチ/オカヤニケ …
HM419	(10)	436右下部			【単語調査】		Kamui yukar/tukni 桑

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
主に単語調査。それと調査した語に関わる話を採集している。「山木留名／三十三年」と欄外にあり。	1915. 8. 31			
採録者たちを迎えての伝承者の言葉か。その後、伝承をカタカナで筆記しているらしい。	1915. 8/			
間に別の伝承を何度か挟みながら続く。この伝承は p319 右に続く。「九？」の部分は「八」を抹消して書いたものか。	1915. 8/	【ワレラン】		
p299にあるハウキと同じ書き出し。ただし、先のものには重太郎とあったのに、ここでは「音吉」となっている。あるいはノート(8)にある伝承のことなのだろうか。	1915. 8/	【バトランケ】		
p318のハウキの続き。間に別の伝承を挟んで p322 に続く。	1915. 8/	【ワレラン】		
	1915. 8/	【ホトクチン】		
p320の続き。末尾に九日夜とあり。	1915. 8/	【ワレラン】		
	1915. 8/			
書き込み無し	1915. 8/			
	1915. 8~9/			
{樺太アイヌ語資料(Ⅳ)／大正4年8~9月}	1915. 8~9/			
樺太の伝承者たちについて記す。プライバシー注意。。	1915. 8~9/			
	1915. 8~9/	【ホトクチン】		
	1915. 8~9/	【バトランケ】		
「東カヨ」ではなく、「オッカヨ」と書いてあるのか？ HM419 p444にも「オッカヨ」とある。	1915. 8~9/	【バトランケ】		
各種演唱による節の違い。その他、樺太アイヌ語の単語調査(殊更比較していることはないが、北海道方言との比較が目的か)。	1915. 8~9/			
末尾にV巻75pへ続くことが書かれている。	1915. 9. 16	【ソーコンテ】		
Upopo の歌詞などを書いた上から謹賀新年などと書かれている。	1915. 9/			
書き込み無し。	1915. 9/			
	1915. 9/			
{樺太アイヌ語資料(V)／大正4年9月}	1915. 9/			
原ノートページ数の7, 8ページが欠落している。冒頭に同じことを繰り返しているの直した、というような意味の文があるので、あるいは重複していた部分なのか。	1915. 9/	【トリコタ イヌ】		
家系図(村上源氏や藤原氏など)。	1915. 9/			
番号のみ、有り。	1915. 9/			
	1915. 9/			
{アイヌ語資料 ^(ママ) ／大正10年／旭川~樺太}	1935			
表紙裏、及び最初のページだが書き込み無し。	1935			
カタカナで伝承を筆記。	1935			
Yaikatekara, Upopo, Ihumke など歌の歌詞を採集。伝承者は鹿田シムカニさん。	1935	【シムカニ】		
カタカナで伝承を筆記。冒頭にムイと書かれている。内容はメノココカラのよう。	1935	【ムイ】		
単語調査。神の名前や先祖供養など。	1935			

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM419	(10)	437		【調査記録】		tara romari アノ泊
HM419	(10)	438		【伝承筆記】		インロク イワンナ エツ ^レ ワッカ
HM419	(10)	439左		【伝承筆記】	【歌】	ヤイカテカラ／タン／トマリ トイカ ラリベトリ ラ リベチ
HM419	(10)	439右～440		【伝承筆記】	【歌】	ヤイカテカラ サニ／ヘクレカレネ …
HM419	(10)	441～442左		【伝承筆記】	【歌】	Yairesupo Tarap Oina／女 アン チシボ ツラ …
HM419	(10)	442右		【伝承日本語 訳】		Yaishamane 西田
HM419	(10)	443左		【調査記録】		Shinotsha 松本金太郎
HM419	(10)	443右		【調査記録】		Yaikatekar／ロノリ アロー
HM419	(10)	444～445左		【雑記】		Tushuk uk ki 人ハ＝フタリデ 育チスルモノ …
HM419	(10)	445右		【調査記録】		トンコリ／Purpurke okoteshke pennotaka
HM419	(10)	446		【雑記】		春日フミ／コタルンケ …
HM419	(10)	447		【雑記】		hetomui
HM419	(10)	448		【調査記録】		etashpe hechiri haw/chip ta hum/Santa yukar …
HM419	(10)	449～451		【伝承筆記】		Yairesupo nokanramu i turano okaan
HM419	(10)	452～456左		【調査記録】		ホロケウ トレシツ [*] ラ アンマヌ
HM419	(10)	456右～458		【調査記録】		Osankor コノ人ノ娘ハ…
HM419	(10)	459～460		【白紙】		
HM419	(10)	461		【ノート裏表 紙】		
HM419	(11)	462		【ノート表紙】		大正12年
HM419	(11)	463		【ターゲット】		
HM419	(11)	464		【調査記録】		大正十二年夏北海道巡行／カプリモノ／hekokarip サム クテカブルモノ(女)
HM419	(11)	465～466左		【調査記録】		kotanpira(平 取 Itakukainu ノ 弟)／kotanka k kontar kara okere hita …
HM419	(11)	466右		【雑記】		Rekiura-Sakanposo- …
HM419	(11)	467		【調査記録】		onanji uri chimip 一ノドコダカノキモノ
HM419	(11)	468～475左		【伝承筆記】		アコロアチャ アコロウナラベ …
HM419	(11)	475右		【調査記録】		
HM419	(11)	476		【白紙】		
HM419	(11)	477～495左		【伝承筆記】		Iresu sapo ireshpa poka/eyaikoramu petetne kane
HM419	(11)	495右		【調査記録】		Kotan kor kamui imu
HM419	(11)	496左		【調査記録】		
HM419	(11)	496右		【雑記】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
物語の日本語訳、というよりはどのような伝承があるか紹介したものの か。	1935			
伝承者の名前は西田ルサ。カタカナで筆記。	1935	【西田ルサ】		
伝承者の名前は西田ルサ。カタカナで筆記。	1935	【西田ルサ】		
カタカナで筆記。	1935			
カタカナで筆記。	1935			
物語のあらすじ。「西田」と苗字のみ記録されている。	1935	【西田】		
Shinotsha などについて調査。主な調査対象なのか、松本金太郎という 名がある。				
Yaikatekara の調査。川村男伊、サン、テルの名がある。	1925/			
樺太(新聞)の人々の名前、家系図等。プライバシー注意。	1925/		東京	
「二十二日夜 役場を二訪(防火 練あり)。」 トンコリ、ムックリな ど楽器について調査。	1925/		東京	
樺太(新聞)の人々の名前、家系図等。プライバシー注意。	1925/		東京	
hetomui という字と、何かを頭に巻いた絵。それから、その巻いてい るものを伸ばした所とおぼしき絵。	1925/			
伝承者の名前と、調査記録。主に楽器。曲のタイトルなどが筆記され ている。	1925/			
Yaireshupo の物語。	1925/			
Ucaskuma や Oina など演唱形式についての記述があつた後で、物 語の日本語訳(一部アイヌ語で表記)。 P453はp452と重複。	1925/			
樺太に関わった人たち。和人、樺太アイヌ、ともにいるもよう。その 他、樺太での調査。	1925/			
	1925/			
「KK」のイニシャル有り。	1925/			
	1925/			
{アイヌ語資料/大正12年/北海道}	1925/		東京	
単語調査。衣服など。	1925/		東京	
オキタルミカムイの出自。	1925/	【Kotanpira】 (【コタンピ ラ】)		
伝承者の系図か。	1925/			
Yairesupo の物語か(「airesu シタモノ wan tumi」と冒頭にある)。atui sara kotan から話が始まっている。途中から始まっているのかもし れない。	1925/			
カタカナでアイヌ語の物語を筆記。冒頭にポロオイナ、ボンオイナは タクサンアルモノデナイ、とあるが、物語の内容には直接関わりは無 いらしい。主人公はヤイエレシボ。オナンジ アミワ ホッケアンとい う一文がある。前のページの話の、そもそもの始まりか。P471からは ローマ字での筆記に。 p475上部に二人の伝承者の名前がある。				
pasuy に刻まれた itokpa とおぼしき絵。その下に「貝澤(ウエサナン ノ兄ノ家)兼吉」という名前を記す。	1925/		東京	
	1925/		東京	
物語の筆記(ローマ字)。Yukar か。	1925/		東京	
ページ上部は伝書者自身の話。(伝承者が聞かれたユキさんの所とい うのは鍋沢ユキのことか)。名前が書いてあるが、よく読めない。	1925/		東京	
誰か心臓が悪い人の話。特定できないがプライバシーのおそれがある ので注意。その後は見舞いに行くことでも尋ねたか、久しぶりにあ った時の挨拶などの調査。	1925/		東京	
履歴。左のページにある人物か。Haweto 高吉サンの叔父さん、と読 める一文がある。	1925/		東京	

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM419	(11)	497		【白紙】		
HM419	(11)	498～499		【英文】		Among many savege…
HM419	(11)	500～502		【白紙】		
HM419	(11)	503		【ノート裏表紙】		
HM419	(12)	504		【ノート表紙】		aeshioo-koitak/aeshiyo-koitak／アトモデル トッテ来ル ／昭和九年八月／近文一千歳
HM419	(12)	505		【ターゲット】		
HM419	(12)	506		【白紙】		
HM419	(12)	507		【単語調査】		Kokuruse 乱レル 混同スル
HM419	(12)	508～517左		【伝承筆記】	【韻文】	昭和9年8月 久保寺兄妹ト音盤をもって旭川へ/ Tusunapanu Shine an to ta
HM419	(12)	517右		【単語調査】		Ahunra sampe 大ミミズク 目ノアタリ黄
HM419	(12)	518左		【雑記】		
HM419	(12)	518右～519		【伝承筆記】	【歌】	Yaisamanena／Yaisamanena nep samuina
HM419	(12)	520～521左		【調査記録】		ヌマンハ犬バカリコワイ …
HM419	(12)	521右～522左		【伝承筆記】	【韻文】	千歳(昭和九年八月一日)／老翁(八十以上)石田ルーツ [*] ク／Hutato kom kom Chironnup kamui/yaieyukar/ Esauow atane yake／ウランマカネ アンケ オカンケ/ シャラプトタ チャシ
HM419	(12)	522右～524		【伝承筆記】	【韻文】	火神／カントリ ランマネカネ オカヤンケ …
HM419	(12)	525～527		【伝承筆記】	【韻文】	Yaki kamui yaieyukar/eieno kamui anema/anan hike
HM419	(12)	528		【伝承筆記】	【歌】	チャーロワ エボンラ ホイヤー
HM419	(12)	529～531左		【雑記】		ム川カラ子ヲオプッタ女…
HM419	(12)	531右		【伝承日本語訳】		Piratur 穴ハ__十七年ノ水害カラクヅレテオル
HM419	(12)	532左		【調査記録】		Haturunkur …
HM419	(12)	532右～533		【伝承筆記】		Ishkariunkuru rehe Uwepikan …
HM419	(12)	534～537左		【雑記】		
HM419	(12)	537右～540		【調査記録】		
HM419	(12)	541～543		【白紙】		
HM419	(12)	544		【ノート裏表紙】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
	1925/		東京	
結婚に関するタブー、ギリシャの詩人にも匹敵する伝承者があることの紹介。論文を英訳したものか。	1925/		東京	
	1925/		東京	
書き込み無し。	1925/		東京	
	1925/		東京	
{アイヌ語資料/昭和9年8月/近文~千歳(北海道)}	1934. 8.		近文-千歳	
	1934. 8.			
	1934. 8.			
Sakehe は tusunapanu。	1934. 8.			
単語調査。動物の名前や、その動物の神としての別名などを調査したもの。	1934. 8.			
他の伝承者(蘆谷イルサンノ イムーフチ/小田リカ)の話や、昔のコタンの話。	1934. 8.			
「昭和九年八月/久保寺君ノレコードヲトルニ付イテ。旭川デ」	1934. 8.			
死後の世界について。単語のみならず、日本語で概要を説明している。	1934. 8.			
	1934. 8.			
	1934. 8.			
sakehe は基本的に eieno。しか常にその形を保っているわけではなく、ee や ei だけの時もある。	1925/		東京	
upopo の歌詞か。	1925/		東京	
他所の地方から移住してきた人について調査したもの。当人ではなく、何代か前の先祖の話を含む。また、沙流に伝わる義経傳説や、イナウの調査、家に飾られていた鹿の形の hayokpe に護られて戦う話の調査などがある。	1925/		東京	
死んだ妻を思う余り、死者の国に迷い込んでしまった話、日本語訳。	1925/		東京	
物語に登場する事柄や人物の説明。	1925/		東京	
pauchi の神に見込まれた石符の人の話。	1925/		東京	
伝承者の名前。系図。その他単語調査、物語の概要(Oina kamui の出自)等。	1925/		東京	
二谷国松氏の話。慣習や物語について説明。その他、単語調査。また、他の伝承者の名前、系図有り。	1925/		東京	
	1925/		東京	
書き込み無し。	1925/		東京	

HM420				記載内容		
ノート		ページ・コマ		内容の種類別	演唱形式	書き出し
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入			
HM420	(1)	274		【表題】		Nou ou-ou/金田一京助
HM420	(1)	275~284左		【伝承筆記】	【韻文】	Nou ou-ou/Akoroyupi turano kaiki/oka an hike, …
HM420	(1)	285右上部		【調査記録】		Aukoreshpap ヒナヅケ…
HM420	(1)	285右下部~ 286右上部		【伝承筆記】	【歌】	Iyohaiochish Ohaikiochish/自分ノ事イフノ。 伯 母サンノ事イフノ …
HM420	(1)	286右下部~ 289		【伝承筆記】	【歌】	Iyohaiochish Ohaikiochish/スキナ男女ノ事思ヒ出シ テアカシ/タリスルモノ/人ヲ思フナゲキ …
HM420	(1)	290~291 右 上部		【伝承筆記】		Hemanta nekusu …
HM420	(1)	291右下部~ 294		【伝承筆記】		Kekimne kusu 山へはたらきに/kimta karapa うしろの山へ行き …
HM420	(1)	295		【伝承筆記】	【歌】	Iyohai ochish/eyaiochish/”” Koro yupoyupo 兄さん 兄さん …
HM420	(1)	296		【伝承筆記】	【歌】	Iyohai ochish/eyaiochish/”” Koro yupoyupo 兄さん 兄さん …
HM420	(1)	297		【表題】		Shinotcha/金田一京助
HM420	(1)	298~319		【伝承筆記】	【歌】	Shinotcha/iyohaiochish ハ男デモ思フ …/Kani anakne …
HM420	(1)	320		【ターゲット】		
HM420	(1)	321		【伝承筆記】	【mat yu- kar】	十勝ノ mat yukara/ナベザワユキ/久保寺君 採集/ Ineun kotan ineun moshiri/ne ruwe ne ya emko hachiri …
HM420	(1)	322~326		【調査記録】		umma kotan tuye ドンヽコロサレル …
HM420	(1)	327		【ノート裏表 紙】		
HM420	(1)	328		【ノート表紙】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
サケヘを表題としている。	1925/ 1925/		東京 東京	
単語調査の他、父方の親族と母方の親族との差異についてふれている。				
伝承の続きらしいが何の続きなのか不明。憑神などの言葉があるところを見ると、yukar か。				
内容はヤイサマヤイヨハイオチシなどでよく聞かれるもの。				
HM420 p295と同じ。何かの手違いによるものか。				
{Mat yukar/(十勝)/鍋沢ユキ 口述/金田一京助/(久保寺逸彦採集)}				
		【鍋沢ユキ】		
単語の用法や物語のあらすじ、動物の鳴き声など。				
特に書き込みのようなものはなし。				
冒頭に無かった表紙がここにきているのか。特に書き込みはなし。				

HM423				記載内容		
ノート		ページ・コマ		内容の種類	演唱形式	書き出し
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入			
HM423	(1)	1		【ノート表紙】		
HM423	(1)	2		【ターゲット】		
HM423	(1)	3		【表題】		VOL. I.
HM423	(1)	4左		【内容目次】		1. kutune shirika (utekare) 1/2. kem hayokpe tumunchi kamui (ク) 26/3. 色々ノコトバツキ (新平賀ニ行ク途上、大吉ヨリ) 90/4. menoko yukara (utekare) 93/5. kamui oina (盲姉) オキクルミガアイヌニスベテノ風習ヲ天カラ行ッテ/教ヘタ事。オイナユカラ。ヤイカテカラノ起源。123/6. Kamui oina (イムーパッコ) 嵐ヲトドメルタメ吾ガ妻ヲ舟ヨリ海ヘ投グル
HM423	(1)	4右~16	1~25	【伝承筆記】	【韻文】	Kutune shirika ノ終戦。/menashsam kotan/aara kotomka
HM423	(1)	17~49左 上部	26~90上部	【伝承筆記】	【韻文】	2 Kem hayokpe tumunchi kamui/akoro sapo ireshpa/rammakane katkorkane …
HM423	(1)	49左 下部~50左	90左下部~92	【単語調査】		aha 根ノ実ノ名/ahana /葉ノ名
HM423	(1)	50右~66左	93~122	【伝承筆記】	【韻文】	4 メノコユカラ/shinutapkata akoro yupi/akoro sapo …
HM423	(1)	66右~76左	123~142	【伝承筆記】	【韻文】	Okikurumi isoitak=Oina/ei yeno/akorosapo ireshpawa/oka anike …
HM423	(1)	76右~80左 上部	143~150 上部	【伝承筆記】	【韻文】	uuwa a tenru tenruo アトハ uuwa ヲ/句頭毎ニクリカヘス/akorainu ireshpawa/oka anike chishkoro wakkata
HM423	(1)	80左 下部~80右	150下 部~151	【調査記録】		
HM423	(1)	81左	152	【雑記】		
HM423	(1)	82		【ノート裏表紙】		
HM423	(2)	83		【ノート表紙】		
HM423	(2)	84		【ターゲット】		
HM423	(2)	85		【表題】		VOL. II.
HM423	(2)	86左		【内容目次】		1. Kamui yukara (noou noou) ウテカレ/2. Hau (Oyaratuk) イムパッコノ子 コタンカンラリ モシリカンラリ ニトエカムイノ事 /oina ニイッタリ。Hau ナラザルベシ。/3. Poro oina/Yukara (留吉) サンキロッテ/4. isoitak oyaratuk i?/5. Kamui yukara (盲媼) /6. 古老トユカラクル/7. Kamui yukara (キナトー、カントー) ケソラブ/8. Kamui yukara (フーリ、大鳥) /9. Oina 盲媼/10. Aiaina kamui yaiye oina/11. Kamui yukara (nope) シビチャリノ/奥ノ川(ウテカレ)/12. Kamui yukara (Harenren) (ク) 雪狐/13. saki ナシ (Rokun) /14. Kamui yukara () henenuisa/15. レラエン神のオイナ / クベネイマカベツイ / (ベツイツイ) /16. 熊人ヲ害セントシ oki sama ニ/アヒ後悔シタオイナ (ケ子ベツイツイ) 嵐神 ウテカレ/17. he inu un (pikatnitnekamui ノオイナ) /18. heyaye ok. 妹ノ病ナホスニ/神々ノ名ヲイフ事. atui-pawa ho/19. カムイユカラ (亀トフム神トガ諸生物ノモト) /20. 巫女ノイノリ /21. Oina/22. カムイツイタク/23. カムイ ウエベケレ (ボイト オキト) /24. ホレホウレ (オキノ妹) /25. カネカクン カクン (ボンオキクルミ)

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
書き込み無し。黒く塗りつぶされたようになっている。	1925/		東京	
{・Kutune shirika・Kem hayokpe tumunchi kamui／・色々な言葉つき ／・Menoko yukara・Kamui oina(オйна、ユカラ、ヤイカテカラの起源) ／・Kamui oina(嵐をとどめるため吾が妻を舟より海中へ投ぐる) ／ウテカレ／大吉／ワカルバのバッコ／イムーバッコ}	1925/		東京	
	1925/		東京	
ノート下部には行数を計算した跡がある。 「utekare」は抹消して「ワカルバノ盲蠟？」と訂正されている。	1925/		東京	
目次を見ると、伝承者は utekare という人。	1925/	【Utekare】 〔ウテカレ〕	東京	
中断している模様	1925/		東京	
単語調査の他、Hawe an と shiri an はどう違うのか、等。	1925/		東京	
石狩彦の弟と許婚の、シスタプカ媛の話。				
末尾では伝承中の主人公は aynurakkur kamui と名乗っている。	1925/		東京	
どうした訳か父は泣きながら、自分を一人で育てている。やがて成長した息子がその訳を尋ねると、父は嵐の海から帰るために母を海に投げ入れられたことを語る。	1925/		東京	
物語中に出てきた単語と、それに関わる単語の調査。	1925/		東京	
_____中本八五三／野山_方 とある。採録した場所だろうと思われる。	1925/		東京	
書き込み無し。	1925/		東京	
書き込み無し。 {・Kamui yukara •Kamui uwepekere/•Hau •Kamui yukara/•Poru oina •レラエン神のオйна／•Isoitak •Oina/•Kamui yukara •Oina／•古老とユカラクル •Okikurumi 妹の病なおすに神々の 名をいう事／•Kamui yukara •Kamui yukara/•Kamui yukara •巫女の祈り／•Oina •Oina/•Aioina Kamui yaiye oina •Kamui isoitak/•Kamui yukara •Kamui uwepekere/•Kamui yukara •アイヌ夢みてウパシクマとなる／•Kamui yukara •Pon okikurumi isoitak/オヤラツ'ク/留吉/ウテカレ 他}				

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種別	演唱形式	書き出し
HM423	(2)	86右～88左		【伝承筆記】	【Kamuy yuar】	nou ou/okikurumi akoro ainu …
HM423	(2)	88右～92左		【伝承筆記】	【Hau】	2 Hau(Oyaratuk)/ireshpa sapo inekotanta
HM423	(2)	92右～97左		【伝承筆記】	【Oina】	Oina(Tomekichi)/(オキクルミのオイナ)/iresuchashi pirikachashi
HM423	(2)	97右～98		【伝承筆記】	【Isoytak】	4. Kem hayokpe tumunch kamui/repunkuru ta ka イソイタク/イランカラブテイフヤウニイフモノ。/chikoro kotan ta/matnawari/aye re na …
HM423	(2)	99～105右上部		【伝承筆記】	【kamuy yukar】	”humna Ishkara kamui hun イシカラ神ハ
HM423	(2)	105右下部		【雑記】		二風谷ノ古老 (七十以上ノ年老) …
HM423	(2)	106左		【単語調査】		タバコニノムモノ {ヤチカバノ葉/エゾ松へ生エルキノコ (カルシ)}
HM423	(2)	106右～112左		【伝承筆記】	【kamuy oyna】	kina to kanto(サキニ句毎ニ)/ (kamui oina)kesorap ガイフ話/Kempe etok/anukara kane
HM423	(2)	112右～115左		【伝承筆記】	【kamuy yukar】	Kamui yukara(フーリ)/akoro yupi ireshpa wa/oka anike …
HM423	(2)	115右～119左		【伝承筆記】	【Oyna】	9 Oina/akorosapo ireshpawa/oka an hike taniyoikiri …
HM423	(2)	119右～128左		【伝承筆記】	【韻文】	10 aiooina kamui yaiye oina/akorosapo ireshpa/(a)oka an : …
HM423	(2)	128右～129		【伝承筆記】	【韻文】	11. Nope/ranke kanto ipunkine kamui …
HM423	(2)	130～131左		【伝承筆記】	【kamuy yukar】	12. Harenren(カムイユカラ)/ranke kanto epunkine menoko
HM423	(2)	131右～133左		【伝承筆記】	【Kamuy uwepeker】	Kamui uwepekere(yaiyeisoitak デナイ)/13 atui sachsachi orowano/kamui ne noine no an kuru kanikosonte tum ourepuni …
HM423	(2)	133右～135左		【伝承筆記】	【韻文】	14 henenuisa/naikenash kata chep kumatai/kam kumatai …
HM423	(2)	135右～137		【伝承筆記】	【韻文】	15 rera wen kamui yaieitak/sarampekonchi —kenuk yarape—
HM423	(2)	138～139左		【伝承筆記】	【韻文】	16/Kenepetuitui(句頭)/wen yuk iworo chisanaike/nep ruka isam …
HM423	(2)	139右～144左		【伝承筆記】	【韻文】	17 heinu un/ramma kane kemeiki patek/ikarakara patek aiyainiusaraka/koro anan aine
HM423	(2)	144右～146		【伝承筆記】	【韻文】	18/heyaye/wen okkayo ane koroka/nep kamuye nep pi-toho …
HM423	(2)	147～148左		【伝承筆記】	【韻文】	19 Kamui isoitak/oina inonnoitak ナリ/ainurakkuru/huhumpokamui ainu moshiri/epunkine …
HM423	(2)	148右上部		【伝承筆記】	【折り言葉】	20 /etoropo kopatki mimau kopakkichipe
HM423	(2)	148右下部～151		【伝承筆記】	【韻文】	21 akoro sapo akoro yupi/ireshpawa kamui katchashi upshoroke aiyoresu …
HM423	(2)	152～153		【伝承筆記】		22/Kamui isoitak (アイヌラックル)/imosh kamui ainu monka/enupuru kamui …
HM423	(2)	154～158		【伝承筆記】		23 Kamui uwepekere/Ranke kanto koro kamui pase kamui …
HM423	(2)	159～160左上部		【伝承筆記】	【韻文】	24 Horehore(ホレホウレ)/akoro yupi turano okaiki/ikesui anna samoro moshiri/moshiri paketa oka anike …

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
化物にされてしまっていた子熊の話		【ウテカレ】		
		【Oyaratuk】 （【オヤラト ック】）		
末尾に「小ノート V, p59へつづく」とある。		【留吉】		
末尾に「Oyaratuk」の名がある。		【Oyaratuk】 （【オヤラト ック】）		
末尾に「ワッカタ妻」とある。				
二風谷の古老の名前と、ヌッキペツ（貫別）の古老の名前を記す。 単語調査、他。代用煙草のこともある。				
ターゲットなどをみるとこの伝承の形式に関する記述は揺れているが、本文の記録と Okikurumi の存在から Kamui oina が適切かと思われる。				
フーリの話。Sakehe は二つあるらしく、tukusis が云う部分は“to rashno rashno”で、フーリが云うものは“piukunkuwate”であると末尾に書いてある。	1927/			
	1927/			
aioina kamui yaiye oina.	1927/			
no pe	1927/			
「upash chironnup 白鼬 メノコノハナシ」	1927/			
Rukun (トゲウオ)が食べられることを教えた upascironnup の話?	1927/		東京	
	1927/		東京	
	1927/		東京	
人を害そうとしてきた熊が okikurumi と samayunkuru に退治される	1927/		東京	
「pikat nitne yaieyukara」	1927/		東京	
okikurumi が妹の病を治すため神々の名を挙げていく。	1927/		東京	
huhumpo kamui と echinke の子供達が諸生物の元になった話。 ※ 「isoitak/Kamui oina aynurakkuru inonnoitak ナリ」と、演唱形式に関して複数の記述がある。	1927/		東京	
honkor menoko inonnoitak	1927/		東京	
「カミアシラカムイダトオモッテヨクソダテテタ Oina/Noiwa noi-yaaao (Kamui yukara)」と、演唱形式に関して複数の記述がある。	1927/		東京	
「chishinap kamui ノ事。/メサマス(何ヨリ心ノハヤイ人。何ノ事デモコノ人立ッタラマケル事ナイ)」 Oina と書かれているのを消して isoitak と書き直している。	1927/		東京	
「ranke kanto worowano ek menoko isoitak」	1927/		東京	
「施シノ手ヒッパレテ怒リ他国へ去ッテ後ノ事 アイス夢ミテ ウパシクマトナル」	1927/		東京	

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM423	(2)	160左下部～ 163左上部		【伝承筆記】		25 /kane kakun kakun(pon okikurumi isoitak)/akoro sapo ireshpawa/oka anike, ine rok pe kusu/nishpanekusu taniyoikiri …
HM423	(2)	163左下部～ 163右		【調査記録】		ソノ沼カラ／十勝ノサツナイ川来テ支流カラソノ沼へ
HM423	(2)	164左		【単語調査】		menoko upsoro koyaikorope …
HM423	(2)	164右		【雑記】		
HM423	(2)	165		【ノート裏表紙】		
HM423	(3)	166		【ノート表紙】		
HM423	(3)	167		【ターゲット】		
HM423	(3)	168		【表題】		VOL. III. /大正四年十月
HM423	(3)	169左		【内容目次】		目次/1. Kamui yukara (utekare)/2. Yukara(Taukno)小母ト姉ニ育テラレ小母ト姉不倫ヲ企テ成ラズシテ敵ニ走ル。(父母ウイマンシテ死ス、挿話)海底ノ戦_川村/3. Kamui isoitak(hei no) 盲媼 狼神云./4. menoko yukara(盲媼)/5. Kamui yukara ケネタマカベーツイツイ(imu pakko)北風ノウタ/6. Kamui oina 妹, 兄トラッコトリニサツハレテ_リレコキ/(海ヘステラル)イムバッコ_Shikosanke/7. Kamui nomi(禽獣狩リタル後ニ)(utomriuk)/8. Ainu isoitak _ヌ爺ニツレ去ラル母追ヒツキテ舟ニツカマレバ/母ノ手ヲ爺棍モテ打ツ/9. Kamui yukara Okiト Sam. 狐/10. Oina 盲媼 pon okikurumi/妹ヲ黒狐ヨリ奪ヒ返ス/11. Ikewe homshu(ク)/12. Uwepekeri(盲媼)/13. Hori anna(Kamui oina)エテアンマッ/ウテカレノ嫁(泉の妹) /14. ei eino un(Kamui oina) 盲媼 Taukno/前半ハ日影川ノ女ノ自叙オキクルミ来ル事. 後半ハオキクルミ自叙/(Kotanechik-chik moshirechikchik)
HM423	(3)	169右～171		【伝承筆記】	【韻文】	Hanrewarewa hanreunu/shino nupuru ane hine anan …
HM423	(3)	172～193		【伝承筆記】	【韻文】	Yukara (盲媼)/akoro unarape akori sapo/ireshpawa …
HM423	(3)	194～196 右 上部		【伝承筆記】		3/Horokey kamui koro isoitak/hei no/(Horokeykamui) ayuputari/iwan iriwakne …
HM423	(3)	196右下部		【調査記録】		山ノ上ノハシ nupurupa un kuru ハ horokey kamui …
HM423	(3)	197～204		【伝承筆記】	【韻文】	4 menoko yukara/wen kuru huchi wenkuru ekashi …
HM423	(3)	205～206		【伝承筆記】	【韻文】	5 kemekumaka petuitui/Kemeiki patek nep hine aki/kemnu etok aeshikchiure …
HM423	(3)	207～208		【伝承筆記】	【韻文】	6/akori yupi ireshpawa/okaan aine …
HM423	(3)	209左		【伝承筆記】	【祈り言葉】	7/chapp/Tekkupi eush kusu rik peka …
HM423	(3)	209右～216 右上部		【伝承筆記】	【散文】	8. Ainu isoitak/Aunuhu ireshpawa/oka an neun iki aniwa/aunuhu patek ireshpawa
HM423	(3)	216右下部～ 218左		【伝承筆記】	【韻文】	9 Nikurankewa ho u/chironnup kamui pase kamui/ane-hine ramma kane/ananaike inkaranike …
HM423	(3)	218右～220		【伝承筆記】	【韻文】	10 Oina ho ewe we ewe/ahu e hm hm hm/Sakihe oira /Akorosapo ireshpawa/okaanike chishkoropatek …
HM423	(3)	221～222 左 上部		【伝承筆記】	【祈り言葉】	11./Kamui oro itak/ikewehomsu/Akoro kusune koroka/na-shomo akoro kusukuru aturahine repa an kusu atui noshketa …
HM423	(3)	222左下部～ 228左		【伝承筆記】	【散文】	12. Uwepekere(盲媼)/ahunuhu iresu hine/ananike aakihi anna …
HM423	(3)	228右～235		【伝承筆記】	【韻文】	13 Kamui oina uwoyap./hori anna ホリアンナ Ete トイフ女./akoro yupi ireshu wa/oka-an, …

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
p163左下段から始まる日本語訳は別の話の紹介。	1927/		東京	
風向きと水害について。オキクルミが嵐を止める話の紹介。	1927/		東京	
単語調査。	1927/		東京	
ラッパや大八車を真似た絵。	1927/		東京	
書き込み無し。	1927/		東京	
書き込み無し。	1927/		東京	
{ • Kamui yukara •Oina/•Yukara •Kamui oro itak/•Kamui isoitak •Uwepekere/•Menoko yukara •Kamui oina/•Kamui yukara •Kamui oina/•Kamui oina/•Kamui nomi/•Ainu isoitak/•Kamui yukara/ウテカレ/タウクノ/他 }	1927/		東京	
エテアンマッのエテから線が引いてあり、Yaipunire 物食フ時口ノ/マハリキタナクシタカラノ名、と書いてある。	1927/		東京	
		【ウテカレ】		
ページ上部に日本語訳あり。		【盲媼】		
ページ上部に日本語訳あり。		【盲媼】		
各神々が山のどこにいるかの説明と shirampa kamui に関する記述。				
ページ上部に日本語訳あり。		【盲媼】		
悪い北風の女神の話。 ※タイトルの前にある文は同じ演唱の一部の模様。途中から始めたので、やり直して貰ったか。		【盲媼】		
漁に行こうと誘われて兄と共に沖に出たところ、海に投げ入れられた妹の話。		【シコサンケ】		
「鳥ヲ討トリテ・祭り祈詞、地上アルク獣ヲマツル詞」の二つが記されている。		【ウトムリウク】		
(imu-pakko)十月八日		【イムパッコ】		
sakehe らしきものがちゃんとあるのに、そのあとに oira したと書いてある。		【盲媼】		
Kamui oro itak		【盲媼】		
		【盲媼】		
末尾に「Kotan koro /Kamui chikappo tureshi ノ物語」とある。		【エテアンマッ】		

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM423	(3)	236~243		【伝承筆記】	【韻文】	14 eieino un! / akoro yupi ired pa wa/oka an aine ...
HM423	(3)	244~245		【単語調査】		hemeshipa wa shini yan 上ガッテ ヤスメ ...
HM423	(3)	246		【雑記】		
HM423	(3)	247		【ノート裏表紙】		
HM423	(4)	248		【ノート表紙】		
HM423	(4)	249		【ターゲット】		
HM423	(4)	250		【表題】		VOL. IV.
HM423	(4)	251左		【内容目次】		1 病氣ノ祈詞(ウトムリウク) / 2 熊ヲトル囃(ク) / 3 Kamui upashkuma(chisinap kamui ノモト)(ク) / 4 Kamui yukara(shirikap)ウトムリウク / 5 Kamui nomi(附子矢ニアタッタモノ助ケル祈、ツレアン)(ウトムリウク) / 6 Charanke. (シレマウカ爺ノヤッタ トイウモノ)(Utekare 罫) / 7 Sam uwepekere(ク)逃走説話 / 8 雑話 (チセンカウク) 10. 3 / 9 Uwepekere(ク) Pauchitono(天ノ「寶クラベ」イコロ/ウスカレ 10. 4 / 10 魚ノ部分名 / 11 Kamui oina(アノー、アノー、アノー)クルミ/ケカチノトキ(イムーバッコ) 10. 5 / 12 Upashkuma(ヒラトリノトコム山 疫神)(Usenkata) 10. 6 / 13 Kamui oina 小父手ヲヒッパル(imupakko)yukara ナラン/シスタブカノ話アリ / 14 Tusunapanu(ウセンカタ傳) / (オキナ、4 ト同ジモノ)ハジメ三人称デ起リ後ニ魚ノ自叙ニナルナド述ベ方拙シ、事柄ハ評密。 / 15 Poro oina(imupakko) pon ainurakkuru/nishositchiui ヲ殺シ Kaipokunmat / ヲ奪ヒカエシ来ル話 / 16 空知ノ昔囃(Utomriuk) 10 / 7 / 17 Kamui yukara(hanto hanto)盲罫 Ponainurakkur 鈴ヲ尋ネテ/海中ヘ入ル / 18 Kamui oina(hutena tena u)盲罫 Pon oki. 山ニテカムイモイレ女ニ/逢ヒ殺シテカヘリ後添フ話 / 19 Kamu i nomi (utomriuk) / 20 Uwepekere (imu ノモト) (kopoanu) / 21 Kamui yukara(ク ク) / (ク) / 22 ク ク(ク ク)(盲罫?)
HM423	(4)	251 右 ~ 253 左		【単語調査】		tap uhunak 此ノ頃 ...
HM423	(4)	253 右 ~ 254 左上		【伝承筆記】	【折り言葉】	病氣ノ神ノミ 八月二日ウトムリウク / tan an koro kamui huchi/akoro sontak yainu humi wen ma/kimatek an na ...
HM423	(4)	254 左下部 ~ 255 左上		【伝承筆記】	【散文】	昔オヤヂ熊ニコロサル Uwepekere / Okuanashi ekashi アマッポ シウシコツカラ / pinni(門別ノ川 / トイウフ話) orota kuari kusu arapa ...
HM423	(4)	255 左下部 ~ 259 左上		【伝承筆記】		Kamui upashkuma / Ainu moshiri tanepo orota / ran an hine anan. / inkaran aike, ...
HM423	(4)	259 左下部 ~ 260 左		【伝承筆記】	【韻文】	シリカブノ話 4. Tusunabanu / Okikurumi samaiunkuru / uturahine chipo wa araki/etokohota kam pe kuruka ...
HM423	(4)	260 右 ~ 261 左		【伝承筆記】	【折り言葉】	5 神 Kamui nomi(ウトムリウク)八月二日 / tan kamui huchi tapan iramante/apun no ainu eepunkine/wa an awa chikoukip kamui ...
HM423	(4)	261 右 ~ 262 左		【伝承筆記】		6 / Charanke (サンゲレキ バッコ) / Pipokun nishpa / Hankeno ek kuru ek hawe ne yak/aratteteketa ukoyaiyerap ...
HM423	(4)	262 右 ~ 266		【伝承筆記】	【散文】	7 / Sam uwepekere 逃走説話 / (サンゲレキ バッコ) / Shino nishpane pon tono an. / nishpa ne kusu, ...

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
ページ上部に日本語訳。 冒頭「サキ」とあるのはサケへの事か。		【タウクノ】		
単語調査。他、直接関係ないと思われる日本語の書き込みがある。				
何かの図と、「アイヌ 吉田菊太郎」との書きこみ 書き込み無し。				
書き込み無し。				
{・病気の祈詞 ・Kamui oina/・熊をとる囃 ・Upashkuna/•Kamui upashkuma •Kamui oina/•Kamui yukara •Kamui yukara/•Kamui nomi •Poru oina/•Charanke ・空知の昔囃/Kamui yukara/•Charanke •Kamui oina/・雑話 ・Kamui nomi/Uwepekere/•Uwepekere •Kamui yukara/・魚の部分名 •Kamui yukara/ウトムリウク/ウテカレ/イムパッコ/コボアス 他}				
単語調査。				
病気の時神に祈る詞。		【ウトムリウク】		
人を殺した熊の話。八月二日、ウトムリウク。		【ウトムリウク】		
冒頭にあらずじあり。		【ウトムリウク】		
鈔の各部分が何で出来ており、作中でそれが何に変化したかについてのメモが書いてある。		【ウトムリウク】		
末尾の文によると turean という ekasi が行った kamui nomi。どの神から順番に祈りを挙げるかメモがある。		【ウトムリウク】		
目次を見ると、伝承者は utekare になっている。		【ウテカレ】		
目次を見ると、伝承者は utekare になっている。		【ウテカレ】		

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM423	(4)	267～269左		【調査記録】		8/ni ram ram 樹ノ皮 …
HM423	(4)	269 右～281 左		【伝承筆記】	【散文】	9/shino nishpane kuru ane hine/oka an. Ayupihi an. / ine okan an, ike, hine an to wano, …
HM423	(4)	279右下部～ 280		【単語調査】		hunak un pe? ドコノモノ/hunak orowa? ドコカラ/ 背 chep mekka/mekka ushte 背齧…
HM423	(4)	281右～284		【伝承筆記】	【韻文】	11. Kamui oina/Ano ano ano/Akon sapo ireshpa hine/ oka anike monak pirikap
HM423	(4)	285～286左		【伝承筆記】	【散文】	12 upashkoma/piraturu emko tokim kuruka/amsamamni …
HM423	(4)	286 右～293 左		【伝承筆記】	【韻文】	13 yukara/Akoro sapo ireshpa hine akot tureshi etu- nanewa ireshpapoka eyaikoramu …
HM423	(4)	293 右～295 左		【伝承筆記】	【韻文】	14 Tusunapanu/samai unkuru/Okikurumi uwetunushma/ nepa kusu/arapa aike, shiyokina …
HM423	(4)	295右		【調査記録】		__デ 昔エカシ Uimam ニ行ッタ人…
HM423	(4)	296～304左		【伝承筆記】	【韻文】	no o u (Poro oina)/kotan koro sapo moshiri koro sapo/ ireshe hine …
HM423	(4)	304右～305		【伝承筆記】		Sorapchi ta arapa, kucha kara/kucha chine kara …
HM423	(4)	306～309左		【伝承筆記】	【韻文】	17 hanto(hanto)/akoro ekashi turano kaiki/okaanike …
HM423	(4)	309右～315		【伝承筆記】	【韻文】	18 ho tenatena u(kamui oina)/a koro sapo ireshpa kiwa /rammakane oka anike …
HM423	(4)	316		【伝承筆記】	【折り言 葉】	19 kamui nomi/tan chironnup kamui shitumpe kamui …
HM423	(4)	317～320 左 上部		【伝承筆記】	【散文】	イムノ/20 uwepekere/aonaha an aunuhu an/a yuputari tun an/hine oka anike autari hi/maratto newa ainu tonoto …
HM423	(4)	320左下部～ 323左		【伝承筆記】	【韻文】	21 Ritennoka haritenna/pasui noka haritenna/Awen okuhu ekat ne tomne/samamni tomne chiwenotkuhu/chepunki- newa oka asawa
HM423	(4)	323右～326		【伝承筆記】	【韻文】	22/オーエバフン/akorosapo turano kaiki/oka anike nushkurukashi …
HM423	(4)	327～329		【調査記録】		rok-oka=aman …
HM423	(4)	330		【ノート裏表 紙】		
HM423	(5)	331		【ノート表紙】		
HM423	(5)	332		【ターゲット】		
HM423	(5)	333		【表題】		VOL. V.
HM423	(5)	334		【単語調査】		KAP/rera shin ne na ノヤウ shiri トコロ …
HM423	(5)	335左		【内容目次】		inusa inusa 女神-1 ハシナウ神/(kantokorokamui) 盲 媼 300句 Sankirotte 留吉ノ本名/heino heino(狐)-13 /Teyateyan (火神)-19 308句/hakkaki(kantokorkamui /女神)-33 Kemashte wenkamui(目玉飛出スヤウナ) イフノナラン/Shirimanepa ek koro(調句ナシ)初句ヲ 假ニ題ス云フ獣モ不明-38 盲媼/huutenna (Topenpira)-43 aperakiru/hanrokka(ク)-49 ビタタイ～ オキト/サマイ 252句/神岩戸隠レ-59 300句/ Poro oina-71 672句
HM423	(5)	335右～340	1～11	【伝承筆記】	【韻文】	inusa inusa/pet ru wa pet ru/Kemeiki patek 針しごとの わざをのみ …
HM423	(5)	341左	12	【調査記録】		Ainu utara yuk koiki ko chikuni ari yuk sapa kik …

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
色々な物語の日本語訳など。		【チセシカウク】		
p279から、部分的に他の調査記録(魚の各部名称など)とページを共有している。		【チセシカウク】		
魚の各部名称など。Uwepekere とページの一部を共有している。魚の頭部を描いた絵がある。				
		【イムーパッコ】		
「noouu」とあり。		【ウセシカタ】		
Kamui oina と内容目次にあるが、一方で、シヌタブカが出てくるのでユカラか、ともかかっている。		【イムーパッコ】		
		【ウセシカタ】		
女護ヶ島の伝説。日本語。証抛の刀がある、とのこと。				
内容は未完、とのこと。		【イムーパッコ】		
幌去の古老シクシナが獲物を追って空知の人の iworo に入ってしまった話。ウトムリウク。		【ウトムリウク】		
(hanto hanto)		【盲媼】		
(hu tenatena u)ワリウネクル		【ワリウネクル】		
Utomriu (k)		【ウトムリウク】		
		【コボアヌ】		
		【コボアヌ】		
末尾に、「女モタブカラスルカ？」ではじまるメモ書きがある。		【盲媼?】		
単語調査、他。用法を学ぶためか、例文のようなものもあり。P328には人物の絵。				
書き込み無し。				
書き込み無し。				
{・Kanto koro kamui／・狐／・火 神／・Kanto koro kamui／・Shiri-manepa ek koro(仮題)／・Kamui yukara／・オキクルミとサマイクル／・Poru oina(note IIからの続き)／・Kamui oina/留吉(サンキロット)／トベンピラ/ウテカレ 他}				
単語調査。主に shiri の用法など。				
		【盲媼】		
上部に小さく「知里筆記」と記されているように読める。先の話と別の伝承者に語ってもらったか、あるいはよく似た話を書いたものか。				

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM423	(5)	341右～344 左	13～18	【伝承筆記】	【韻文】	heino heino/uhi nupuri chinkeukashi …
HM423	(5)	344右～351 左	19～32	【伝承筆記】	【韻文】	火神 teyatenna/aante hoku ashikoran hoku …
HM423	(5)	351右～353	33～37	【伝承筆記】	【韻文】	hakkaki/pase kamui ane hine/ramma kane ananike …
HM423	(5)	354～356右 左端	38～43	【伝承筆記】	【韻文】	shirimat nepa ek koro …
HM423	(5)	356右～359 左	43～48	【伝承筆記】	【韻文】	カムイユカラ Houtenna/sanota ka ta yairesukpo 濱ノ 沙上ニ 自ラ …
HM423	(5)	359右～363	49～57	【伝承筆記】	【韻文】	Hanrokka/Asaipakehe homarakane ワガ群ノハジメ カス カニ …
HM423	(5)	364～369	58～69	【伝承筆記】	【韻文】	第Ⅱ冊の日神ヲ救出スル Poro oina の続/netopa konihi akoeramuan./shi pasekamui …
HM423	(5)	370～394左	70～	【伝承筆記】	【韻文】	Sankirotte/(留吉ノ本名) Kamui oina/神造ノ城 吾ハ グム城 Kamui katchasi iresu chasi,
HM423	(5)	394右～395		【雑記】		(一) 神傳 一 Kamui oina 98ページ …
HM423	(5)	396～408		【白紙】		
HM423	(5)	409～411		【雑記】		十月三日 山門別ヨリ馬ニテ…
HM423	(5)	412		【雑記】		
HM423	(5)	413		【雑記】		_____ /ひねもす池に輪をかいて…
HM423	(5)	414		【ノート裏表 紙】		
HM423	(6)	415		【ノート表紙】		Yukar(XⅥノ続)(Ponotashutunkuru)……1/Kamui yukar (幌尻神トアイヌラックルト鼻ノ妹ヲ鏡フ話)…3/ Tusunabanu(瀧神ノ妹ニ求婚シテ乳房ヲトル話)……33/ Hnnaoohn(Wendarap kamui yukar 犬吠エテ止ム)…41/ Hemnoye(ミンツチ婿入)……50/menoko yukar (otasamun mat 雷神ノ妹カラ兄ヲ回復スル話)……57 /大正十四年八月 コボアヌ 成宗ニ於テ/XⅦ
HM423	(6)	416		【ターゲット】		
HM423	(6)	417～418	71～72	【調査記録】		autarihi atak kusune”/sekor have an kor …
HM423	(6)	419		【内容目次】		Yukar 前巻の続 1/Kamui yukar 23/Tusunabanu 33/hnnaoohn 41/hem noye 50/menoko yukar (otasamunmat) 57
HM423	(6)	420		【ターゲット】		
HM423	(6)	421～433左	1～22	【伝承筆記】	【韻文】	Ponmenoko annankora/aeramishikari …
HM423	(6)	432		【ターゲット】		
HM423	(6)	433右～439 左	23～32	【伝承筆記】	【韻文】	kamui yukar/Akoro yupi ireshpa wa/pompe attom …
HM423	(6)	438		【ターゲット】		
HM423	(6)	439右～442	33～39	【伝承筆記】	【韻文】	Tusunabanu/Akoro sapo ireshpa ki wa/oka an aike shine anita
HM423	(6)	443		【白紙】		

記載内容					
備考	年代	伝承者	調査地	出身地	
狐。 人死ストタマシノコト					
p25に相当するページに45と書いてあるが、内容は飛んでいない模様。					
冒頭に伝承の内容と演唱時の特徴をメモしてある。					
topenpira (砂潜りツバメ)の言う話					
Poro oina。 第II冊の日神ヲ救出スル Poro oina(未完となっていた話)の続き。また、「nimakkotuk(ニマクコツク)歯ヘクツク意/ホドノヤウナ/地中ノイモ」という書き込みがある。伝承者の名前の意味か。		【ニマック コトック】			
また、神の系図も有る。途中でページ番号の記載が無くなる。		【サンキロ ッテ】			
ノートに収録した話のページ数、学校で今後読む話(講義に使う題材ということか?)、など目録のようなもの。					
調査時の日記。ページ順は逆で、後ろから書かれたようになっている。年号は記録されていない。					
子供が書いたような絵。					
詩か、俳句を書いたもの?					
書きこみなし。					
	1925. 8/				
{・Yukar.Ponotashutunkuru(XⅥの続)/・Kamui yukar(幌尻神とアイヌラックルと梟の妹を競う話)/・Tusunabanu(瀧神の妹を求婚して乳房をとる話)/・Hnnaoohn(Wendarap kamui yukar 犬吠えて止む)/Hemnoye(ミンツチ婿入)/・Menoko-yukar(Otasamun mat 雷神の妹から兄を回復する話)/大正14年8月/鍋沢ユキ/コボアヌ/東京}	1925. 8/				
伝承の一部を書き出したものがあるが、ノート末尾の menoko yukarの一部かと思われる(原ノート71,72にあたる)。また、p418右側には何か図を書いている。家の外観とか、部屋の間取とかなのだろうか。	1925. 8/				
ページ右側に家の見取り図のようなもの。	1925. 8/				
{Yukar./Ponotashutunkur/(XⅥの続)/鍋沢ユキ/東京}	1925. 8/				
XⅥの ponotashutunkuru の話の続き。※ターゲットを挟んで終わっている。	1925. 8/				
{Kamui yukar/幌尻神とアイヌラックルと梟の妹を競う話/大正14年8月/コボアヌ/東京}	1925. 8/				
ターゲットを挟んで終わっている。	1925. 8/				
{Tusunabanu/瀧神の妹を求婚して乳房をとる話/大正14年8月/コボアヌ/東京}	1925. 8/				
	1925. 8/				
	1925. 8/				

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種別	演唱形式	書き出し
HM423	(6)	444		【ターゲット】		
HM423	(6)	445～449	41～49	【伝承筆記】	【韻文】	hn na oo hn Wendarap kamui yukar/Kemeiki patek nepkine aki/ramma kane anan awa
HM423	(6)	450		【ターゲット】		
HM423	(6)	451～455左	50～56	【伝承筆記】	【韻文】	Hemnoye/Mokoro kur hetap monakkur hetap/okayakka kamui orushpe
HM423	(6)	454		【ターゲット】		
HM423	(6)	455右～462	57～73	【伝承筆記】	【韻文】	menoko yukara (otasamunmat) / Akor yupi ireshpa wa/ramma kane iyomap resu
HM423	(6)	463		【ノート裏表紙】		
HM423	(7)	464		【ノート表紙】		YUKARA / X
HM423	(7)	465		【ターゲット】		
HM423	(7)	466		【内容目次】		CONTENT / (大正八年十二月コポアヌ 来) / 1. Yukara (Kopoanu) ……1 / 2. “Penampe Panampe”, Uwepekere (Kopoanu) ……47 / 3. “Chishpo” Uwepekere (Kopoanu) ……53 / 4. Menoko innoitak (Kopoanu) ……57 / 5. Kamui oina “Heno ao” (Haru) ……59 / 6. Kamui oina “Hunna Hore” (Kopoanu) (夢ノモト) ……68 / 7. 天監内湖ノ老婆 大貫アイ(イアンバノ)トノ対話 ……73 / 8. Kamui yukara “Nouu Nouu 化熊ヲ送ル話 ……77 / 9. Ainu Uwepekere (Kopoanu) 熊ヲ六年アツカッタ話 ……89 / 10. Shisam Uwepekere (ク)炭ノ俵ノ小屋 ……93 / 11. Ainu Uwepekere (ク)パナンベラサマイクルニ造ル話 ……112 / 12. Kamui yukara, Upashchironnup (ウバシチロンヌブ/蛇ノ話、兎獣ノ話) ……117 / 13. Ainu Uwepekere (青年妻求説伝)金鳳 ……121 / 14. Kopoanu ノ手紙(帰国シテカラヨコシタモノ) ……133
HM423	(7)	467		【ターゲット】		
HM423	(7)	468～491左	1～46	【伝承筆記】	【韻文】	akoro sapo ireshpa wa/ramma kane katkoro kane
HM423	(7)	492		【ターゲット】		
HM423	(7)	493右～495	47～51	【伝承筆記】	【散文】	Penampe an panampe an/hine shiran kusu
HM423	(7)	496		【ターゲット】		
HM423	(7)	497左	52	【調査記録】		メノコモ杯ヲ神ヘサヅク シンヌラッパノトキ ……
HM423	(7)	497右～498	53～55	【伝承筆記】	【散文】	Akorosapo ireshpa hine/ramma kane katkorokane ……
HM423	(7)	499		【ターゲット】		
HM423	(7)	500左	56	【調査記録】		hemata shisam ennuvara ruwe an ……
HM423	(7)	500右	57	【伝承筆記】	【祈り言葉】	sakoro itak/ishoitak/Asamun Kamui ト Uwari kamui …… / Hushko toi wa menoko anak/shomo kip innoitak neyakka ……
HM423	(7)	501		【ターゲット】		
HM423	(7)	502左	58	【調査記録】		u tek rui rui 両人手ヲコスリ合フ

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
{Hnnaoohn/Wendarap kamui yukar 犬吠えて止む/大正14年8月/コポアヌ/東京}	1925. 8/ 1925. 8/			
{Hemnoye/ミンツチ婿入/大正14年8月/コポアヌ/東京} ターゲットを挟んで終わっている。	1925. 8/ 1925. 8/			
{Menoko yukar/Otasamun mat 雷神の妹から兄を回復する話/大正14年8月/コポアヌ/東京}	1925. 8/			
原ノート p71と72は調査記録 p417, 418にある模様。ノートを綴じなおした際、誤ってそこに入ったものか。右肩に入ったページ数もこの考え方でみると一致する。	1925. 8/			
書きこみなし。	1925. 8/ 1925. 8/			
{・Yukara・Uwepekere “Penampe panampe” /・Uwepekere “Chishpo” /・Menoko inonno itak・Kamui oina “Heno ao” /・Kamui oina “Hunna hore” (夢のもと) /・大貫アイ(イアンパノ)との対話 /・Kamui yukara “Nouu nouuu” (化熊を送る話) /・Ainu uwepekere (熊を六年あつかった話) /・Shisam uwepekere (炭の俵の小屋) /・Ainu uwepekere (パナンペをサマイクルに造る話) /・Kamui yukara: Upashchironnup (ウパンチロンヌプの話、兎獣の話) /・Ainu uwepekere (青年妻求説話) /・Kopoanu の手紙/大正8年12月/コポアヌ/ハル/イアンパノ/東京}	1919. 12/ 1919. 12/			
{Yukara/大正8年12月/コポアヌ/東京}	1919. 12/			
冒頭にはコポアヌが来た時の様子が書かれている。P491右は次の伝承の冒頭で、p493にもう一度収録されている。	1919. 12. 1	【コポアヌ】		
{Uwepekere. /Penampe panampe/大正8年12月/コポアヌ/東京}	1919. 12/			
Penampe が大きな sunku の木をゆすり、それによって生じた揺れでアイヌの村もシサムの村も荒らしてしまった。怒ったオキクルミが彼を追いかけ、ahunrasanpe にしてしまう(ミミズクの種類)。	1919. 12/	【コポアヌ】		
{Uwepekere. /Chishpo/大正8年12月/コポアヌ/東京}	1919. 12/			
シンヌラップなど、儀式の様子から、kemop=chishpo など民具の説明まで。次の Uwepekere に関わる話でもある。	1919. 12/			
	1919. 12/	【コポアヌ】		
{Menoko inonno itak/大正8年12月/コポアヌ/東京}	1919. 12/			
ruwe an, shiri an と hawe an の違い、saimon kire, shiratki kamui などの説明。	1919. 12/			
冒頭に人名があるが、これは紹介しただけか。その他、祈りの詞だけではなく、養生のさせかたなども説明している。	1919. 12/	【コポアヌ】		
{Kamui oina/Heno ao/大正8年12月/平賀ハル/東京}	1919. 12/			
u tek rui rui, uchishkari, などの説明。	1919. 12/			

ノート		ページ・コマ		記載内容		
請求番号	ノート	ページ	原ノート 記入	内容の種類	演唱形式	書き出し
HM423	(7)	502右～506	59～67	【伝承筆記】	【韻文】	Kamui oina 平賀ハル(四十五才)／he no uo(サキニクリカヘス)／akoro sapo ireshpa wa/ramma kane katkoro kane …
HM423	(7)	507		【ターゲット】		
HM423	(7)	508～509	68～71	【伝承筆記】	【韻文】	Kamui oina／hunna hore／Apesampeka tusamukrupo/ayayeanu mokoro heneya …
HM423	(7)	510		【ターゲット】		
HM423	(7)	511～513左	73～76	【調査記録】		いあんバの 十二月十一日夜。
HM423	(7)	514		【ターゲット】		
HM423	(7)	515右～518左	77～82	【伝承筆記】	【韻文】	nouu nouu 十二月十四、Kopoanu.／nouへノ別傳／Akorainu iwankosonde/ukoekutkoro iwan kosonde
HM423	(7)	519		【ターゲット】		
HM423	(7)	520右～525左	83～92	【伝承筆記】	【散文】	Iwanpa shireska kamui/Ainu uwepekere 十二月十四日夕／kopoanu／熊ヲ六年飼ッテタハナシ／Akor ainu akot-totto/ireshpahine ramma kane
HM423	(7)	526		【ターゲット】		
HM423	(7)	527右～537左上部	93～112上部	【伝承筆記】	【散文】	Shisam Uwepere “Sumino tawarano koya”／wen shisam umurek kuru anihine/shiran.
HM423	(7)	538		【ターゲット】		
HM423	(7)	539左下部～541左	112下部～116	【伝承筆記】	【散文】	パンンベ サマイクルニ造ル話／Penampe an panampe an/hine shiran akusu …
HM423	(7)	541右～542	117～119	【伝承筆記】	【韻文】	Aukoerameunin kamui ane hine／anan. nupuri koro kamui Horokew kamui …
HM423	(7)	543		【ターゲット】		
HM423	(7)	544右～545	117～119	【伝承筆記】	【韻文】	Aukoerameunin kamui ane hine／anan. nupuri koro kamui Horokew kamui …
HM423	(7)	546		【ターゲット】		
HM423	(7)	547～552	121～131	【伝承筆記】	【散文】	aonaha an aunuhu an(utekampa …
HM423	(7)	553		【ターゲット】		
HM423	(7)	554～555左	133～134	【Kopoanu の手紙】		K’akihi utarapake uweoripak an yakka／kampi ani yairaike itaki poka …
HM423	(7)	555右	135	【調査記録】		
HM423	(7)	556～558		【白紙】		
HM423	(7)	559		【調査記録】		saekatta 前へ出ス (ヒキヅリ出ス)
HM423	(7)	560		【ノート裏表紙】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
sakehe は he no ao や oo かも知れない。また、p504に「芸能へコマデ」という書き込みがある。その部分までを何かに発表したという印か。	1919. 12/	【平賀ハル】		
{Kamui oina/Hunna hore/大正8年12月/コポアヌ/東京}	1919. 12/			
	1919. 12/	【コポアヌ】		
{イアンパノとの対話/大正8年12月11日/大貫アイ(イアンパノ)/東京}	1919. 12/			
伝承者が知っている様々な話のあらすじ。狼や熊の呼び方から始まり、ainurakkur の話や虻田のサカナというニシパの話、等など。p513右は p515右として再録されている。	1919. 12. 11	【大貫アイ】		
{Kamui yukara/Nouu nouuu. 化熊を送る話/大正8年12月14日/コポアヌ/東京}	1919. 12/			
p518右は p520右として再録されている。	1919. 12. 14	【コポアヌ】		
{Ainu uwepekere/熊を六年あつかった話/大正8年12月14日/コポアヌ/東京}	1919. 12. 14			
p525右は p527右として再録されている。	1919. 12. 14	【コポアヌ】		
{Shisam uwepekere/炭の俵の小屋/大正8年12月/コポアヌ/東京}	1919. 12. 14			
p537左下部は p539左下部として再録されている。	1919. 12. 14	【コポアヌ】		
{Ainu uwepekere/パンンベをサマイクルに造る話/大正8年12月/コポアヌ/東京}	1934. 8.			
	1934. 8.	【コポアヌ】		
Upash chironnup の物語。この後の p544右~p545にも収録されている。先の uwepekere のすぐ後に続くものなので、誤ってここに収録したものと思われる。	1934. 8.			
{Kamui yukara./Upashchironnup の話。兇獣の話。/大正8年12月/コポアヌ/東京}	1934. 8.			
※p541右から542までに収録された話を再度収録したもの。全く同じ内容なので、誤って収録されたものと思われる。	1934. 8.		旭川	
{Ainu uwepekere/青年妻求説話/大正8年12月/コポアヌ/東京}	1934. 8.		旭川	
青年妻求説話。	1934. 8.		旭川	
{Kopoanu の手紙}	1934. 8.		旭川	
アイヌ語をローマ字で筆記。	1934. 8.	【コポアヌ】	旭川	
鹿や熊を取る時期について。	1934. 8.		千歳	
	1934. 8.			
単語調査 saekatta.	1934. 8.			
書きこみなし。	1934. 8.			

II その他の金田一京助採録ノート

その他のノート				記載内容		
請求番号	ノート	ページ	ページ・コマ 原ノート 記入	内容の種類別	演唱形式	書き出し
ア92 ki	(1)			【ターゲット】		
ア92 ki	(1)	1		【ノート表紙】		
ア92 ki	(1)	2		【白紙】		
ア92 ki	(1)	3		【表題】		文学士 金田一京助／土人語調査／報告第一冊 蝦夷新 曲和訳 一
ア92 ki	(1)	4		【調査記録】		新曲和訳 第一巻ヲ進献スルニ臨ミテ／北海拓殖ノ業漸 ク済リ…
ア92 ki	(1)	5～6左	1	【調査記録】		凡例／アイヌガ聖 視スル歌曲ニ二種アリ。一ヲユカラ (神曲)ト呼ビ、一ヲ／オイナ (神典)ト云フ。…
ア92 ki	(1)	6右		【表題】		AINU YUKARA I. / KUTUNE-SHIRIKA/OKOKKO- ITUREN IHOMA-ITUREN …
ア92 ki	(1)	7左	2	【調査記録】		反魂丸解題／反魂丸ノ曲ハアイヌノ神曲中最大雄篇ノ一 ニシテ…
ア92 ki	(1)	7右～104	3～197	【伝承筆記】	【yukar】	I-reshu yupi 我ヲ養フ兄／I-reshu shapo 我ヲ養フ姉 …
ア92 ki	(1)	105		【白紙】		
ア92 ki	(1)	106		【雑記】		H929. 2 / Ki42-1 / 北海道立図書館
ア92 ki	(1)	107		【ノート裏表 紙】		
ア92 ki	(2)			【ターゲット】		
ア92 ki	(2)	1		【ノート表紙】		
ア92 ki	(2)	2		【白紙】		
ア92 ki	(2)	3		【表題】		土人習慣調査報告／蝦夷詞曲／其 二／「蘆丸ノ曲」／ “SHUPUNE SHIRIKA”／金田一京助
ア92 ki	(2)	4～6左		【調査記録】		「蘆丸ノ曲」解題／詞曲「蘆丸」原名を“Shupune-shirika” と …
ア92 ki	(2)	6右～46	1～81	【伝承筆記】		1 / Shupne-shirika 蘆丸の曲 / Itak-eihakkara 言葉の惑はし。 …
ア92 ki	(2)	47～49		【白紙】		
ア92 ki	(2)	50		【雑記】		3. 99
ア92 ki	(2)	51		【ノート裏表 紙】		

記載内容				
備考	年代	伝承者	調査地	出身地
{土人語調査報告第一冊／蝦夷神曲和訳 宝刀「反魂丸」ノ曲／文学士 金田一京助}				
書き込みなし。				
序文ふうの文章。				
本文で用いられている表現の凡例。				
ワカルパのクトゥネシリカ本文。		【ワカルパ】		
道立図書館の登録印。他は白紙。 登録用のバーコードあり。他は白紙。				
{土人習慣調査報告／蝦夷詞曲 其二「蘆丸ノ曲」／文学士 金田一京助}				
書き込みなし。				
	1920. 5. 8			
ワカルパのズブネシリカ。		【ワカルパ】		
道立図書館の登録印。他は白紙。 登録用のバーコードあり。他は白紙。				